

9 学校の状況

表 4-9-1 学校の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積(m ²)	老朽化度(%)	主要建物建築年度	主要建物構造
小学校	黒磯	1	黒磯小学校	直営		6,574	41.52	平成 22年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	2	稲村小学校	直営	●	7,888	26.67	平成 23年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	東原小学校	直営	●	5,714	70.41	昭和 58年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	4	埼玉小学校	直営		4,951	59.07	平成 4年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	5	豊浦小学校	直営		5,179	88.08	昭和 47年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	6	共英小学校	直営	●	5,617	81.78	昭和 52年度	鉄筋コンクリート
	鍋掛	7	鍋掛小学校	直営		4,661	42.18	平成 11年度	鉄筋コンクリート
	東那須野	8	大原間小学校	直営		6,319	79.76	昭和 53年度	鉄筋コンクリート
	東那須野	9	波立小学校	直営		3,079	48.75	平成 9年度	鉄筋コンクリート
	高林	10	高林小学校	直営		4,070	23.96	平成 14年度	鉄筋コンクリート
	高林	11	青木小学校	直営		3,311	55.08	平成 7年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	12	三島小学校	直営		8,381	40.50	平成 7年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	13	槻沢小学校	直営		5,261	66.80	昭和 53年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	14	東小学校	直営		7,673	65.31	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	15	南小学校	直営		5,788	48.32	平成 5年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	16	西小学校	直営		6,109	55.46	昭和 54年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	17	大山小学校	直営		6,824	65.95	昭和 50年度	鉄筋コンクリート
	箒根	18	関谷小学校	直営		2,885	65.80	平成 3年度	鉄筋コンクリート
	箒根	19	大貫小学校	直営		2,793	69.91	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	箒根	20	横林小学校	直営	●	2,171	71.32	昭和 56年度	鉄筋コンクリート
	箒根	21	金沢小学校	直営		3,174	75.55	昭和 60年度	鉄筋コンクリート
小計						108,420			
中学校	黒磯	1	黒磯中学校	直営		7,130	74.33	平成 1年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	2	黒磯北中学校	直営		7,398	68.51	昭和 60年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	厚崎中学校	直営		6,343	78.63	昭和 54年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	4	日新中学校	直営		6,409	85.81	昭和 50年度	鉄筋コンクリート
	東那須野	5	東那須野中学校	直営		6,490	48.37	平成 1年度	鉄筋コンクリート
	高林	6	高林中学校	直営		5,634	55.76	平成 2年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	7	三島中学校	直営		9,815	45.04	平成 22年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	8	西那須野中学校	直営		10,138	41.34	平成 3年度	鉄筋コンクリート
	箒根	9	箒根中学校	直営		4,249	86.80	昭和 48年度	鉄筋コンクリート
小計						63,607			
小中学校	塩原	1	塩原小中学校	直営		5,851	32.79	平成 26年度	鉄筋コンクリート
小計						5,851			
合計						177,878			

小学校は、市内に 21 施設あり、延床面積は合計 108,420 m²です。

中学校は、市内に 9 施設あり、延床面積は合計 63,607 m²です。

小中学校は、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 5,851 m²です。

表 4-9-2 学校の利用度とコストの一覧

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	児童数/ 生徒数 (人)	児童/ 生徒 1人当たり のフルコスト (円/人)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	児童/ 生徒 1人当たり のフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネット 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
小学校											
黒磯小学校	9,239	31,828	41,067	312	131,626	21,675	62,743	201,099	0	62,743	—
稲村小学校	11,552	38,286	49,838	547	91,111	24,857	74,696	136,555	0	74,696	—
東原小学校	11,437	39,748	51,186	315	162,497	20,272	71,459	226,854	0	71,459	—
埼玉小学校	8,951	35,409	44,360	456	97,282	17,220	61,581	135,047	0	61,581	—
豊浦小学校	9,653	42,640	52,293	352	148,560	17,319	69,613	197,764	0	69,613	—
共英小学校	11,513	35,815	47,329	368	128,612	19,027	66,357	180,318	0	66,357	—
鍋掛小学校	9,312	27,769	37,082	208	178,281	16,181	53,264	256,078	0	53,264	—
大原間小学校	8,564	49,460	58,024	535	108,457	21,554	79,579	148,746	0	79,579	—
波立小学校	5,937	19,149	25,086	95	264,068	10,394	35,481	373,486	0	35,481	—
高林小学校	4,975	37,144	42,120	175	240,686	14,595	56,715	324,088	0	56,715	—
青木小学校	8,199	20,834	29,034	84	345,650	10,616	39,650	472,034	0	39,650	—
三島小学校	23,086	50,952	74,039	757	97,806	26,881	100,920	133,316	0	100,920	—
槻沢小学校	12,538	33,410	45,948	256	179,486	17,276	63,224	246,971	0	63,224	—
東小学校	9,669	34,050	43,720	429	101,911	28,032	71,752	167,254	0	71,752	—
南小学校	6,888	36,732	43,621	399	109,326	20,831	64,452	161,534	0	64,452	—
西小学校	10,399	32,996	43,395	313	138,644	22,265	65,661	209,782	0	65,661	—
大山小学校	9,810	52,375	62,186	656	94,795	20,775	82,961	126,465	0	82,961	—
関谷小学校	6,853	46,063	52,916	145	364,941	8,407	61,324	422,924	8,211	53,112	—
大貫小学校	3,923	36,293	40,216	42	957,539	8,365	48,581	1,156,706	2,848	45,733	—
横林小学校	3,478	28,923	32,402	45	720,055	6,195	38,597	857,731	2,993	35,604	—
金沢小学校	3,430	30,163	33,594	30	1,119,807	8,974	42,568	1,418,954	2,258	40,310	—
小計	189,415	760,049	949,465	6,519	145,645	361,721	1,311,187	201,133	16,310	1,294,877	0
中学校											
黒磯中学校	8,146	37,780	45,926	253	181,528	21,741	67,667	267,462	0	67,667	—
黒磯北中学校	11,113	36,148	47,262	360	131,283	26,826	74,088	205,802	0	74,088	—
厚崎中学校	11,923	44,069	55,992	433	129,313	22,118	78,111	180,396	0	78,111	—
日新中学校	11,241	43,259	54,500	352	154,832	19,114	73,615	209,134	0	73,615	—
東那須野中学校	14,573	32,350	46,923	298	157,461	23,607	70,530	236,681	0	70,530	—
高林中学校	8,555	33,337	41,892	116	361,142	19,515	61,408	529,380	0	61,408	—
三島中学校	20,706	51,307	72,013	738	97,579	33,859	105,873	143,460	0	105,873	—
西那須野中学校	20,023	63,187	83,210	716	116,216	27,056	110,267	154,004	0	110,267	—
篝根中学校	6,918	45,089	52,007	120	433,399	11,104	63,112	525,941	7,986	55,126	—
小計	113,202	386,528	499,731	3,386	147,587	204,945	704,676	208,114	7,986	696,690	0
小中学校											
塩原小中学校	12,619	62,258	74,878	120	623,986	4,130	79,009	658,409	8,202	70,806	—
小計	12,619	62,258	74,878	120	623,986	4,130	79,009	658,409	8,202	70,806	0
合計	315,238	1,208,837	1,524,075	10,025	152,027	570,798	2,094,873	208,964	32,499	2,062,373	0

小学校の児童数の合計は 6,519 人です。フルコストは 1,311,187 千円です。

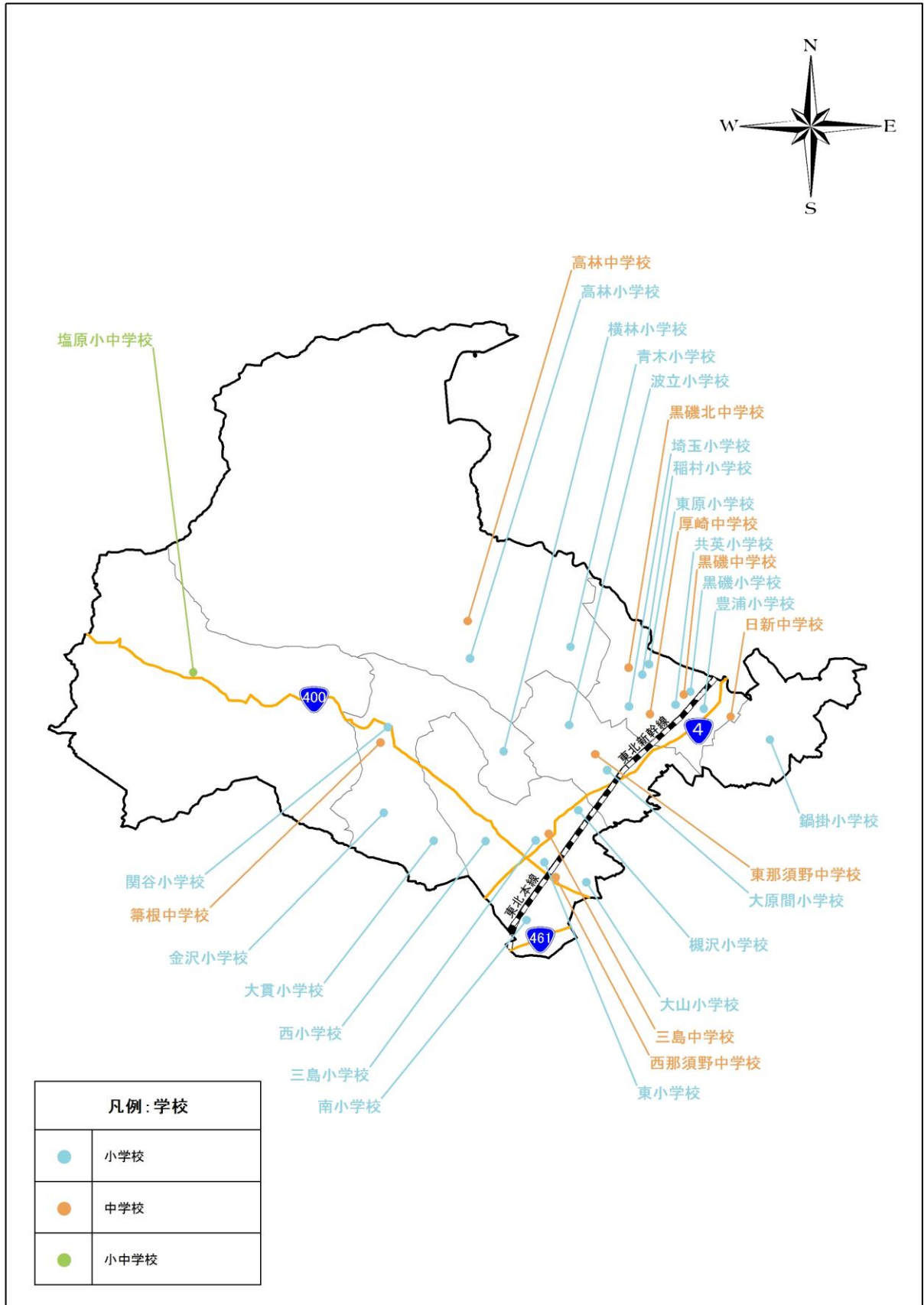
中学校の生徒数の合計は 3,386 人です。フルコストは 704,676 千円です。

小中学校の児童数と生徒数の合計は 120 人です。フルコストは 79,009 千円です。

本市では、学校教育の方針である「人づくり教育」を効果的に進めるため、平成 22 年 10 月に『那須塩原市小中学校適正配置基本計画』を策定し、本計画に基づき、複式学級解消を図ることを目的として、小学校の統廃合を進めてきました。

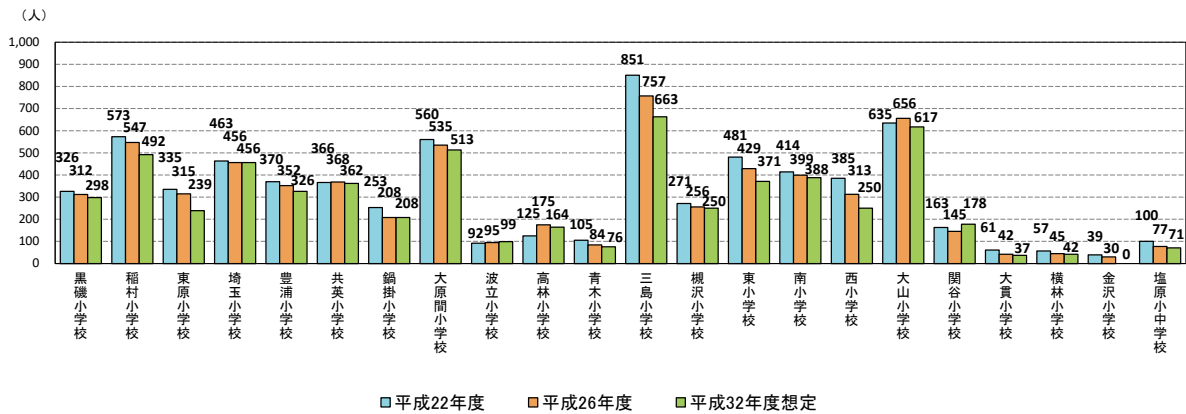
平成 26 年 4 月には、高林小学校と穴沢小学校と戸田小学校を統合。平成 27 年 4 月には、鍋掛小学校と寺子小学校を統合。平成 28 年 4 月には、関谷小学校と金沢小学校を統合しました。また、塩原小中学校は、栃木県内初の校舎一体型小中一貫校として平成 26 年 4 月に開校しました。

図 4-9-1 学校の配置状況



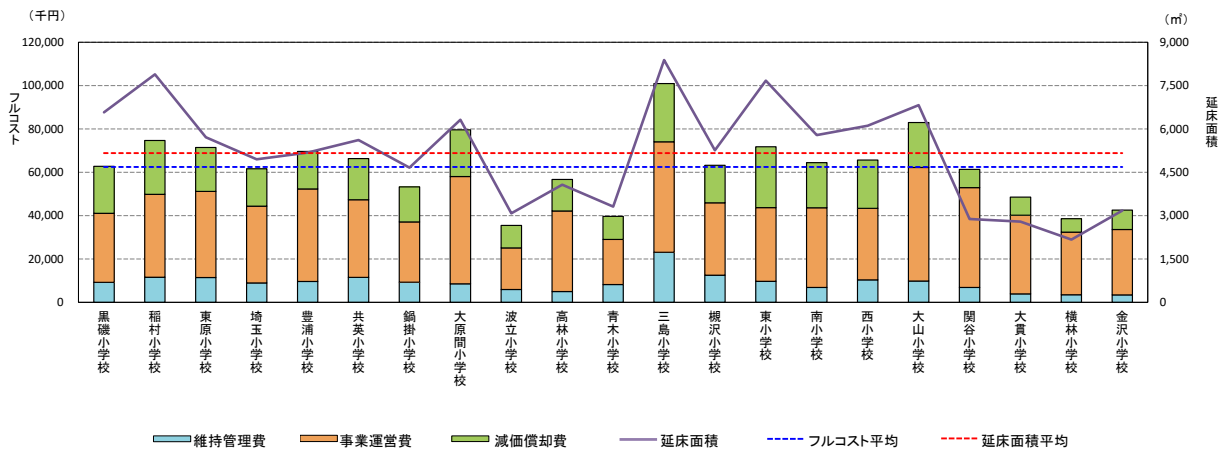
① 〔学校〕 小学校の状況

図 4-9-2 小学校の児童数の推移



小学校のうち、平成 26 年度の児童数が最も多い施設は、三島小学校の 757 人であり、2 番目は大山小学校の 656 人です。最も児童数が少ない施設は、金沢小学校の 30 人であり、2 番目は大貴小学校の 42 人です。

図 4-9-3 小学校のフルコストと延床面積



小学校のうち、延床面積が最も広いのは、三島小学校の 8,381 ㎡であり、2 番目は稲村小学校の 7,888 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、三島小学校の 100,920 千円であり、2 番目は大山小学校の 82,961 千円です。

図 4-9-4 小学校の児童数とフルコスト

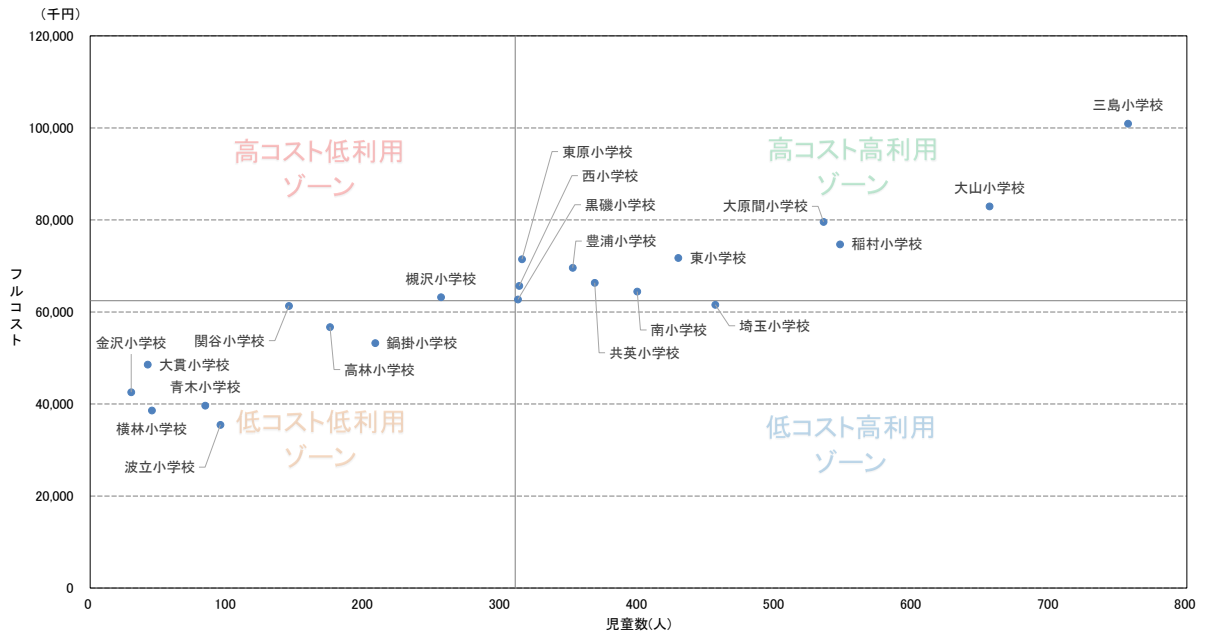


図 4-9-5 小学校の延床面積と耐用年数到来年度

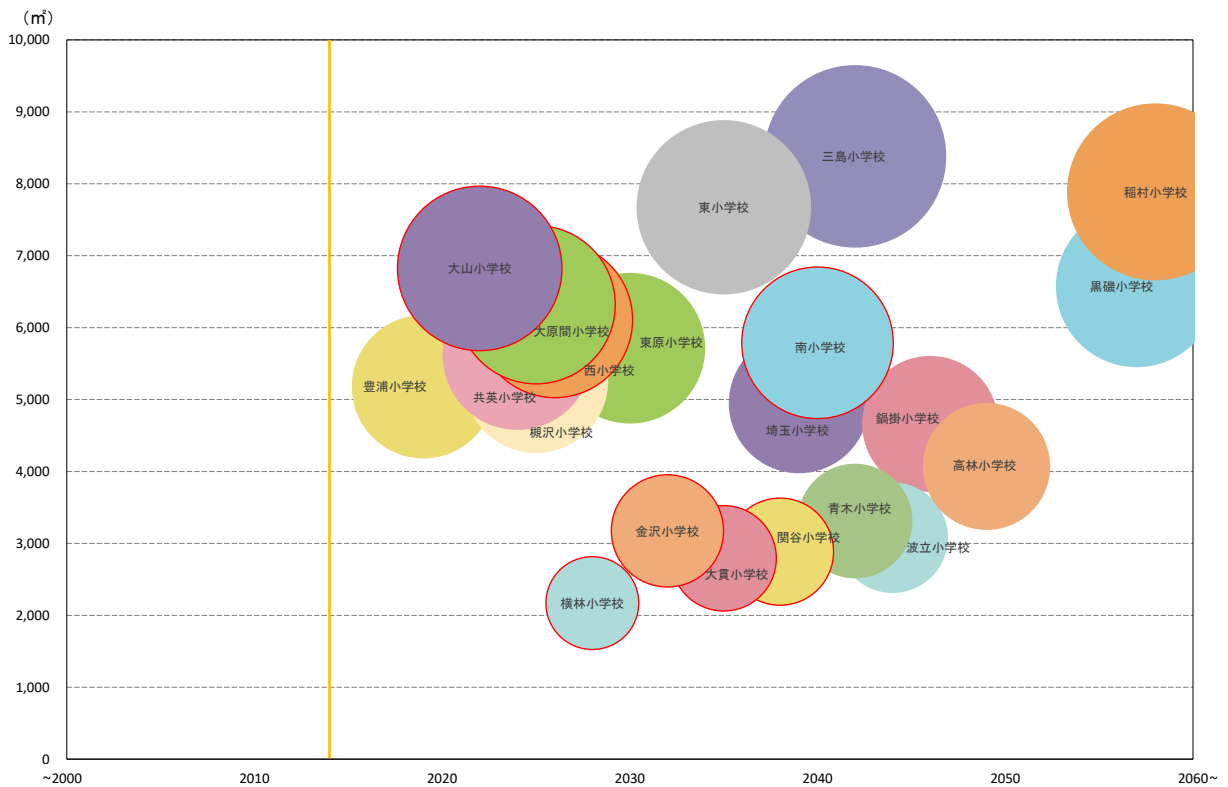


図 4-9-6 小学校のキャッシュ・フローと老朽化度

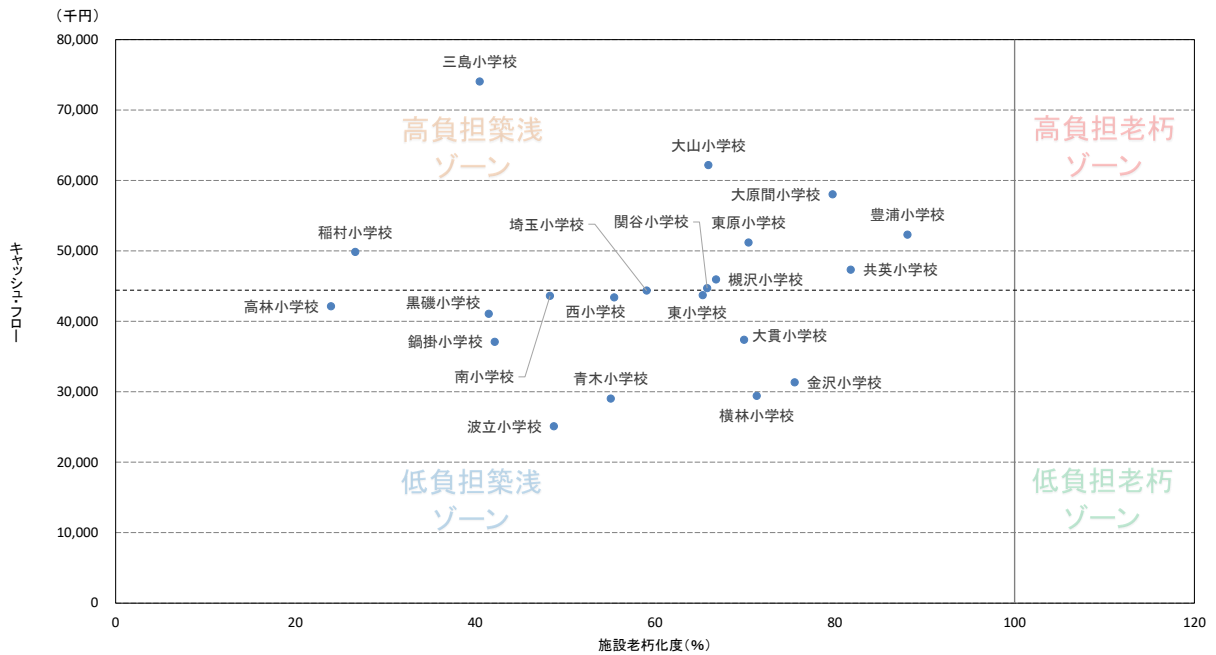


図 4-9-2 のとおり、大半の小学校で、平成 26 年度と比較すると平成 32 年度は児童数が減少すると見込まれており、また、第 1 章「3 人口動向」にもあるとおり、今後、子どもの人口減少が継続することが見込まれます。

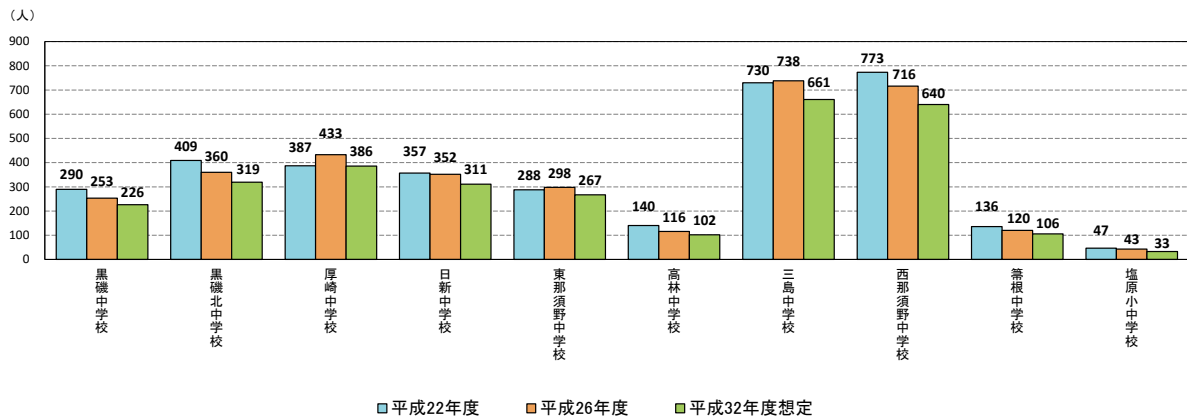
文部科学省が平成 27 年 1 月 27 日に公表した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引～少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて～」によれば、学級数が少ないことによる学校運営上の課題として、クラス替えができないことや遠足などの集団活動・行事の教育効果が下がること、人間関係や相互の評価が固定化しやすいなどの多くのデメリットが挙げられています。さらに、複式学級となる場合には、教員に特別な指導技術が求められるなどの課題も挙げられています。

そのため、今後適正規模を下回る小学校については、児童数の推移を見極め、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」に記載のメリット、デメリットを整理分析し、「人づくり教育」を効果的に進めるための方策を検討する必要があります。

また、学校の耐震補強は平成 27 年度で完了していますが、建築後 40 年を経過する学校もあり、今後の耐用年数の到来に備え、建て替えや修繕の方針を早めに検討する必要があります。

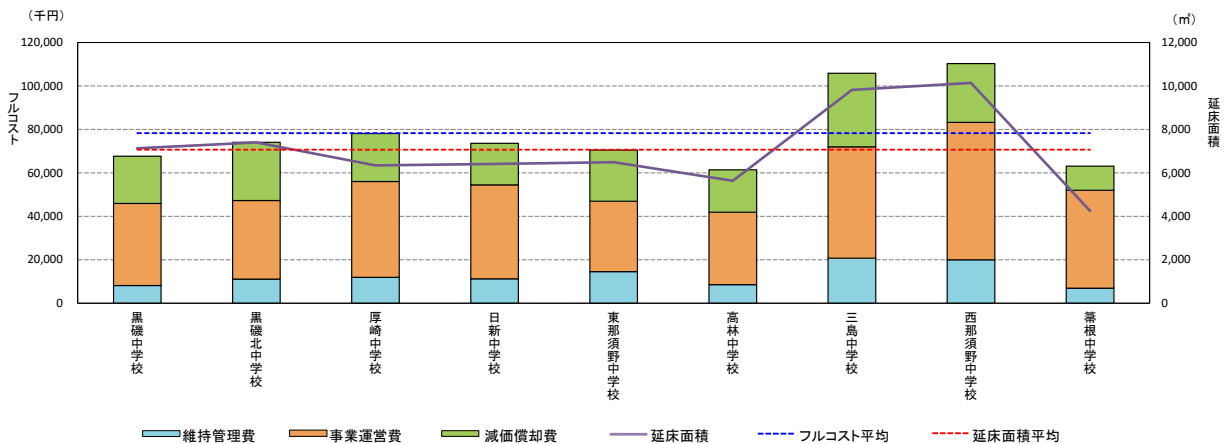
② [学校] 中学校の状況

図 4-9-7 中学校の生徒数の推移



中学校のうち、平成 26 年度の生徒数が最も多い施設は、三島中学校の 738 人であり、2 番目は西那須野中学校の 716 人です。最も生徒数が少ない施設は、塩原小中学校の 43 人であり、2 番目は高林中学校の 116 人です。

図 4-9-8 中学校のフルコストと延床面積



中学校のうち、延床面積が最も広いのは、西那須野中学校の 10,138 ㎡であり、2 番目は三島中学校の 9,815 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、西那須野中学校の 110,267 千円であり、2 番目は三島中学校の 105,873 千円です。

図 4-9-9 中学校の生徒数とフルコスト

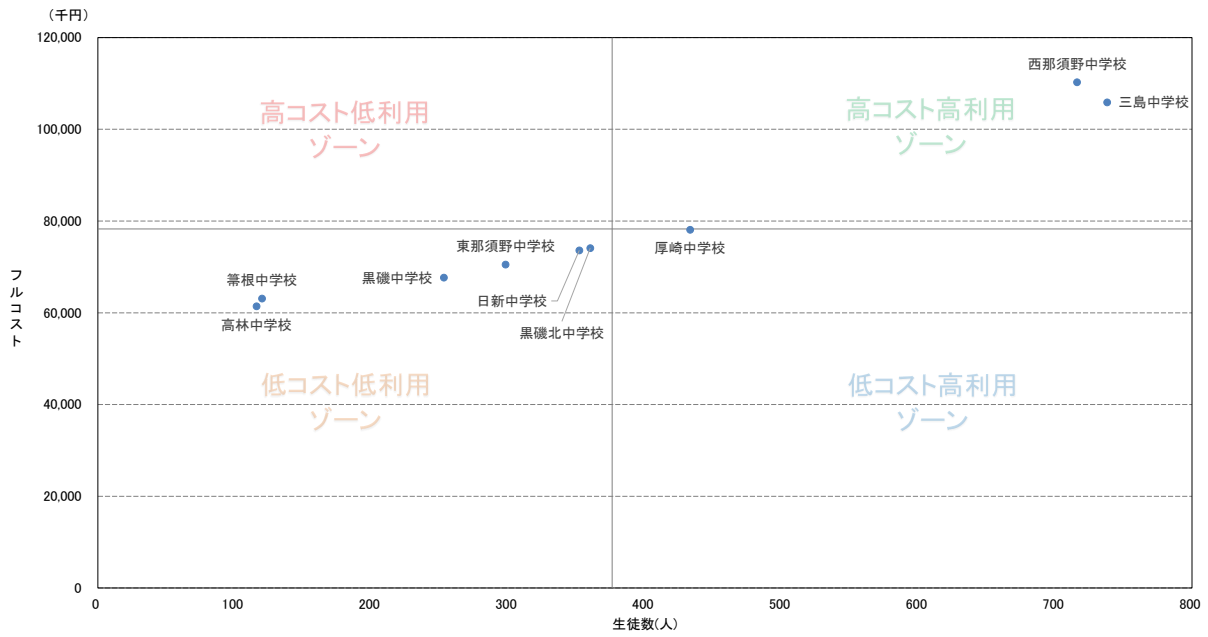


図 4-9-10 中学校の延床面積と耐用年数到来年度

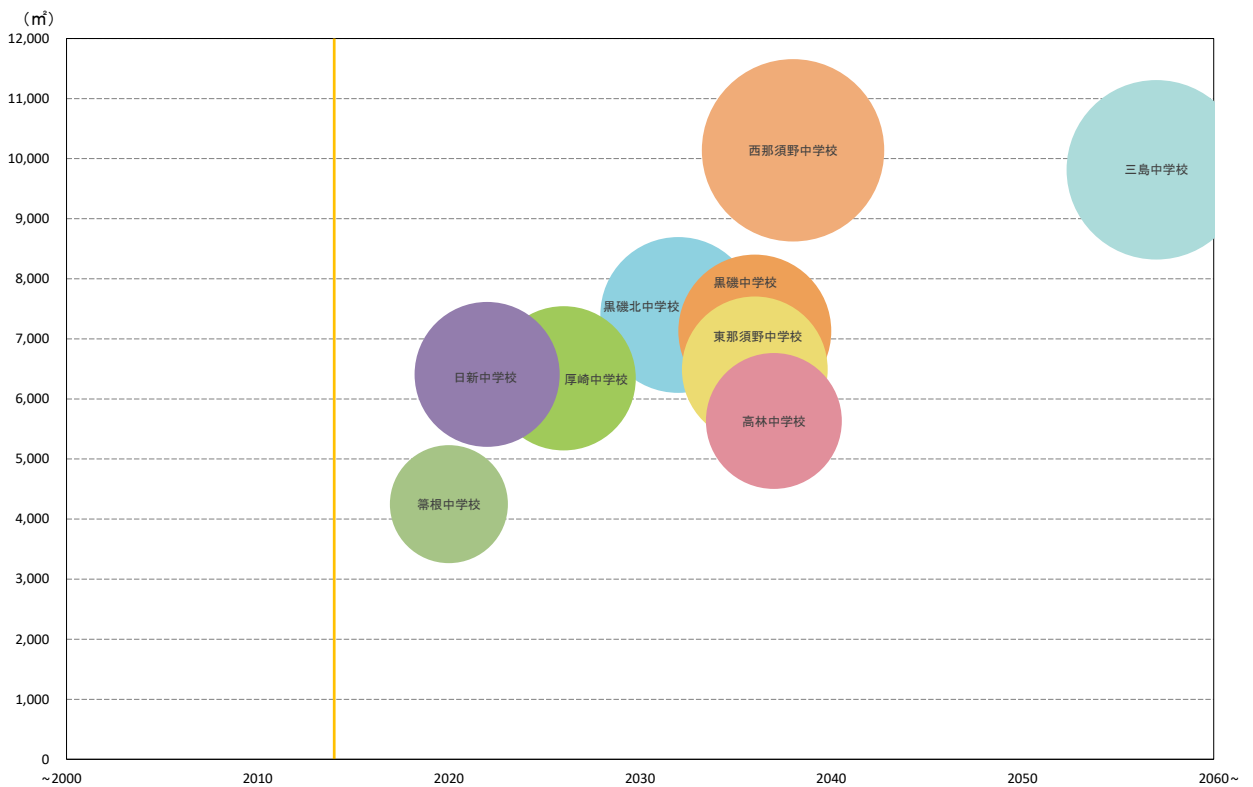


図 4-9-11 中学校のキャッシュ・フローと老朽化度

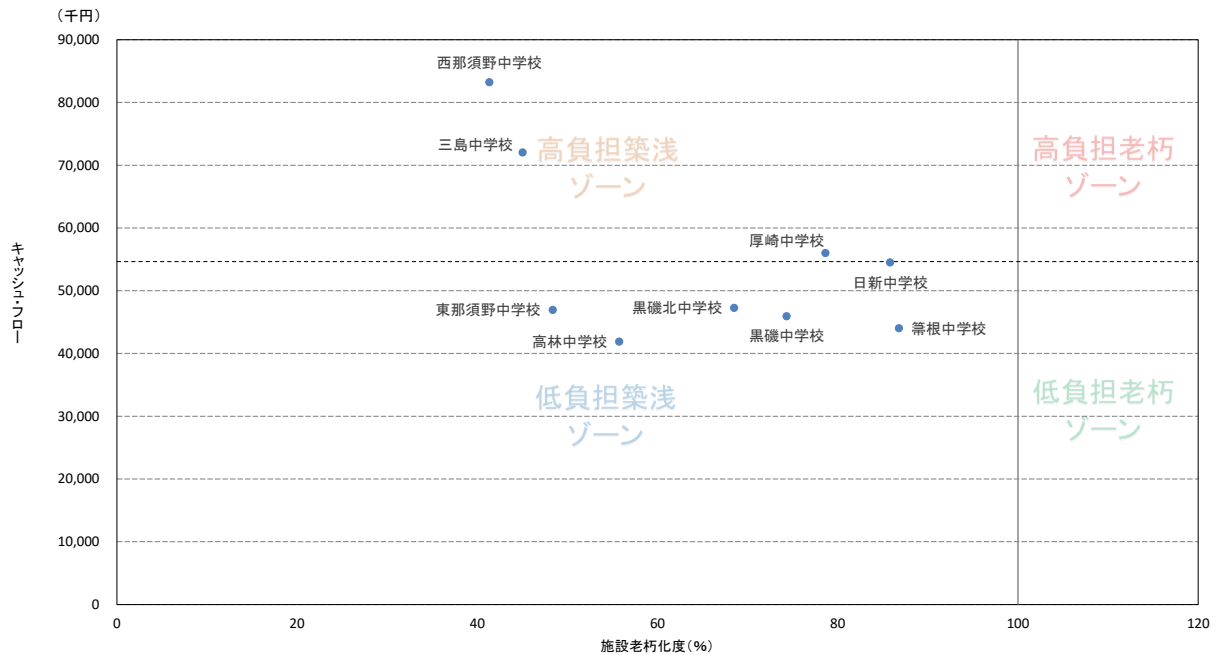


図 4-9-7 のとおり、全ての中学校で、平成 26 年度と比較すると平成 32 年度には生徒数が減少すると見込まれており、また、第 1 章「3 人口動向」にもあるとおり、今後も子どもの人口減少は継続することが見込まれます。

文部科学省が平成 27 年 1 月 27 日に公表した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引～少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて～」によれば、学級数が少ないことによる学校運営上の課題として、クラス替えができないことや部活動の種類が限定されること、遠足などの集団活動・行事の教育効果が下がること、人間関係や相互の評価が固定化しやすいなどの多くのデメリットが挙げられています。さらに、複式学級となる場合には、教員に特別な指導技術が求められること、免許外指導の教科が生まれる可能性があることなどの課題も挙げられています。

また、学校の耐震補強は平成 27 年度で完了していますが、建築後 40 年を経過する学校もあり、今後の耐用年数の到来に備え、建て替えや修繕の方針を早めに検討する必要があります。

③ 【学校】小中学校の状況

塩原小中学校の延床面積は 5,851 m²です。また、フルコストは 79,009 千円です。

塩原小中学校の大部分は、平成 26 年度に建築された新しい施設です。

塩原小中学校の児童・生徒 1 人あたりのフルコストは、658,409 円/人となっており、他の施設と比較すると大きくなっており、

10 その他教育施設の状況

表 4-10-1 その他教育施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
調理場	黒磯	1	黒磯学校給食共同調理場	直営		1,551	45.16	平成 12年度	鉄骨造
	黒磯	2	共英学校給食共同調理場	直営		565	112.90	昭和 54年度	鉄骨造
	西那須野	3	西那須野学校給食共同調理場	直営		2,071	19.35	平成 20年度	鉄骨造
小計						4,188			
適応指導教室	黒磯	1	児童生徒サポートセンター ふれあい	直営		756	94.00	昭和 53年度	鉄骨造
	西那須野	2	適応指導教室あすなろ	直営		310	36.00	平成 8年度	鉄筋コンクリート
	塩原	3	宿泊体験館 メープル	直営		2,356	81.46	昭和 57年度	鉄筋コンクリート
小計						3,422			
合計						7,610			

調理場は、市内に 3 施設あり、延床面積は合計 4,188 ㎡です。

適応指導教室は、市内に 3 施設あり、延床面積は合計 3,422 ㎡です。

表 4-10-2 その他教育施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
調理場											
黒磯学校給食共同調理場	22,035	284,994	307,030	3,878	79,172	3,673	310,704	80,119	204,932	105,771	—
共英学校給食共同調理場	12,228	183,273	195,502	1,931	101,244	0	195,502	101,244	104,502	90,999	—
西那須野学校給食共同調理場	42,046	341,153	383,200	4,580	83,668	4,876	388,076	84,732	242,353	145,723	—
小計	76,311	809,421	885,732	10,389	85,256	8,550	894,283	86,079	551,788	342,494	0
適応指導教室											
児童生徒サポートセンター ふれあい	3,016	11,958	14,975	887	16,882	1,868	16,843	18,989	0	16,843	—
適応指導教室あすなろ	883	11,081	11,964	815	14,680	1,116	13,080	16,049	0	13,080	—
宿泊体験館 メープル	6,918	32,561	39,479	418	94,448	8,585	48,064	114,987	602	47,462	—
小計	10,817	55,601	66,418	2,120	31,329	11,570	77,988	36,787	602	77,386	0
合計	87,128	865,022	952,151	12,509	76,117	20,120	972,271	77,725	552,390	419,881	0

調理場の利用者数の合計は 10,389 人です。フルコストは 894,283 千円です。

適応指導教室の利用者数の合計は 2,120 人です。フルコストは 77,988 千円です。

調理場は学校給食共同調理場で、小中学校の給食の調理及び配送などを行う施設です。

黒磯学校給食共同調理場は、小学校 8 校（黒磯小学校、稲村小学校、東原小学校、埼玉小学校、大原間小学校、波立小学校、高林小学校、青木小学校）と中学校 4 校（黒磯中学校、黒磯北中学校、東那須野中学校、高林中学校）を対象としています。

共英学校給食共同調理場は、小学校3校（豊浦小学校、共英小学校、鍋掛小学校）と中学校2校（厚崎中学校、日新中学校）を対象としています。3施設の中では唯一、調理配送業務を民間委託していません。

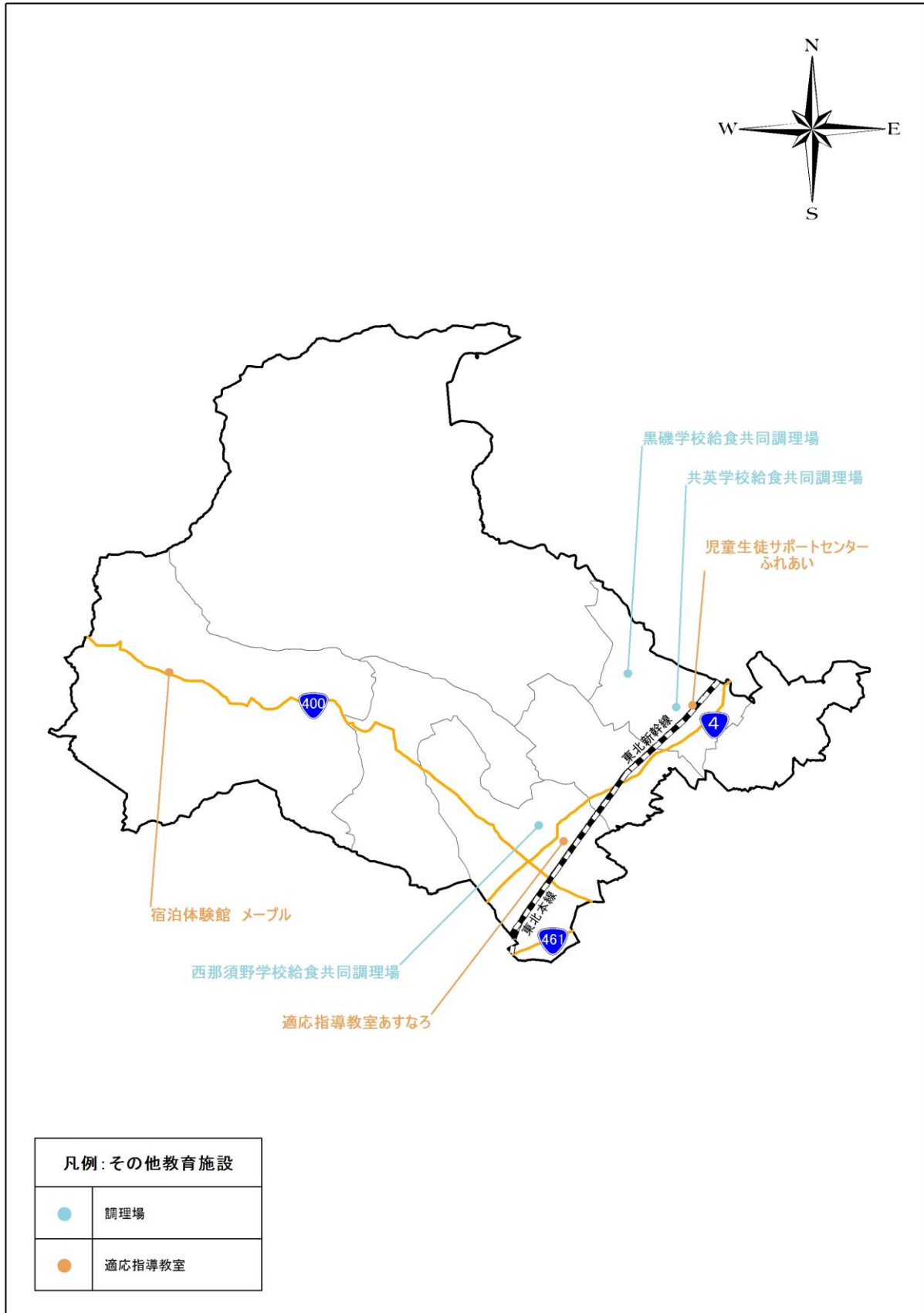
西那須野学校給食共同調理場は、小学校6校（三島小学校、槻沢小学校、東小学校、南小学校、西小学校、大山小学校）と中学校2校（三島中学校、西那須野中学校）を対象としています。また、郷土料理「しもつかれ」の啓発や学校給食訪問などを実施しています。

児童生徒サポートセンターふれあいは、児童生徒の心や行動の問題について、本人保護者および学校への適切な支援を行い、児童生徒の穏やかな成長と将来の自立を促進するための施設です。不登校、いじめ、学校生活や家庭生活に悩みを抱えている児童生徒と保護者を対象に、電話や来所による相談を行っております。

適応指導教室「あすなろ」は、不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、通室する児童生徒を対象に適応指導を行う施設です。

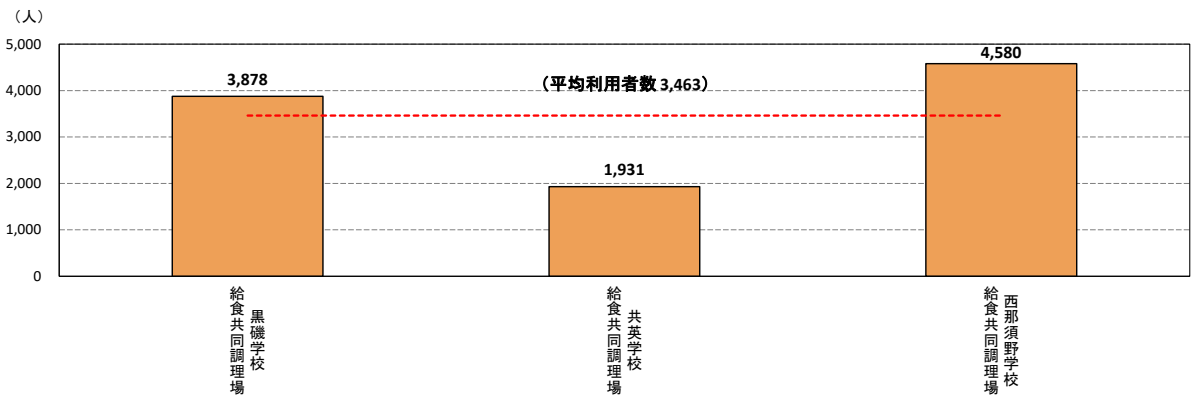
宿泊体験館 メープルは、不登校児童生徒が宿泊体験や様々な体験活動を通して、「生活習慣改善」、「自立心の育成」「心のエネルギーの向上」を図る、不登校改善のきっかけづくりを目的とした支援を行います。

図 4-10-1 その他教育施設の配置状況



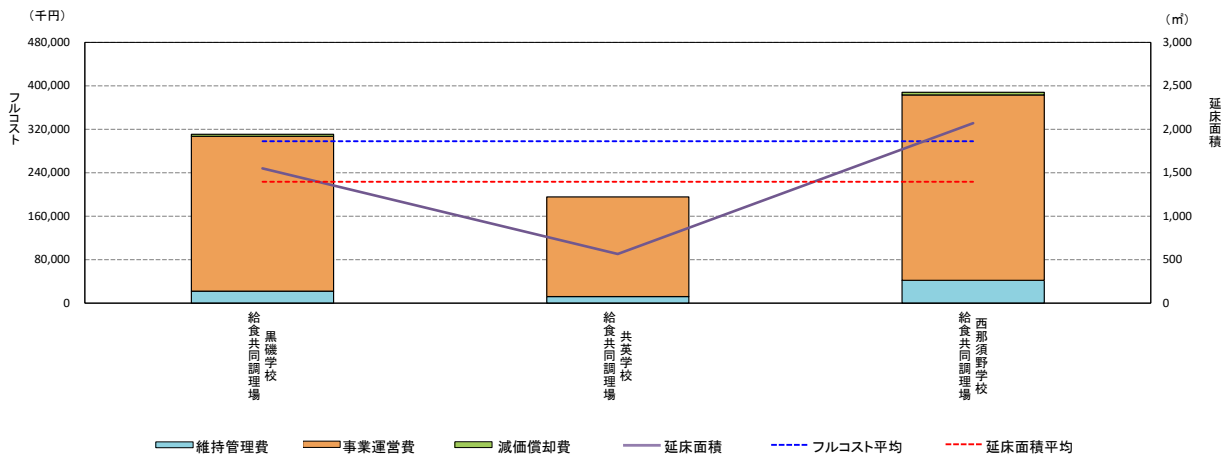
① 〔その他教育施設〕調理場の状況

図 4-10-2 調理場の利用者数(平成 26 年度)



調理場のうち、利用者数が最も多い施設は、西那須野学校給食共同調理場の 4,580 人であり、2 番目は黒磯学校給食共同調理場の 3,878 人です。最も利用者数が少ない施設は、共英学校給食共同調理場の 1,931 人です。

図 4-10-3 調理場のフルコストと延床面積



調理場のうち、延床面積が最も広いのは、西那須野学校給食共同調理場の 2,071 ㎡であり、2 番目は黒磯学校給食共同調理場の 1,551 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、西那須野学校給食共同調理場の 388,076 千円であり、2 番目は黒磯学校給食共同調理場の 310,704 千円です。

図 4-10-4 調理場の利用者数とフルコスト

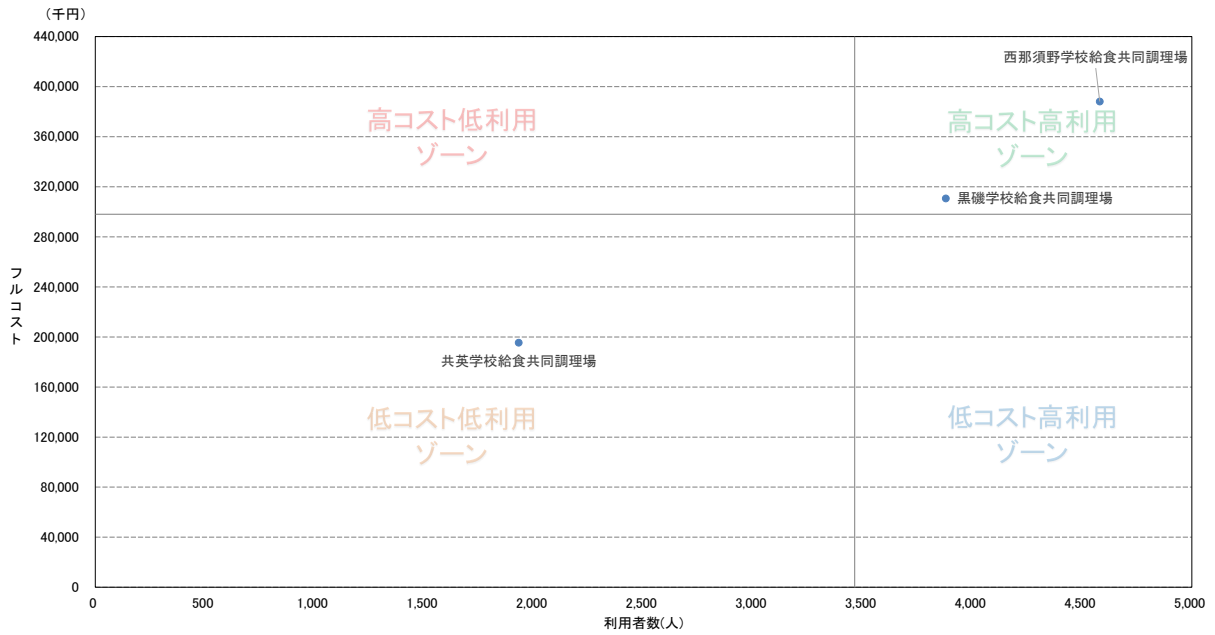
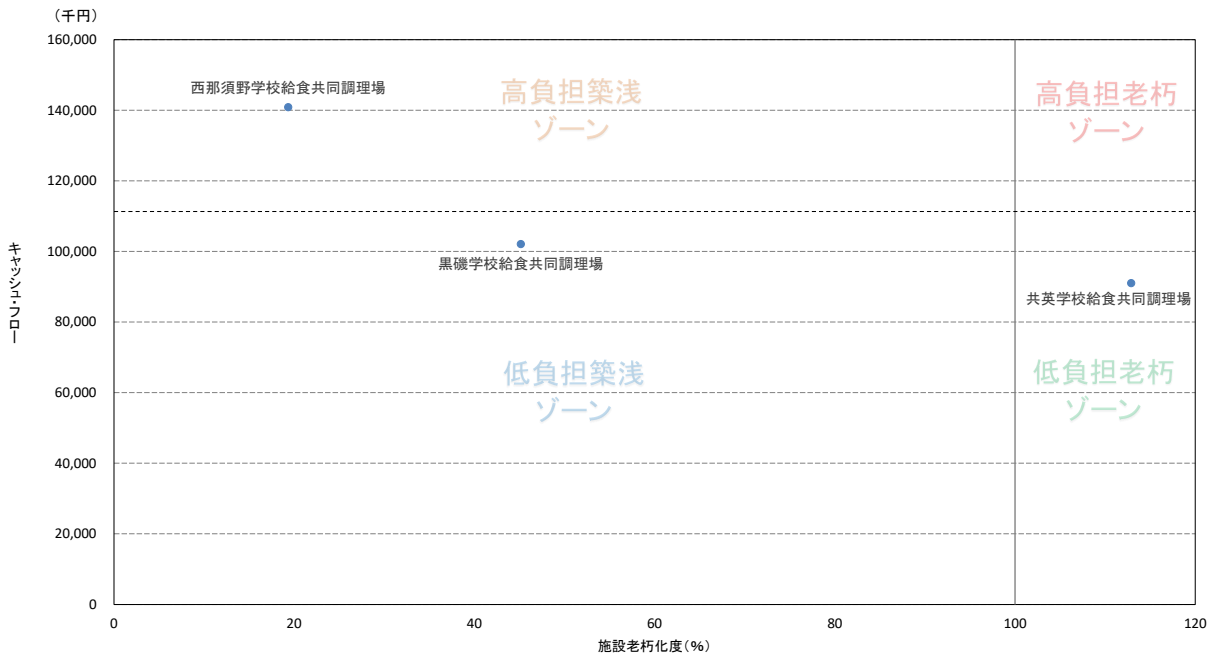


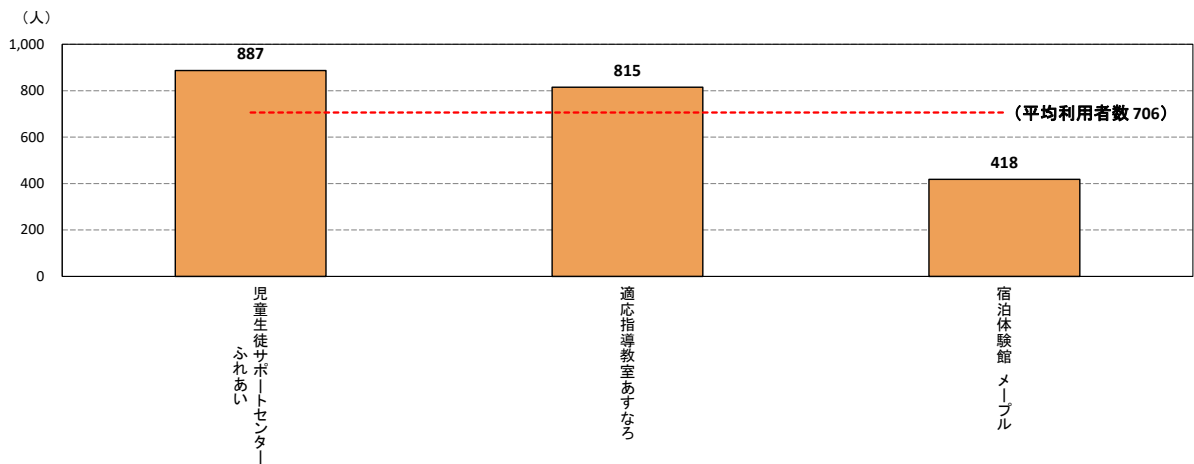
図 4-10-5 調理場のキャッシュ・フローと老朽化度



共英学校給食共同調理場は、昭和 54 年度に建築されており、既に耐用年数が到来し老朽化しているため、早急な対策が必要です。共英学校給食共同調理場では小学校 3 校分だけの給食を調理しています。老朽化対策の検討にあたっては、他の調理場での対応可能性も含めた検討が必要です。学校給食調理場のあり方については、今後の小学校のあり方の検討と並行して進めていく必要があります。

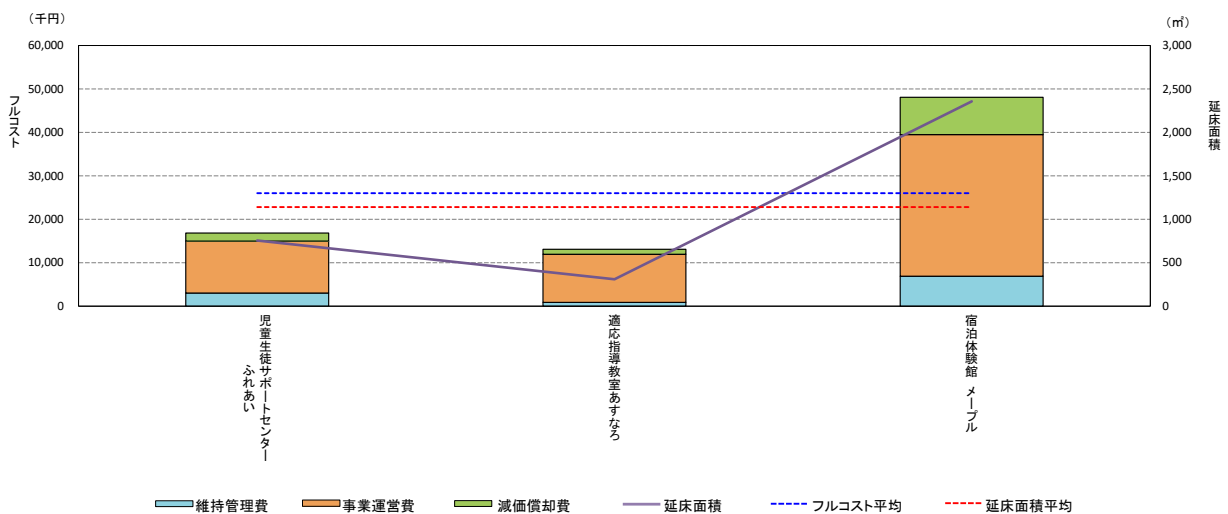
② 〔その他教育施設〕 適応指導教室の状況

図 4-10-6 適応指導教室の利用者数(平成 26 年度)



適応指導教室のうち、利用者数が最も多い施設は、児童生徒サポートセンター ふれあいの887人であり、2番目は適応指導教室あすなろの815人です。最も利用者数が少ない施設は、宿泊体験館 メープルの418人です。

図 4-10-7 適応指導教室のフルコストと延床面積



適応指導教室のうち、延床面積が最も広いのは、宿泊体験館 メープルの2,356㎡であり、2番目は児童生徒サポートセンターふれあいの756㎡です。また、フルコストが最も高いのは、宿泊体験館 メープルの48,064千円であり、2番目は児童生徒サポートセンター ふれあいの16,843千円です。

図 4-10-8 適応指導教室の利用者数とフルコスト

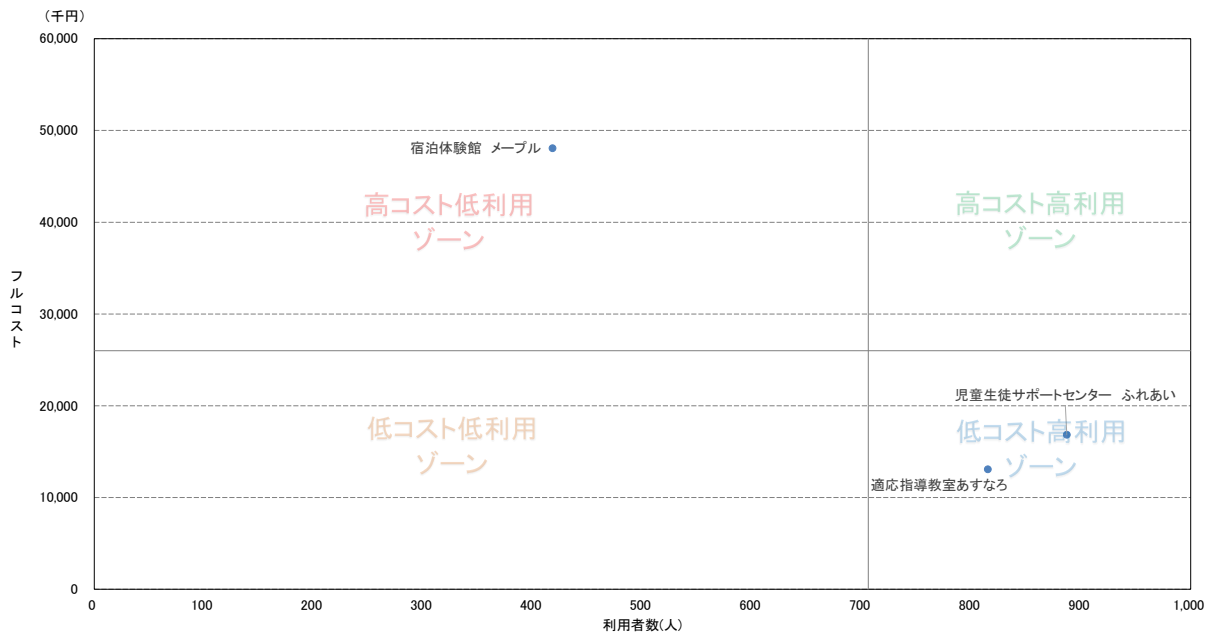
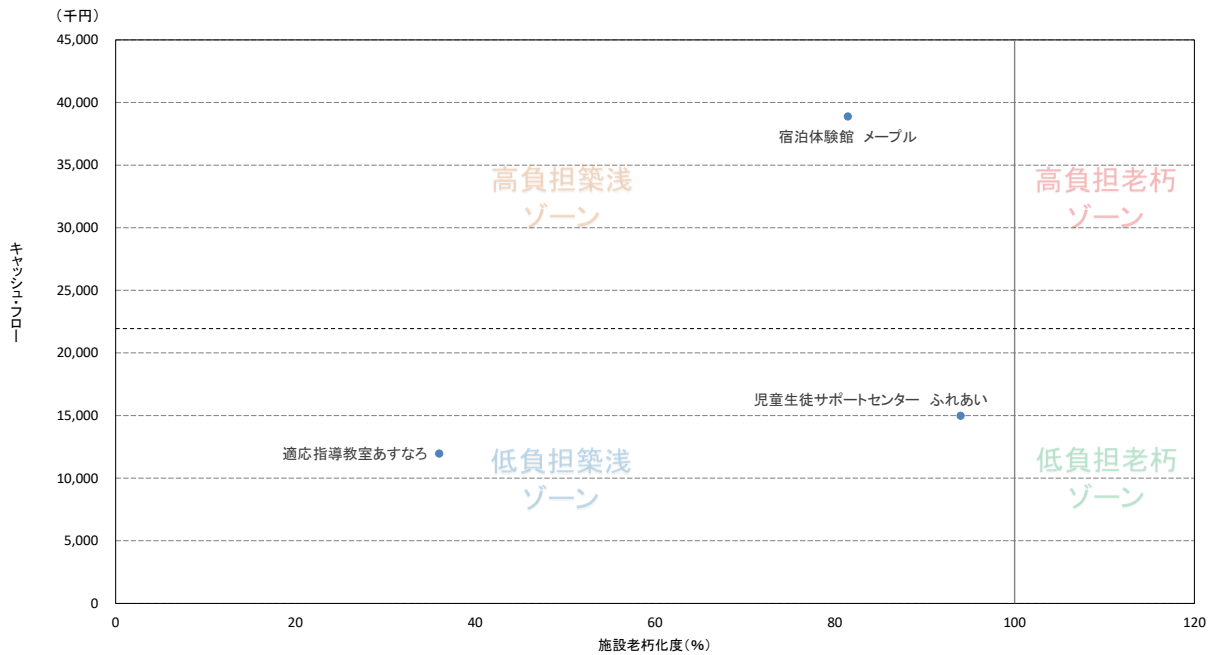


図 4-10-9 適応指導教室のキャッシュ・フローと老朽化度



児童生徒サポートセンターふれあい及び宿泊施設メープルはともに老朽化度が80%を超えており、老朽化対策が急務な状況です。

宿泊体験館メープルは、宿泊施設であることから他の2施設と比べてキャッシュ・フローが大きくなっています。今後の当行政サービスのあり方も含めた老朽化対策が必要です。

1.1 幼稚園・保育園の状況

表 4-11-1 幼稚園・保育園の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
幼稚園	塩原	1	塩原幼稚園	直営		571	115.71	昭和 52年度	鉄骨造
小計						571			
保育園	黒磯	1	わかば保育園	直営		545	194.39	昭和 46年度	木造
	黒磯	2	さくら保育園	直営		686	42.55	平成 6年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	いなむら保育園	直営		638	117.35	昭和 49年度	鉄骨造
	黒磯	4	さきたま保育園	直営		636	100.00	昭和 55年度	鉄骨造
	黒磯	5	とよら保育園	直営		450	87.23	昭和 48年度	鉄骨造
	鍋掛	6	なべかけ保育園	直営		374	68.18	平成 11年度	木造
	東那須野	7	ひがしなす保育園	直営		761	117.96	昭和 63年度	木造
	高林	8	たかはやし保育園	直営		623	59.09	平成 13年度	木造
	西那須野	9	永田保育園	直営		1,086	37.11	平成 26年度	鉄骨造
	西那須野	10	三島保育園	直営		793	170.74	昭和 51年度	木造
	西那須野	11	南保育園	直営		735	68.09	昭和 57年度	鉄骨造
	箒根	12	大貫保育園	直営		500	122.73	昭和 62年度	木造
小計						7,827			
合計						8,398			

幼稚園は、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 571 ㎡です。

保育園は、市内に 12 施設あり、延床面積は合計 7,827 ㎡です。

表 4-11-2 幼稚園・保育園の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	園児数 (人)	園児数 1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	園児数 1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
幼稚園											
塩原幼稚園	1,461	20,657	22,118	5	4,423,709	0	22,118	4,423,709	607	21,511	—
小計											0
保育園											
わかば保育園	5,608	123,952	129,561	149	869,538	15	129,576	869,638	23,617	105,959	—
さくら保育園	2,048	96,751	98,800	112	882,144	2,339	101,140	903,036	25,806	75,334	—
いなむら保育園	5,004	109,942	114,946	146	787,304	15	114,961	787,407	26,548	88,413	—
さきたま保育園	3,246	124,484	127,730	148	863,044	1,336	129,066	872,072	29,784	99,282	—
とよら保育園	3,091	88,169	91,260	101	903,571	693	91,953	910,433	17,576	74,377	—
なべかけ保育園	3,015	83,877	86,893	71	1,223,845	1,634	88,527	1,246,864	15,012	73,515	—
ひがしなす保育園	3,238	111,647	114,886	146	786,893	8	114,894	786,951	36,076	78,818	—
たかはやし保育園	2,122	88,796	90,919	92	988,250	2,721	93,640	1,017,830	18,780	74,860	—
永田保育園	2,538	96,834	99,372	110	903,384	8	99,380	903,463	25,610	73,770	—
三島保育園	6,091	111,350	117,442	124	947,116	24	117,467	947,315	27,151	90,316	—
南保育園	2,605	118,358	120,964	125	967,713	1,131	122,095	976,763	28,327	93,768	—
大貫保育園	3,360	75,040	78,400	64	1,225,014	0	78,400	1,225,014	12,827	65,573	—
小計											0
合計											0

幼稚園の園児数の合計は 5 人です。フルコストは 22,118 千円です。

保育園の園児数の合計は 1,388 人です。フルコストは 1,281,105 千円です。

幼稚園は、満3歳から小学校就学までの幼児を保育し、年齢に相応しい適切な環境を整え、心身の発達を助長することを目的とする教育施設です。

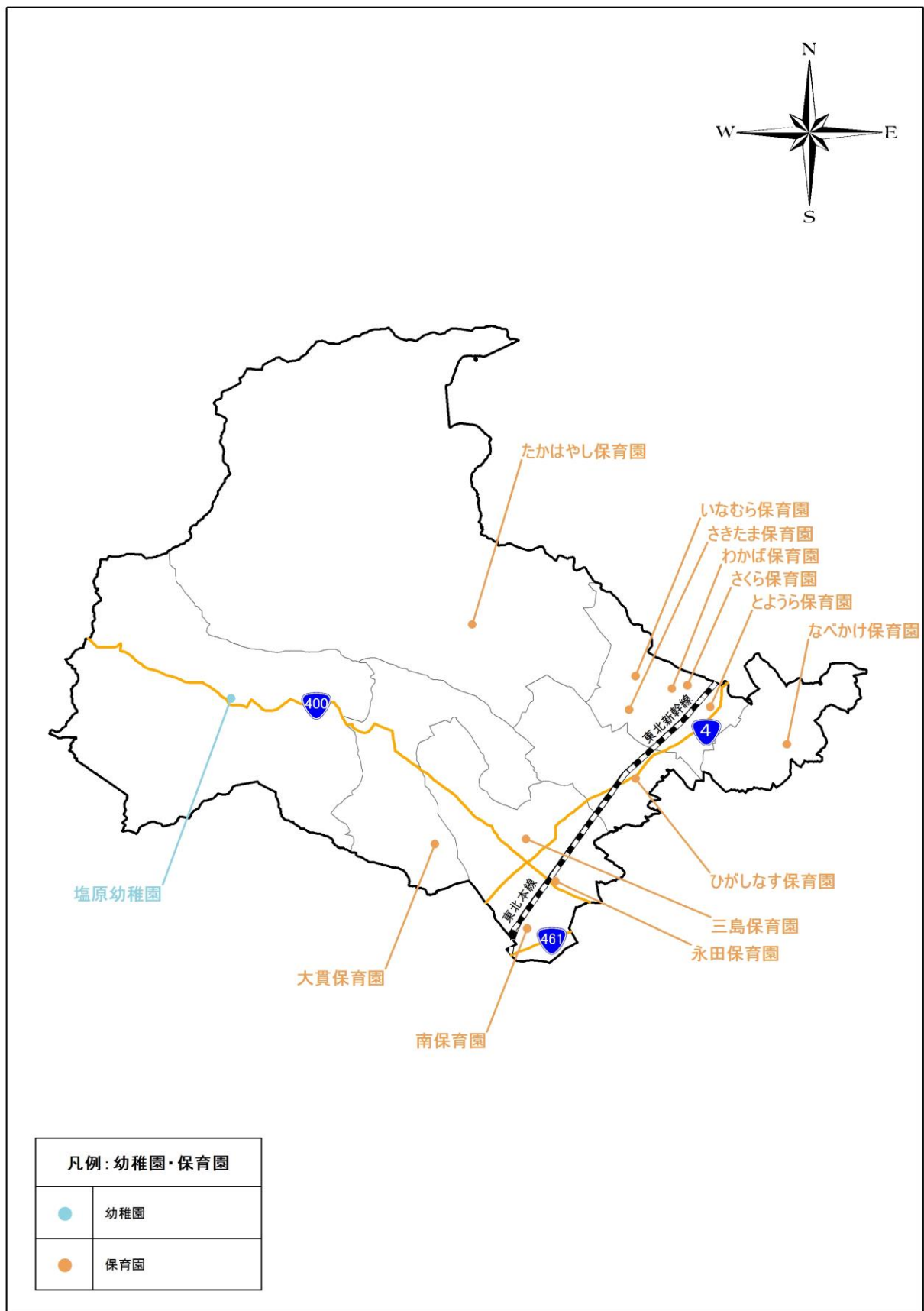
市内の公立の幼稚園は、塩原幼稚園1園のみでしたが、塩原幼稚園と私立の塩原保育園をそれぞれ閉園し、平成28年4月1日から私立の認定こども園に移行しました。

保育園は、保護者が働いているなどの何らかの理由によって保育を必要とする乳児・幼児を預かり保育することを目的とする児童福祉施設です。

市では、平成28年3月に「那須塩原市保育園整備計画（後期計画）」を改定し、市内の保育園等における入園待ち児童の解消等に向けて、各種施策を展開しています。

とようら保育園については民営化により、平成28年4月1日から私立の保育園となりました。

図 4-11-1 幼稚園・保育園の配置状況

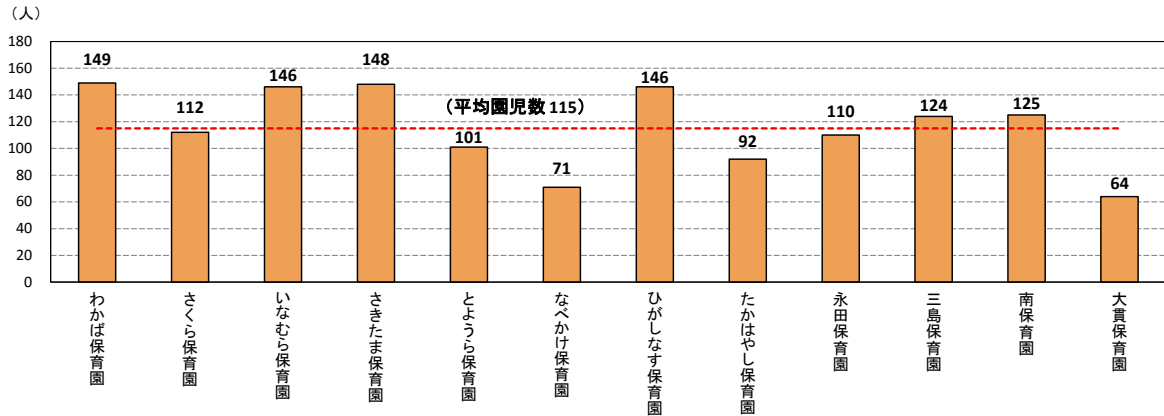


① 〔幼稚園・保育園〕 幼稚園の状況

塩原幼稚園の延床面積は571㎡です。また、フルコストは22,118千円です。

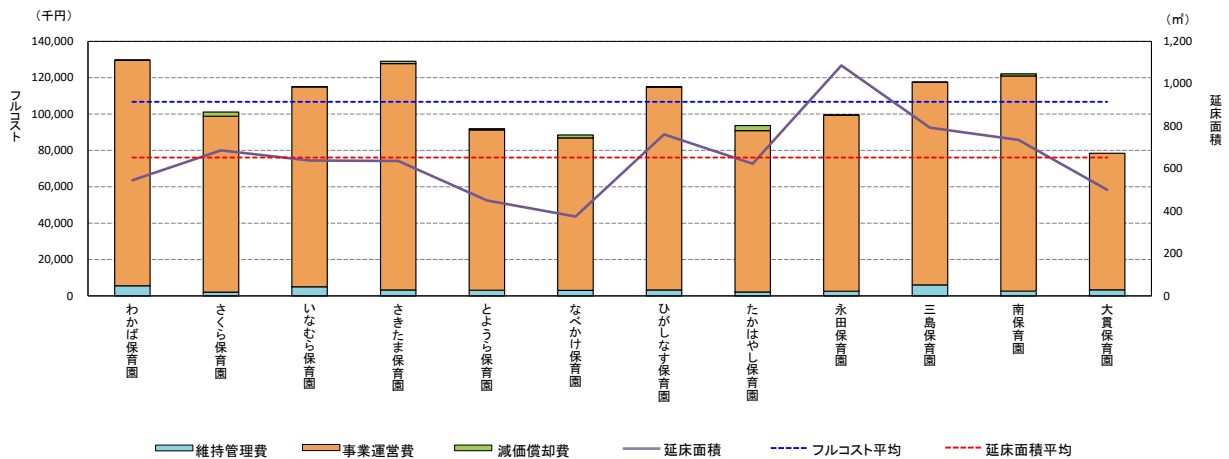
② 〔幼稚園・保育園〕 保育園の状況

図 4-11-2 保育園の園児数



保育園のうち、平成26年度の園児数が最も多い施設は、わかば保育園の149人であり、2番目はさきたま保育園の148人です。最も園児数が少ない施設は、大貫保育園の64人であり、2番目はなべかけ保育園の71人です。

図 4-11-3 保育園のフルコストと延床面積



保育園のうち、延床面積が最も広いのは、永田保育園の1,086㎡であり、2番目は三島保育園の793㎡です。また、フルコストが最も高いのは、わかば保育園の129,576千円であり、2番目はさきたま保育園の129,066千円です。

図 4-11-4 保育園の園児数とフルコスト

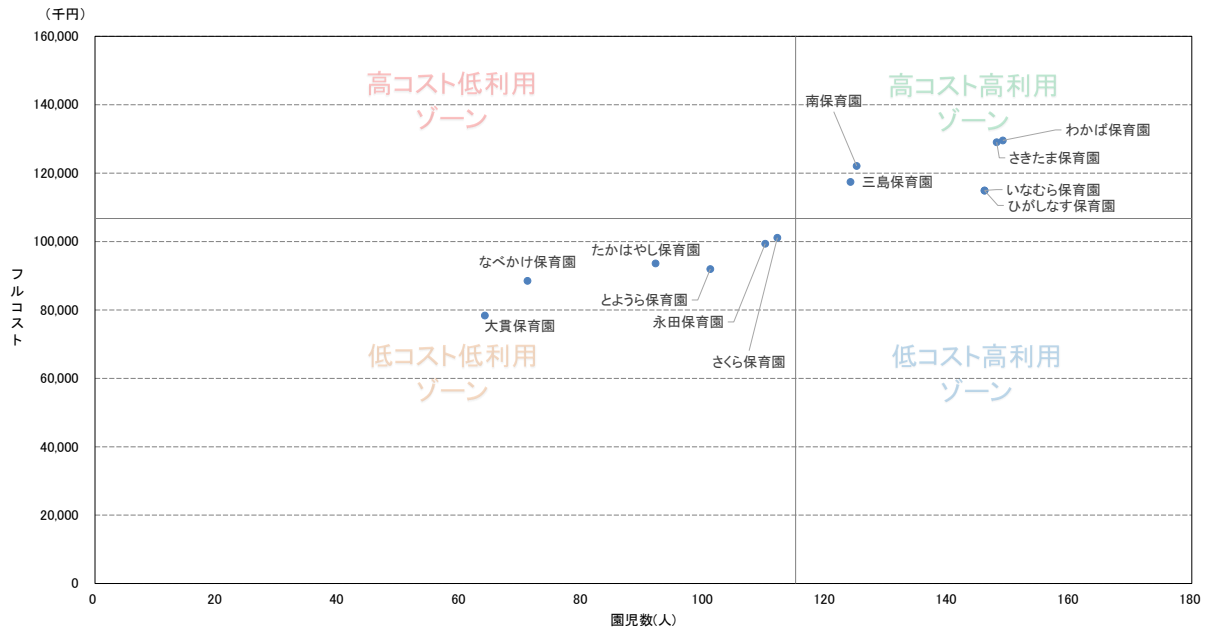
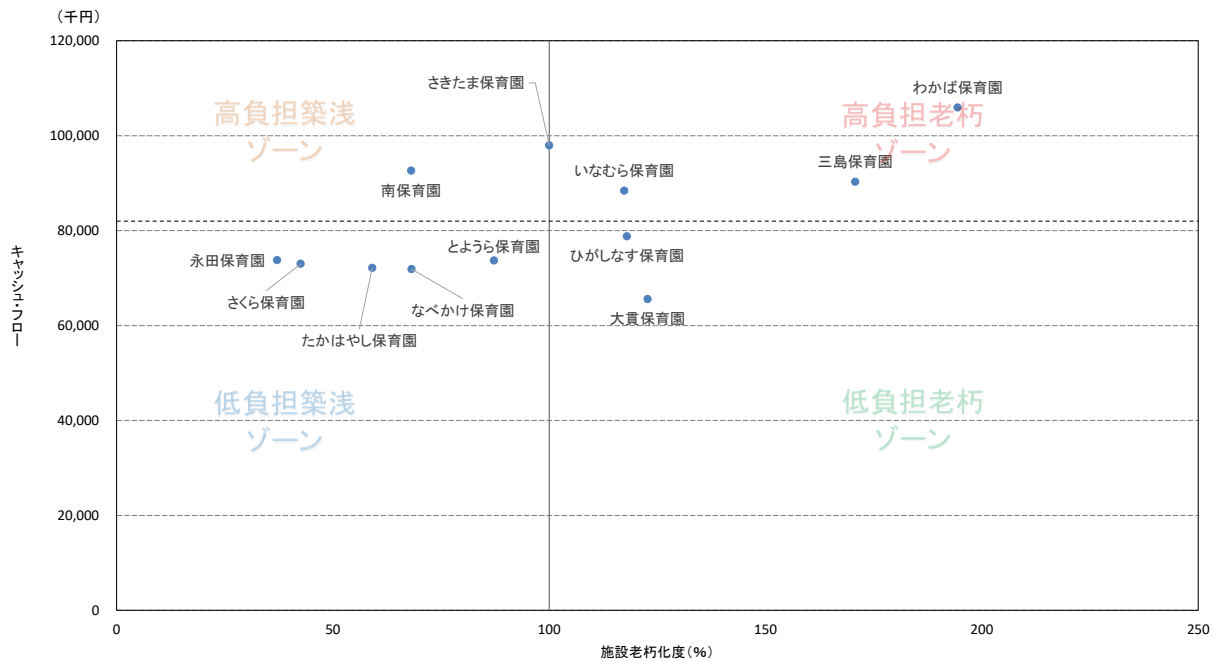


図 4-11-5 保育園のキャッシュ・フローと老朽化度



公立の保育園は、市内に 12 箇所設置されていましたが、とようら保育園を平成 28 年 4 月 1 日から民営化しました。

大貫保育園、わかば保育園、三島保育園、いなむら保育園、ひがしなす保育園は老朽化度が 100% を超えていることから老朽化対策が急務です。保育園については、今後の地域ごとの人口動態を見据え、保育所総数、設置地域を検討することが必要になってくることが想定されます。

1 2 幼児・児童施設の状況

表 4-12-1 幼児・児童施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
児童クラブ	黒磯	1	埼玉小学校放課後児童クラブ	貸付		206	0.00	平成 26年度	鉄骨造
	黒磯	2	豊浦小学校放課後児童クラブ	貸付		149	9.09	平成 24年度	木造
	黒磯	3	黒磯小学校放課後児童クラブ	貸付		134	11.76	平成 22年度	鉄骨造
	黒磯	4	稲村小学校放課後児童クラブ	貸付	●	128	80.85	昭和 51年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	5	東原小学校放課後児童クラブ	貸付	●	91	91.18	昭和 58年度	鉄骨造
	黒磯	6	共英小学校放課後児童クラブ	貸付	●	68	78.72	昭和 52年度	鉄筋コンクリート
	鍋掛	7	鍋掛小学校放課後児童クラブ	貸付		71	63.64	平成 12年度	木造
	東那須野	8	大原間小学校放課後児童クラブ	貸付		168	85.19	平成 3年度	鉄骨造
	高林	9	高林小学校放課後児童クラブ	貸付		148	9.09	平成 24年度	木造
	西那須野	10	三島小学校放課後児童クラブ	貸付		248	29.41	平成 16年度	鉄骨造
	西那須野	11	三島小学校 なかよし放課後児童クラブ	貸付		94	14.71	平成 21年度	鉄骨造
	西那須野	12	西小学校放課後児童クラブ	貸付		161	2.94	平成 25年度	鉄骨造
	西那須野	13	東小学校放課後児童クラブ (西那須野公民館)	貸付	●	86	17.02	平成 18年度	鉄骨鉄筋コンクリート
	西那須野	14	南小学校放課後児童クラブ (南公民館)	貸付		99	52.63	平成 6年度	鉄骨造
	西那須野	15	槻沢小学校放課後児童クラブ (狩野公民館)	貸付	●	32	60.53	平成 3年度	鉄骨造
	西那須野	16	大山小学校放課後児童クラブ (大山公民館)	貸付		178	23.68	平成 17年度	鉄骨造
	西那須野	17	大山小学校あおぞら放課後児童クラブ (大山公民館)	貸付		112	87.50	平成 5年度	木造
	碓根	18	大貫小学校放課後児童クラブ	貸付		166	82.35	昭和 61年度	鉄骨造
	碓根	19	関谷小学校放課後児童クラブ	貸付		92	50.00	平成 15年度	木造
	碓根	20	横林小学校放課後児童クラブ	貸付	●	45	105.88	昭和 53年度	鉄骨造
小計						2,477			
子育て 相談センター	黒磯	1	子育て相談センター(いきふれ内)	直営	●	380	42.55	平成 6年度	鉄筋コンクリート
小計						380			
合計						2,858			

児童クラブは、市内に 20 施設あり、延床面積は合計 2,477 ㎡です。

子育て相談センターは、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 380 ㎡です。

表 4-12-2 幼児・児童施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者 数 (人)	利用者 1人当り のコスト (円/人)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当り のフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネット コスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
児童クラブ											
埼玉小学校放課後児童クラブ	0	4,973	4,973	61	81,528	0	4,973	81,528	0	4,973	—
豊浦小学校放課後児童クラブ	0	4,958	4,958	52	95,359	615	5,574	107,193	0	5,574	—
黒磯小学校放課後児童クラブ	0	4,296	4,296	55	78,125	323	4,619	83,998	0	4,619	—
稲村小学校放課後児童クラブ	0	4,265	4,265	38	112,236	380	4,645	122,241	0	4,645	—
東原小学校放課後児童クラブ	0	5,154	5,154	39	132,153	0	5,154	132,153	0	5,154	—
共英小学校放課後児童クラブ	0	5,080	5,080	39	130,256	267	5,347	137,110	0	5,347	—
鍋掛小学校放課後児童クラブ	0	4,162	4,162	37	112,505	294	4,457	120,473	0	4,457	—
大原間小学校放課後児童クラブ	0	4,005	4,005	49	81,754	447	4,453	90,893	0	4,453	—
高林小学校放課後児童クラブ	0	4,858	4,858	56	86,767	645	5,504	98,302	0	5,504	—
三島小学校放課後児童クラブ	0	4,421	4,421	52	85,032	0	4,421	85,032	0	4,421	—
三島小学校なかよし 放課後児童クラブ	0	4,236	4,236	35	121,048	226	4,463	127,516	0	4,463	—
西小学校放課後児童クラブ	0	4,934	4,934	48	102,798	387	5,321	110,866	0	5,321	—
東小学校放課後児童クラブ (西那須野公民館)	0	4,515	4,515	39	115,769	256	4,771	122,348	0	4,771	—
南小学校放課後児童クラブ (南公民館)	0	4,649	4,649	48	96,854	240	4,889	101,866	0	4,889	—
梶沢小学校放課後児童クラブ (狩野公民館)	0	4,674	4,674	36	129,833	78	4,752	132,020	0	4,752	—
大山小学校放課後児童クラブ (大山公民館)	0	4,653	4,653	50	93,060	432	5,085	101,710	0	5,085	—
大山小学校あおぞら 放課後児童クラブ(大山公民館)	0	4,187	4,187	37	113,162	446	4,633	125,240	0	4,633	—
大貫小学校放課後児童クラブ	0	2,787	2,787	7	398,235	397	3,184	454,981	0	3,184	—
関谷小学校放課後児童クラブ	0	4,719	4,719	48	98,323	372	5,092	106,086	0	5,092	—
横林小学校放課後児童クラブ	0	2,757	2,757	8	344,625	0	2,757	344,625	0	2,757	—
小計	0	88,290	88,290	834	105,863	5,813	94,103	112,833	0	94,103	0
子育て相談センター											
子育て相談センター(いきふれ内)	2,698	50,612	53,310	12,249	4,352	1,129	54,440	4,444	0	54,440	—
小計	2,698	50,612	53,310	12,249	4,352	1,129	54,440	4,444	0	54,440	0
合計	2,698	138,902	141,601	13,083	10,823	6,943	148,544	11,354	0	148,544	0

児童クラブの利用者数の合計は 834 人です。フルコストは 94,103 千円です。

子育て相談センターの利用者数の合計は 12,249 人です。フルコストは 54,440 千円です。

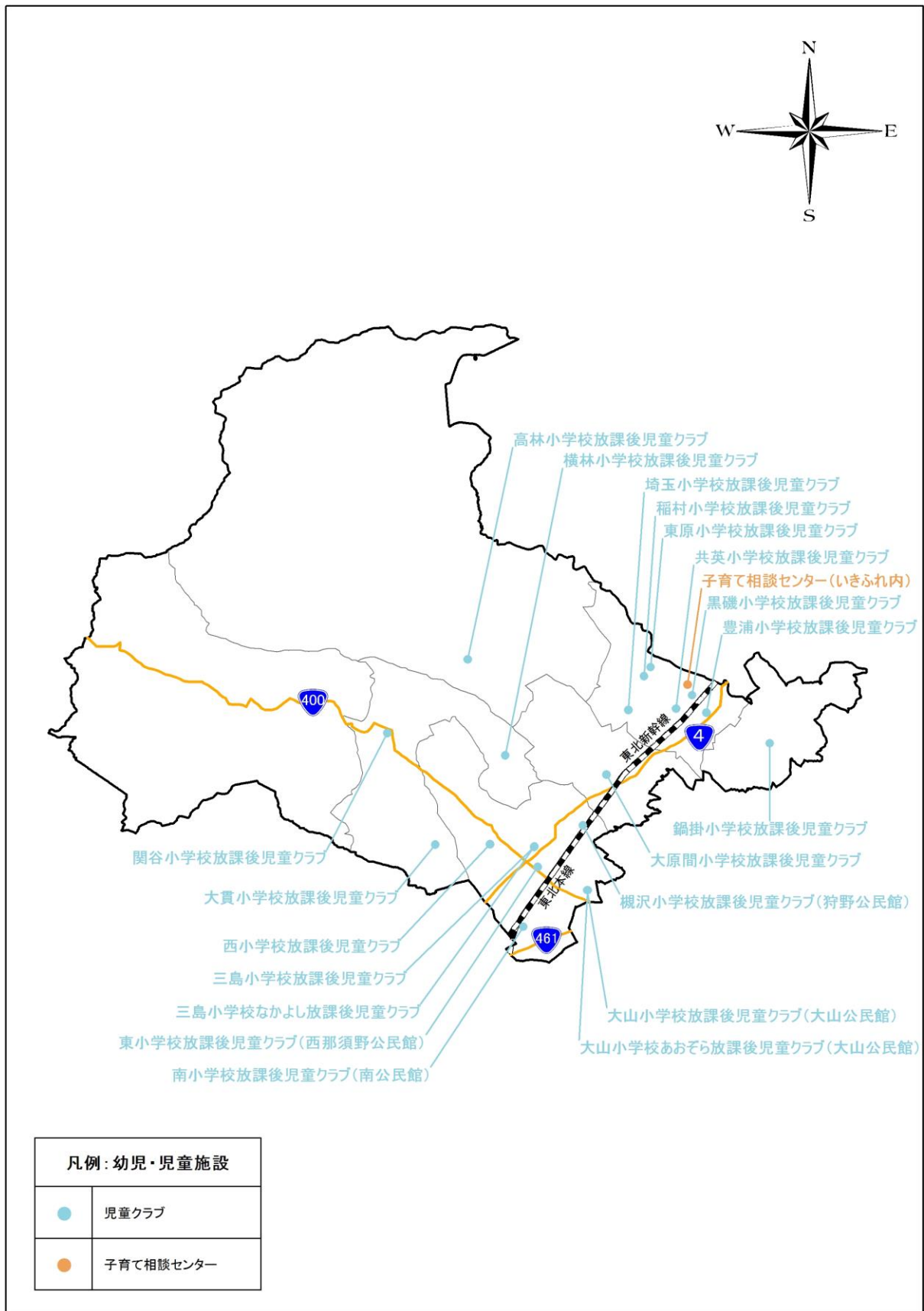
放課後児童クラブとは、保護者等が就労などにより昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後や長期休業日に適切な遊びや生活の場を提供するところです。専用施設や学校の教室、公民館などを利用して運営しています。

子育て相談センターは、「いきいきふれあいセンター(愛称:いきふれ)」の中にある施設であり、子ども・子育て総合センター¹³が行う業務のうち、遊び場の提供や、発達や育児の悩みに対する相談、情報提供などを行っています。

¹³ 子ども・子育て総合センター(平成 27 年 4 月～西那須野庁舎内に設置)

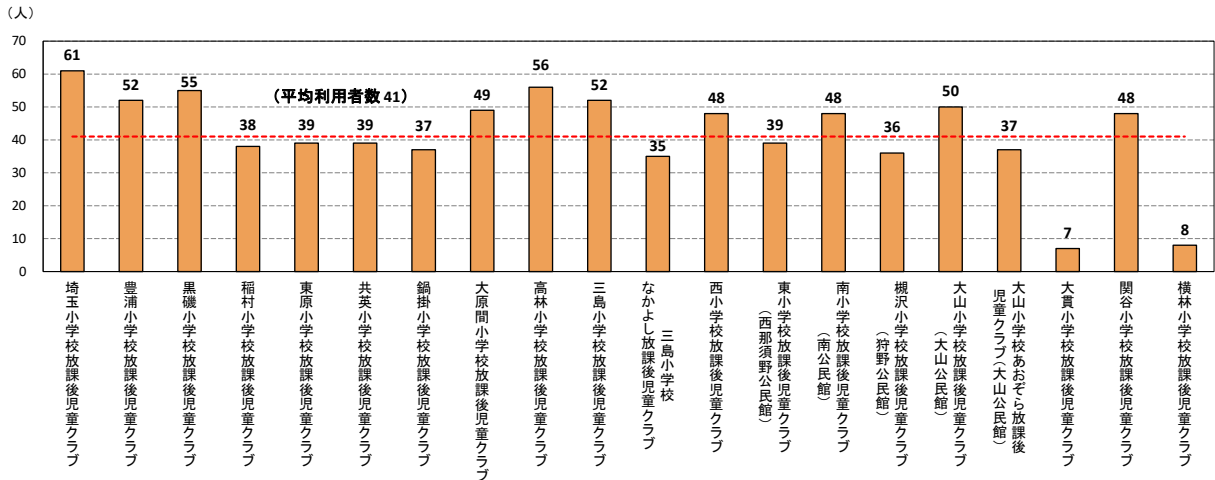
子育て中の保護者の悩みや相談に応じてアドバイスを行うほか、遊び場の提供や子育て情報を発信するなどの子育て支援、就学に関する相談、婦人相談、ひとり親家庭への支援等を行っています。

図 4-12-1 幼児・児童施設の配置状況



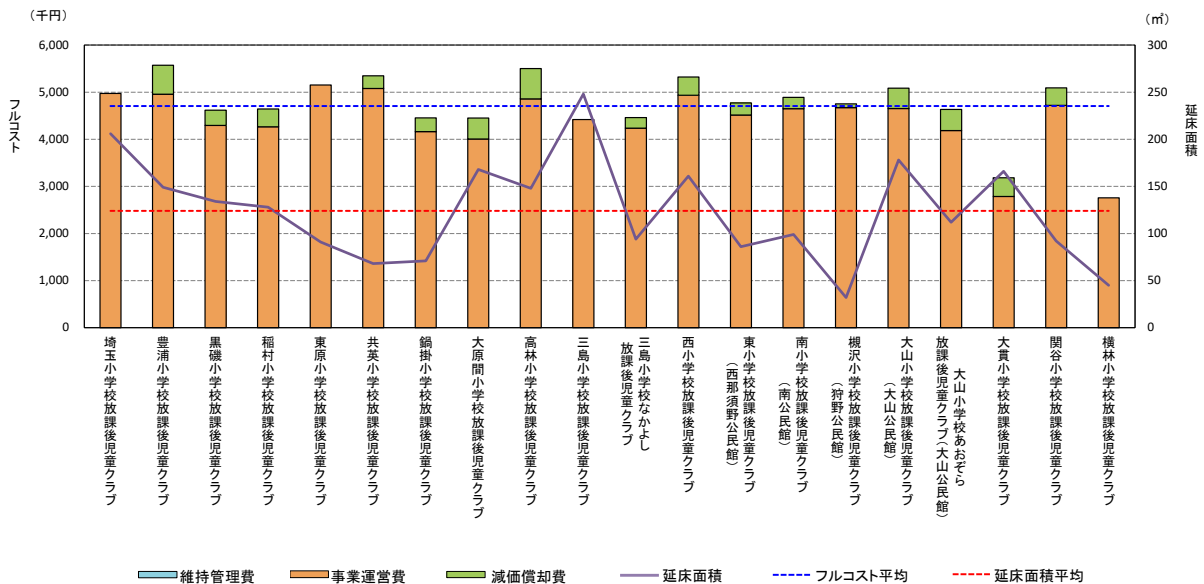
① [幼児・児童施設] 児童クラブの状況

図 4-12-2 児童クラブの利用者数(平成 26 年度)



児童クラブのうち、利用者数が最も多い施設は、埼玉小学校放課後児童クラブの61人であり、2番目は高林小学校放課後児童クラブの56人です。最も利用者数が少ない施設は、大貴小学校放課後児童クラブの7人であり、2番目は横林小学校放課後児童クラブの8人です。

図 4-12-3 児童クラブのフルコストと延床面積



児童クラブのうち、延床面積が最も広いのは、三島小学校放課後児童クラブの248㎡であり、2番目は埼玉小学校放課後児童クラブの206㎡です。また、フルコストが最も高いのは、豊浦小学校放課後児童クラブの5,574千円であり、2番目は高林小学校放課後児童クラブの5,504千円です。

図 4-12-4 児童クラブの利用者数とフルコスト

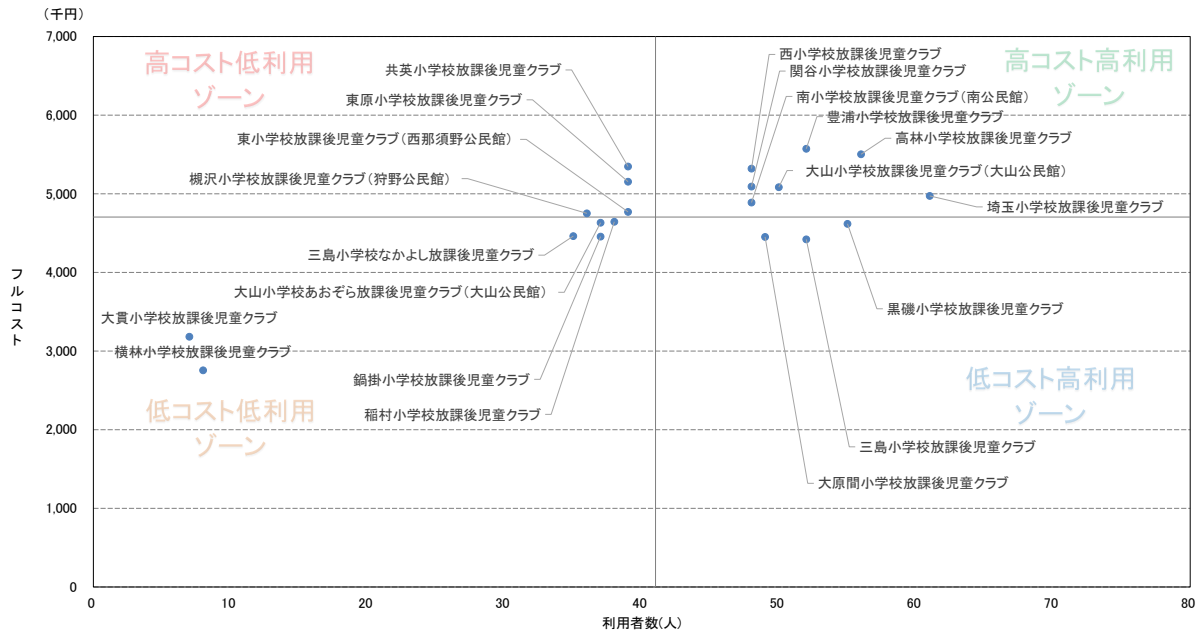
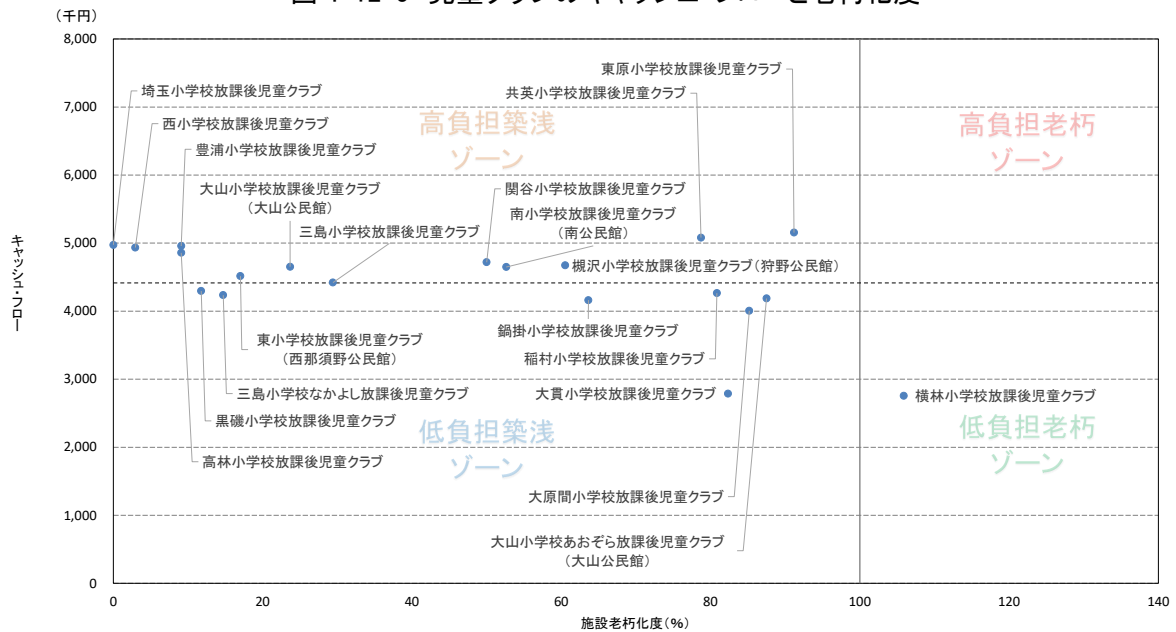


図 4-12-5 児童クラブのキャッシュ・フローと老朽化度



児童クラブは20施設あり、全て貸付での運営となっております。また、横林小学校放課後児童クラブは、老朽化度が100%を超えており、老朽化対策が急務です。その他にも老朽化度が60%以上の施設が多くなっており、老朽化が進んでいます。

児童クラブについては、小学校の検討と合わせて、今後の利用者数の動向も踏まえ、適正配置を検討していくことが必要です。

② 【幼児・児童施設】子育て相談センターの状況

子育て相談センターの延床面積は380㎡です。また、フルコストは54,440千円です。本市の直営により行われており、いきいきふれあいセンター内に設置されています。

1.3 高齢福祉施設の状況

表 4-13-1 高齢福祉施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積(m ²)	老朽化度(%)	主要建物建築年度	主要建物構造
高齢者施設	黒磯	1	高齢者能力活用センター	貸付		356	57.38	平成11年度	鉄骨造
	黒磯	2	デイサービスセンターさくら	指定管理者		133	54.17	平成13年度	木造
	黒磯	3	高齢者趣味の教室	貸付		76	88.50	平成1年度	鉄骨造
	鍋掛	4	那須塩原市シニアセンター	指定管理者		610	24.00	平成14年度	鉄骨鉄筋コンクリート
	東那須野	5	デイサービスセンターしまかた	指定管理者		343	150.00	昭和53年度	木造
	西那須野	6	健康長寿センター	指定管理者	●	4,757	36.17	平成9年度	鉄骨鉄筋コンクリート
	西那須野	7	西地区高齢者能力活用センター	貸付		556	19.15	平成19年度	鉄骨造
	西那須野	8	デイサービスセンターはつらつ	指定管理者		130	28.00	平成12年度	鉄骨鉄筋コンクリート
	塩原	9	デイサービスセンターしおばら	指定管理者		233	64.00	昭和57年度	鉄骨鉄筋コンクリート
小計						7,194			
合計						7,194			

高齢者施設は、市内に9施設あり、延床面積は合計7,194 m²です。

表 4-13-2 高齢福祉施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費(千円)	事業運営費(千円)	コスト(千円)	利用者数(人)	利用者1人当たりのコスト(円/人)	減価償却費(千円)	フルコスト(千円)	利用者1人当たりのフルコスト(円/人)	収入(千円)	ネットコスト収支差額(千円)	指定管理料(千円)
高齢者施設											
高齢者能力活用センター	0	35,817	35,817	1,344	26,649	982	36,799	27,380	0	36,799	—
デイサービスセンターさくら	375	221	597	924	646	528	1,125	1,218	16	1,109	597
高齢者趣味の教室	1,881	524	2,405	51	47,161	98	2,503	49,090	0	2,503	—
那須塩原市シニアセンター	11,986	22,444	34,430	16,024	2,148	2,865	37,296	2,327	2,851	34,444	33,900
デイサービスセンターしまかた	970	572	1,543	1,909	808	0	1,543	808	42	1,500	1,543
健康長寿センター	74,683	12,631	87,315	99,879	874	12,345	99,661	997	24,510	75,150	103,913
西地区高齢者能力活用センター	1,881	524	2,405	1,344	1,789	1,384	3,789	2,819	0	3,789	—
デイサービスセンターはつらつ	368	217	586	3,650	160	611	1,198	328	16	1,181	586
デイサービスセンターしおばら	882	148	1,030	984	1,046	1,093	2,123	2,158	0	2,123	1,080
小計	93,029	73,100	166,130	126,109	1,317	19,911	186,041	1,475	27,438	158,603	141,619
合計	93,029	73,100	166,130	126,109	1,317	19,911	186,041	1,475	27,438	158,603	141,619

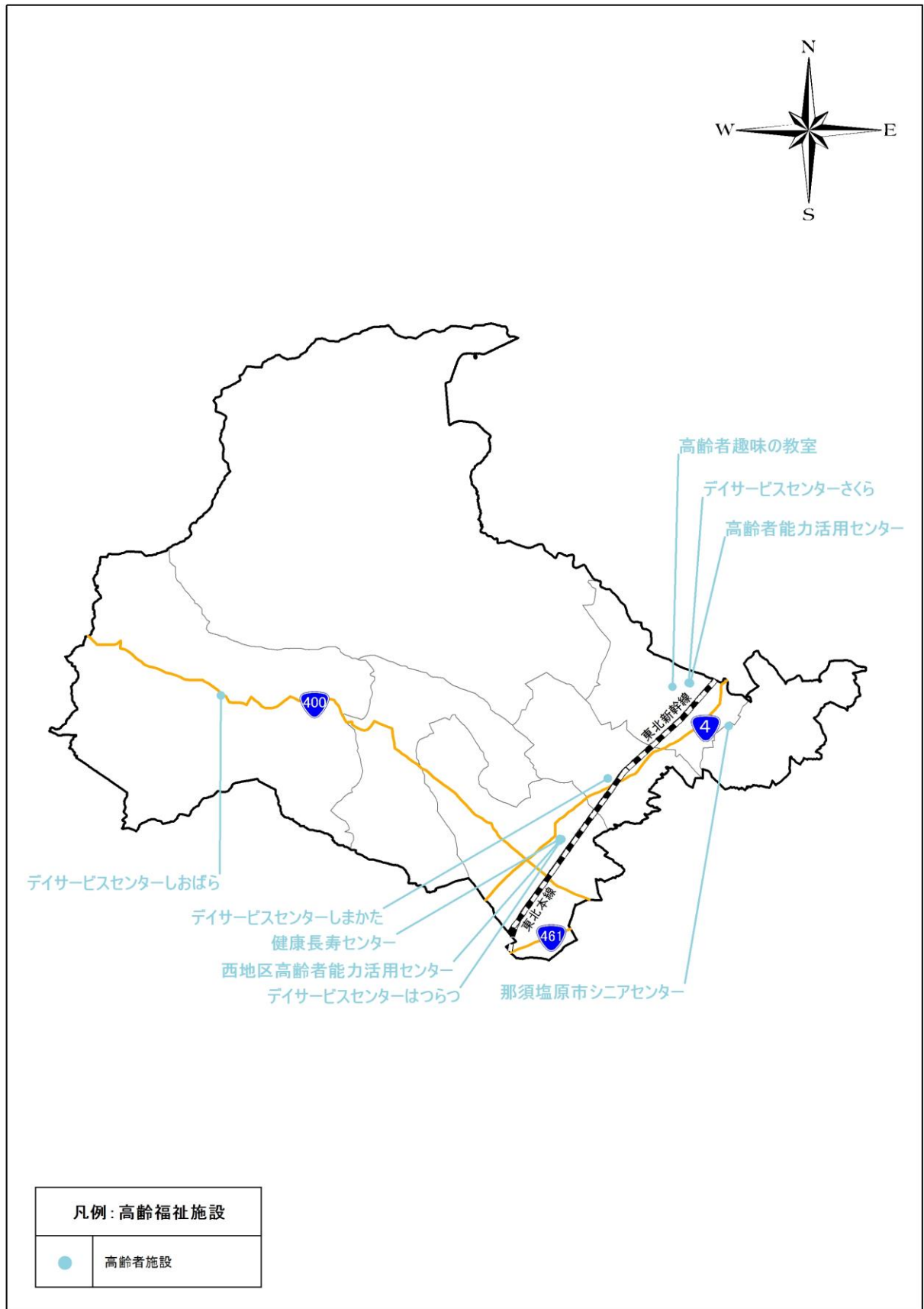
高齢者施設の利用者数の合計は126,109人です。フルコストは186,041千円です。

高齢者施設とは、高齢者の入浴等のお手伝いをする介護福祉施設や、運動・交流の場として機能する介護予防施設などです。

デイサービスセンターなどでは、「元気アップデイサービス事業」として、公民館等の身近な施設で、軽体操やレクリエーションなどをして、楽しくすごしていただくためのサービスを、介護保険の認定を受けていない、家に閉じこもりがちな65歳以上の方を対象に実施しています。

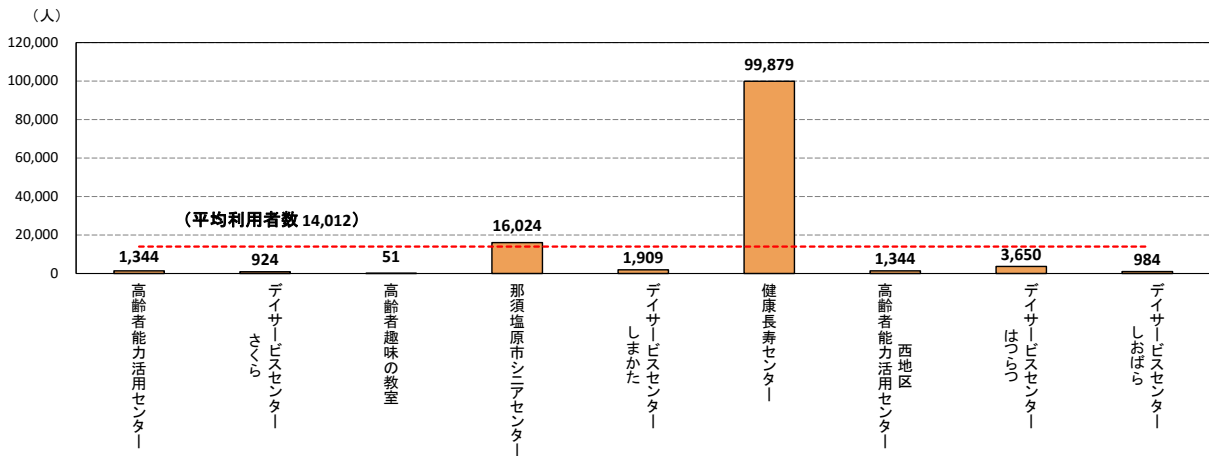
高齢者が介護を受けずに健康で充実した毎日を過ごすための施設が多くあります。

図 4-13-1 高齢福祉施設の配置状況



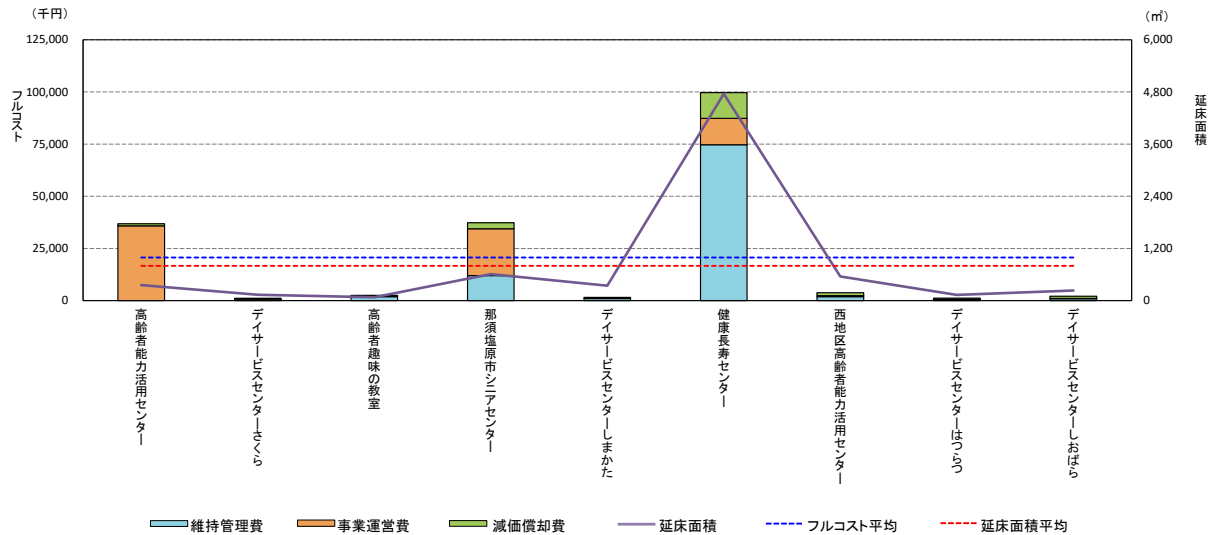
① 【高齢福祉施設】 高齢者施設の状況

図 4-13-2 高齢者施設の利用者数(平成 26 年度)



高齢者施設のうち、年間の利用者数が最も多い施設は、健康長寿センターの 99,879 人であり、2 番目は那須塩原市シニアセンターの 16,024 人です。最も利用者数が少ない施設は、高齢者趣味の教室の 51 人であり、2 番目はデイサービスセンターさくらの 924 人です。

図 4-13-3 高齢者施設のフルコストと延床面積



高齢者施設のうち、延床面積が最も広いのは、健康長寿センターの 4,757 ㎡であり、2 番目は那須塩原市シニアセンターの 610 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、健康長寿センターの 99,661 千円であり、2 番目は那須塩原市シニアセンターの 37,296 千円です。

図 4-13-4 高齢者施設の利用者数とフルコスト

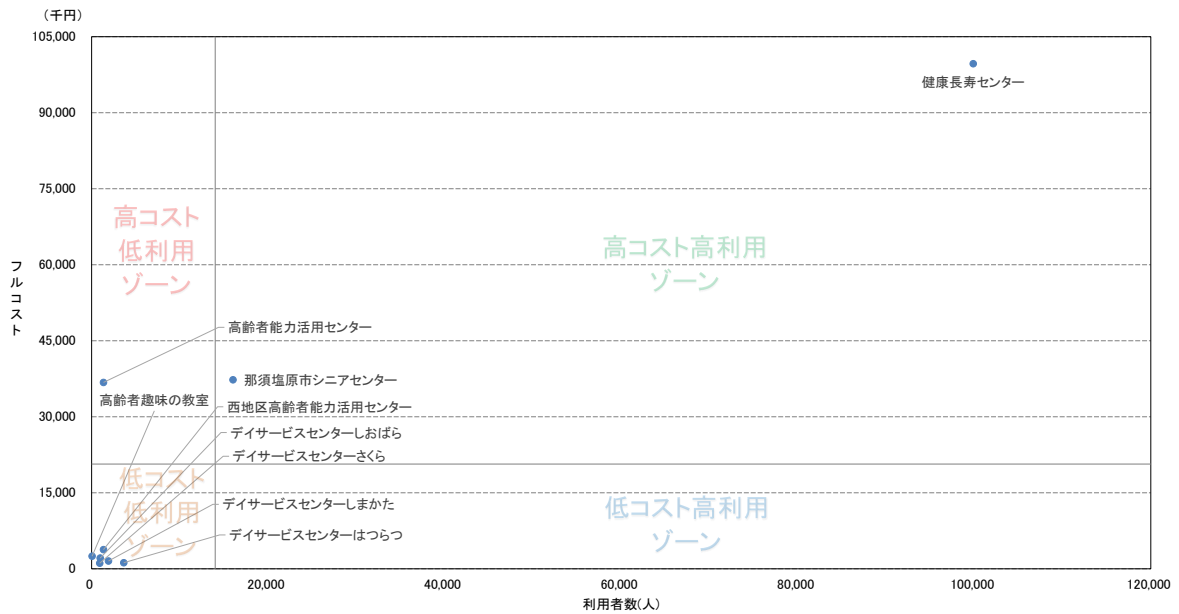
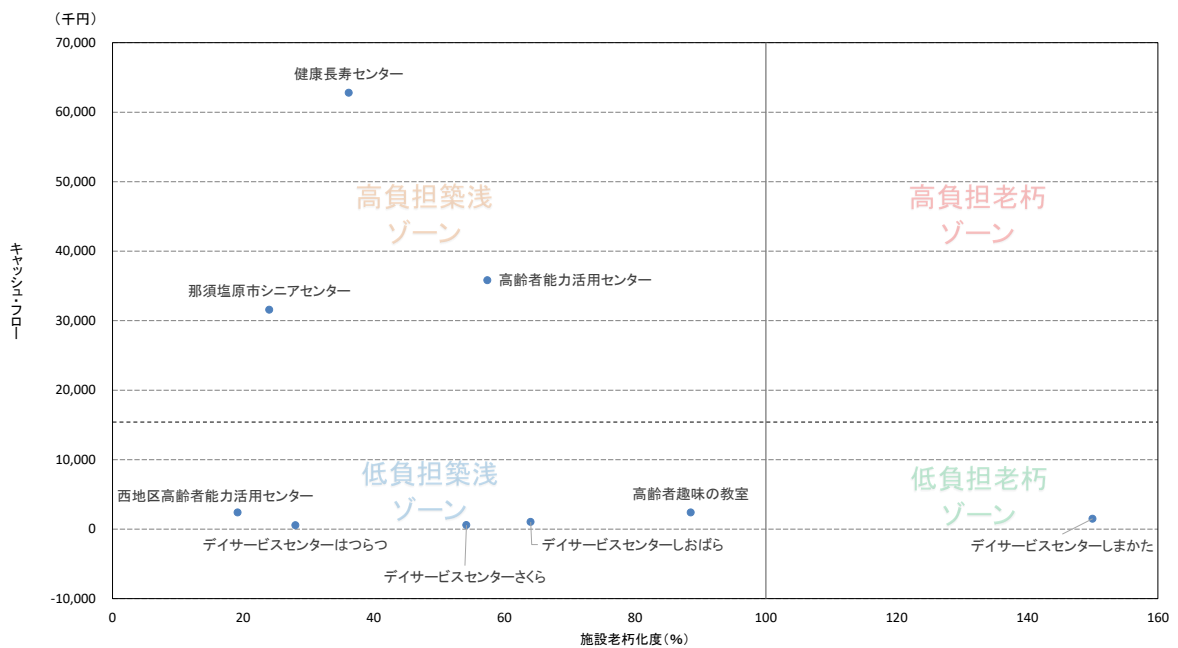


図 4-13-5 高齢者施設のキャッシュ・フローと老朽化度



高齢福祉施設は全部で9施設あり、そのうち6施設が指定管理者により運営されています。比較的新しい施設が多くありますが、デイサービスセンターしまかたは、老朽化度が150%程度となっており、老朽化対策が急務な状況です。

健康長寿センターは減価償却費が年間で12,345千円かかっていることから分かるように、今後の建替え更新にあたっては、本市の負担は大きなものとなることを見込まれます。健康長寿センター以外の施設では、現時点では利用者が少ない状況です。ただし、将来の少子高齢化を考慮すると、将来的には利用者が増えてくることも予想されることから、現在と将来における施設の有効利用という視点から施設のあり方を検討する必要があります。

14 障害福祉施設の状況

表 4-14-1 障害福祉施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
障害者施設	箒根	1	地域活動支援センター 那須塩原市ふれあいの森	指定管理者		397	35.29	平成 14年度	鉄骨造
小計						397			
合計						397			

障害者施設は、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 397 ㎡です。

表 4-14-2 障害福祉施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
障害者施設											
地域活動支援センター 那須塩原市ふれあいの森	1,811	24,344	26,155	19	1,376,617	951	27,107	1,426,718	26,155	951	26,155
小計	1,811	24,344	26,155	19	1,376,617	951	27,107	1,426,718	26,155	951	26,155
合計	1,811	24,344	26,155	19	1,376,617	951	27,107	1,426,718	26,155	951	26,155

障害者施設の利用者数の合計は 19 人です。フルコストは 27,107 千円です。

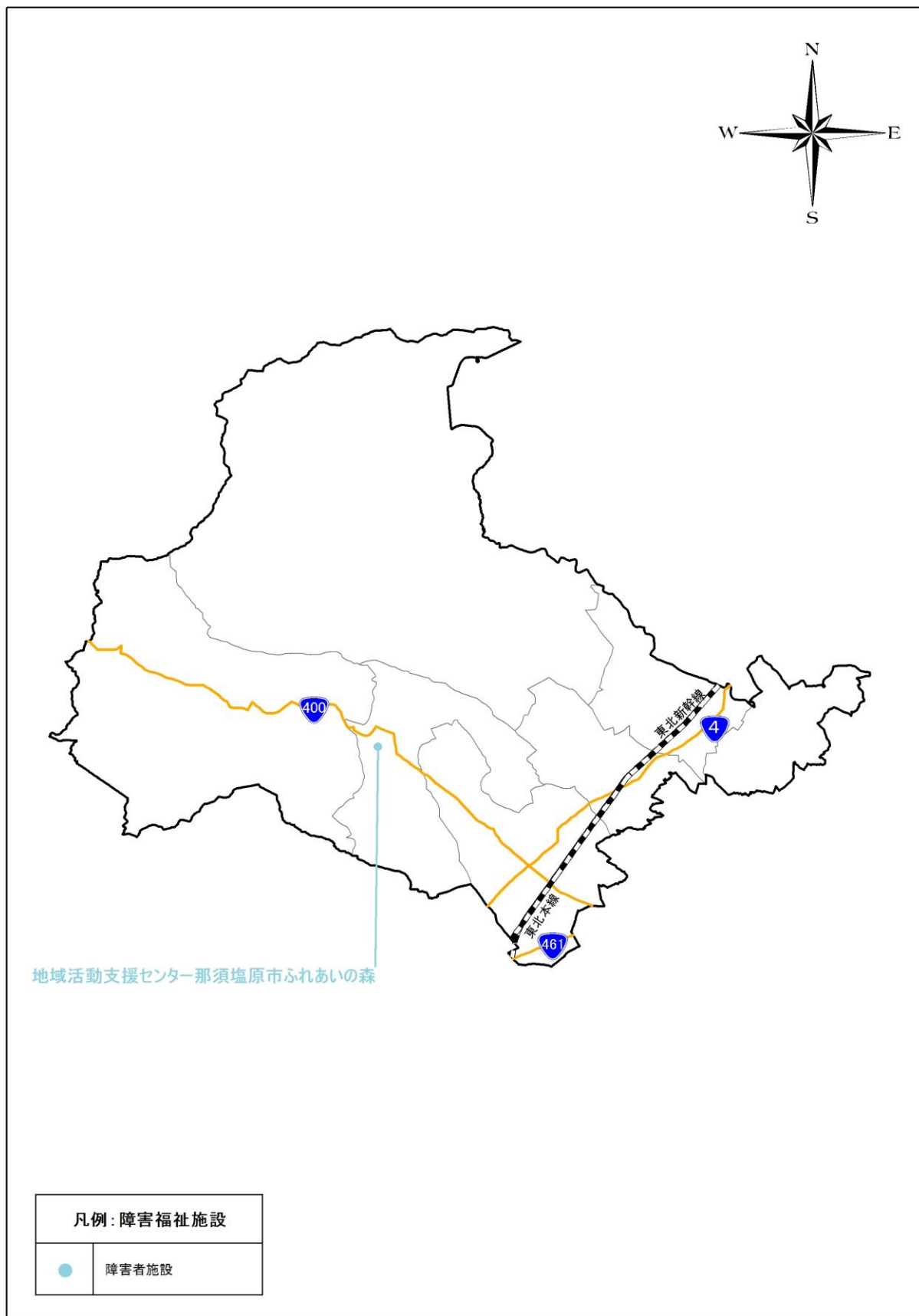
障害者施設は、障害を持つ方のための支援施設などです。

地域活動支援センター 那須塩原市ふれあいの森は、創作的・生産活動の機会の提供、社会との交流の促進、その他地域の障害者のための通所による援護事業を行なっています。

地域活動支援センター那須塩原市ふれあいの森の延床面積は 397 ㎡です。また、フルコストは 27,107 千円です。

那須塩原市ふれあいの森は、平成 14 年度に建築され比較的新しい施設となっております。老朽化が進んでいるという状況ではありませんが、市内に 1 施設しかないことから、長寿命化に向けた予防保全的な取組みを今から進め、維持更新費用の抑制に努めることが必要です。

図 4-14-1 障害福祉施設の配置状況



15 保健施設の状況

表 4-15-1 保健施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
保健センター	黒磯	1	黒磯保健センター	直営		1,503	72.51	昭和 53年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	2	西那須野保健センター	直営	●	785	36.17	平成 9年度	鉄骨鉄筋コンクリート
小計						2,288			
合計						2,288			

保健センターは、市内に 2 施設あり、延床面積は合計 2,288 ㎡です。

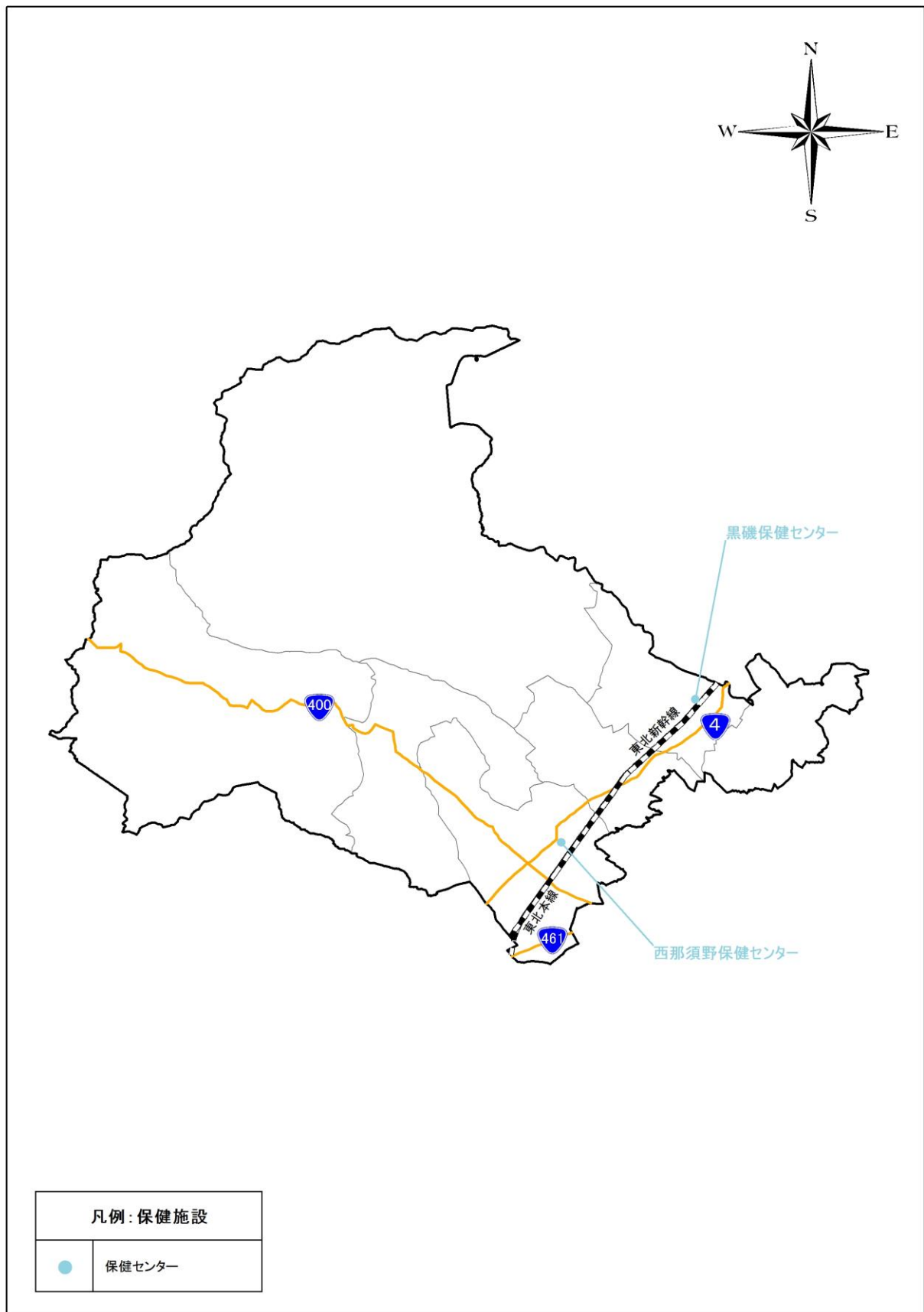
表 4-15-2 保健施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
保健センター											
黒磯保健センター	6,822	522,503	529,326	15,417	34,333	5,328	534,654	34,679	76,864	457,789	—
西那須野保健センター	11,266	260,591	271,857	24,183	11,241	2,304	274,161	11,336	0	274,161	—
小計	18,088	783,094	801,183	39,600	20,231	7,632	808,816	20,424	76,864	731,951	0
合計	18,088	783,094	801,183	39,600	20,231	7,632	808,816	20,424	76,864	731,951	0

保健センターの利用者数の合計は 39,600 人です。フルコストは 808,816 千円です。

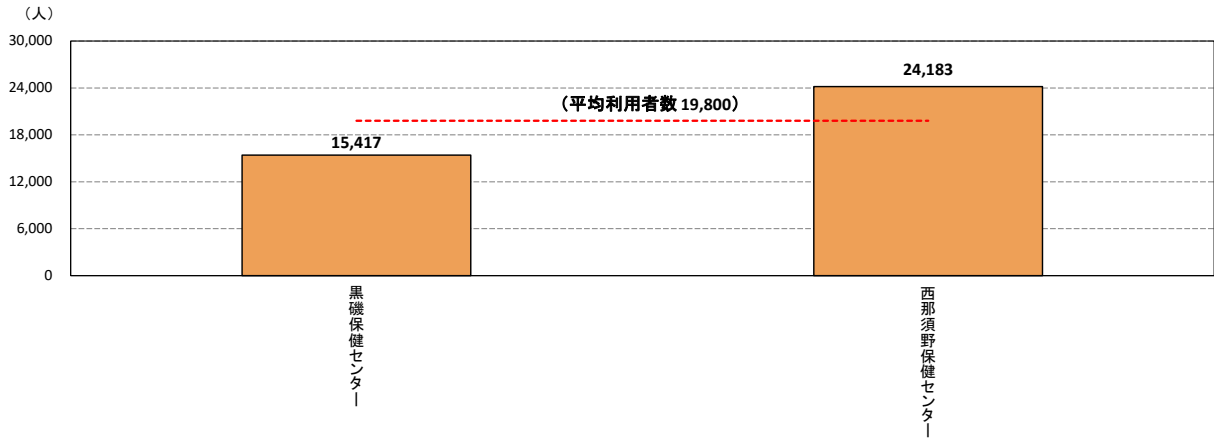
保健センターは、黒磯保健センターと西那須野保健センターがあり、乳幼児健康診査、各種がん検診、健康相談や育児相談といった健康に関する相談などを実施しています。

図 4-15-1 保健施設の配置状況



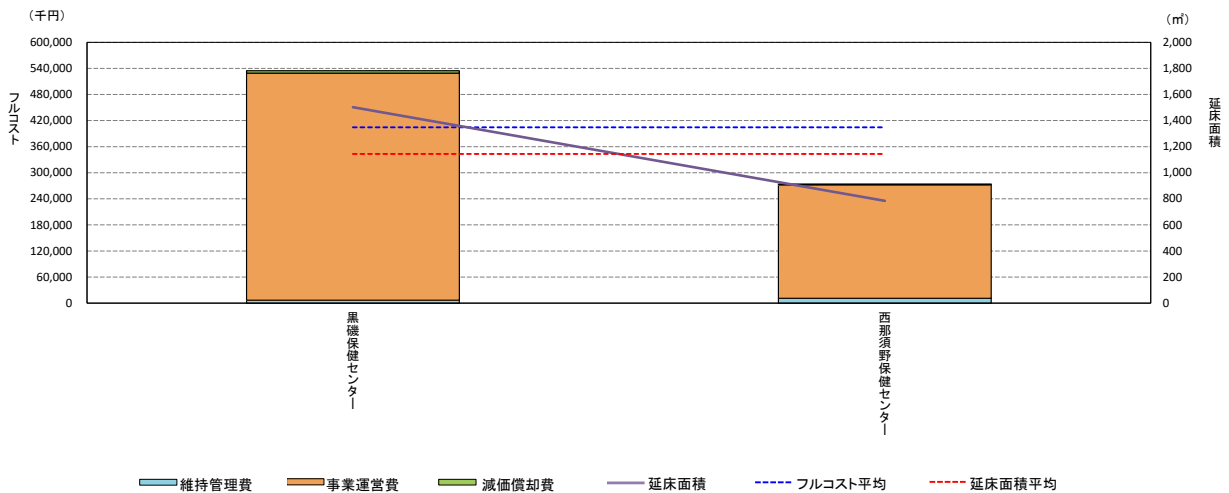
① 〔保健施設〕 保健センターの状況

図 4-15-2 保健センターの利用者数(平成 26 年度)



保健センターの年間の利用者数は、黒磯保健センターが 15,417 人であり、西那須野保健センターが 24,183 人です。

図 4-15-3 保健センターのフルコストと延床面積



保健センターの延床面積は、黒磯保健センターが 1,503 ㎡で、西那須野保健センターが 785 ㎡です。また、フルコストは、黒磯保健センターが 534,654 千円であり、西那須野保健センターが 274,161 千円です。

図 4-15-4 保健センターの利用者数とフルコスト

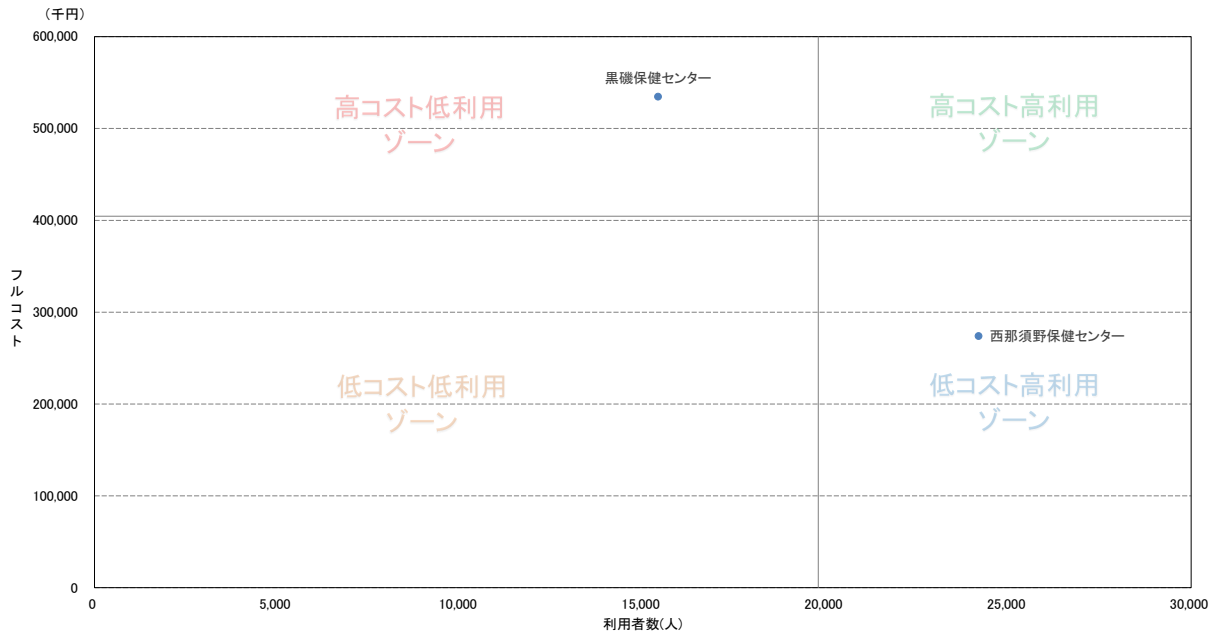
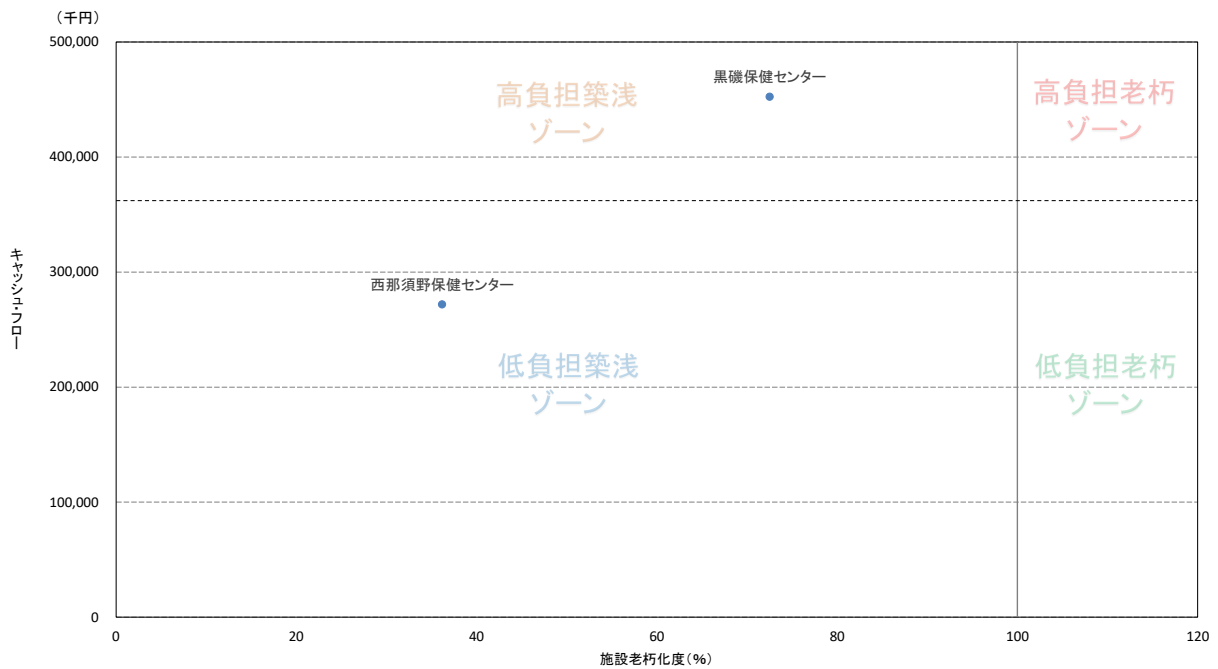


図 4-15-5 保健センターのキャッシュ・フローと老朽化度



保健センターは、市民の健康管理や育児相談といった重要な機能を果たしており、今後も継続的に保健に関する行政サービスを提供することが必要です。このため、黒磯保健センターは近年老朽化対策を実施しました。また、西那須野保健センターは、今後長寿命化を図って機能維持に努める必要があります。

16 庁舎等の状況

表 4-16-1 庁舎等の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
本庁・支所・出張所	黒磯	1	市役所本庁	直営		8,754	63.81	昭和 58年度	鉄骨鉄筋コンクリート
	西那須野	2	西那須野支所	直営		7,480	67.54	平成 1年度	鉄筋コンクリート
	塩原	3	塩原支所	直営	●	1,539	17.21	平成 18年度	鉄筋コンクリート
	箒根	4	箒根出張所	直営	●	123	40.00	平成 6年度	鉄骨鉄筋コンクリート
小計						17,897			
合計						17,897			

本庁・支所・出張所は、市内に 4 施設あり、延床面積は合計 17,897 ㎡です。

表 4-16-2 庁舎等の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
本庁・支所・出張所											
市役所本庁	83,049	49,792	132,842	—	—	38,891	171,734	—	7,688	164,045	—
西那須野支所	50,987	32,690	83,677	—	—	24,281	107,959	—	3,000	104,958	—
塩原支所	7,781	4,827	12,608	—	—	5,451	18,060	—	74	17,986	—
箒根出張所	422	465	887	—	—	579	1,467	—	0	1,467	—
小計	142,241	87,775	230,017	0	0	69,204	299,221	0	10,762	288,458	0
合計	142,241	87,775	230,017	0	0	69,204	299,221	0	10,762	288,458	0

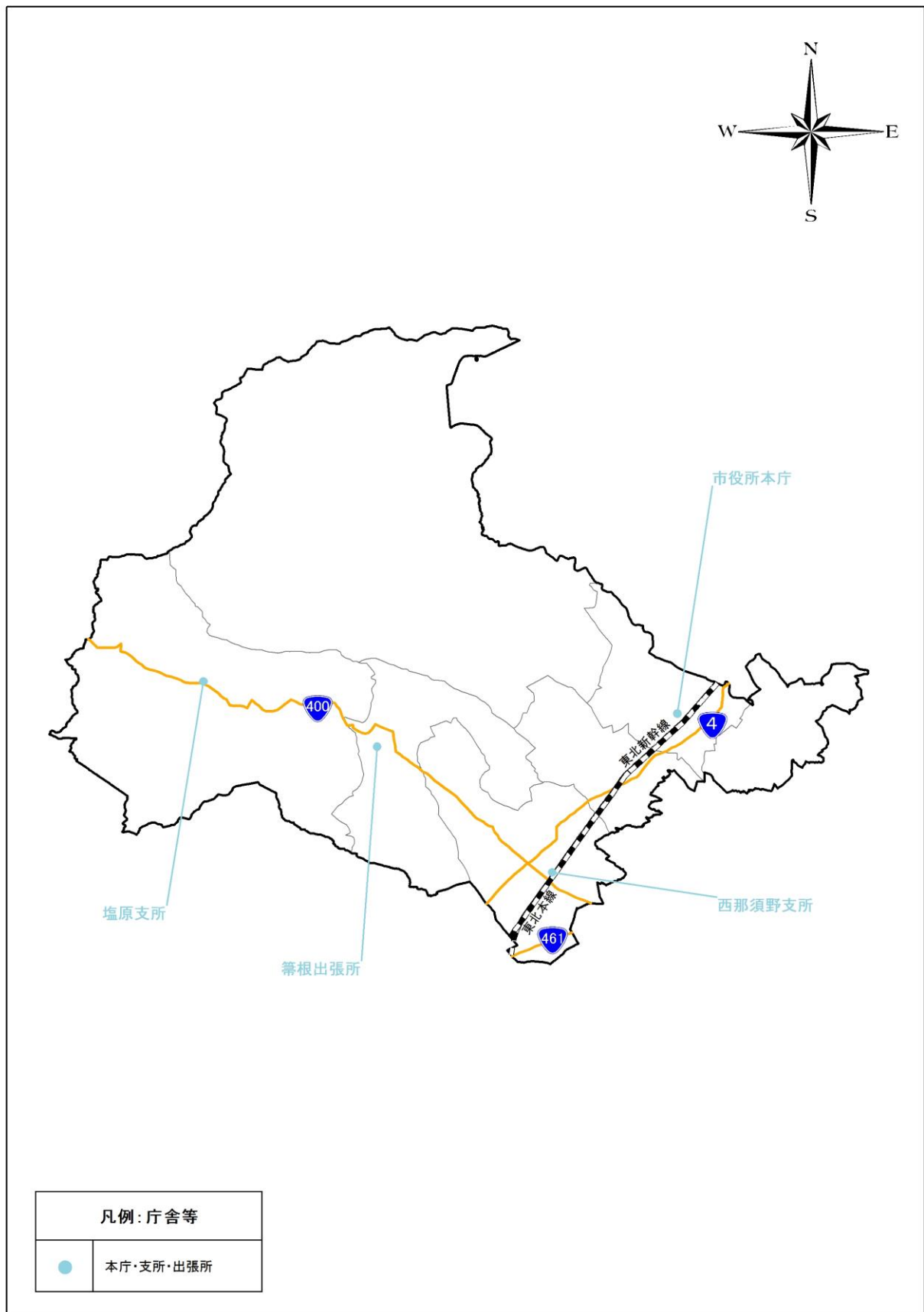
本庁・支所・出張所にかかるフルコストは 299,221 千円です。

本庁・支所・出張所は、市役所本庁などの行政事務を行う施設です。

塩原支所は塩原公民館と同施設内に、箒根出張所はハロープラザと同施設内にあります。

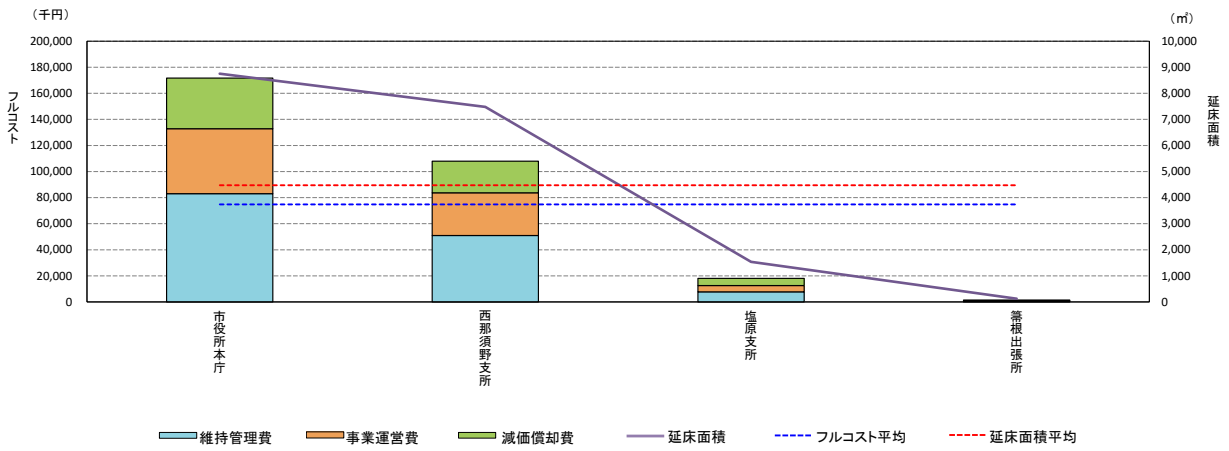
また、各施設とも特定の曜日にトワイライトサービス（窓口延長サービス）を実施し、一部の窓口業務を午後 7 時まで延長しています。

図 4-16-1 庁舎等の配置状況



① 〔庁舎等〕本庁・支所・出張所の状況

図 4-16-2 本庁・支所・出張所のフルコストと延床面積



本庁・支所・出張所のうち、延床面積が最も広いのは、市役所本庁の 8,754 ㎡であり、2 番目は西那須野支所の 7,480 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、市役所本庁の 171,734 千円であり、2 番目は西那須野支所の 107,959 千円です。

図 4-16-3 本庁・支所・出張所の延床面積と耐用年数到来年度

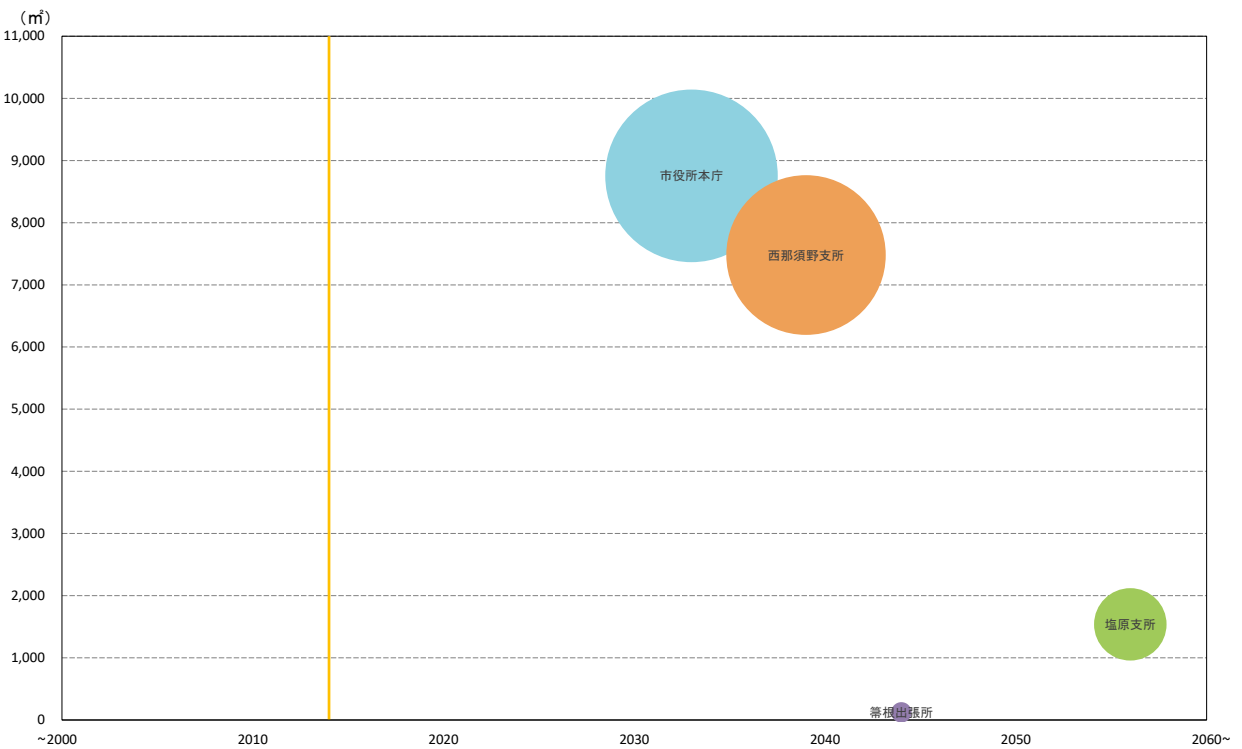
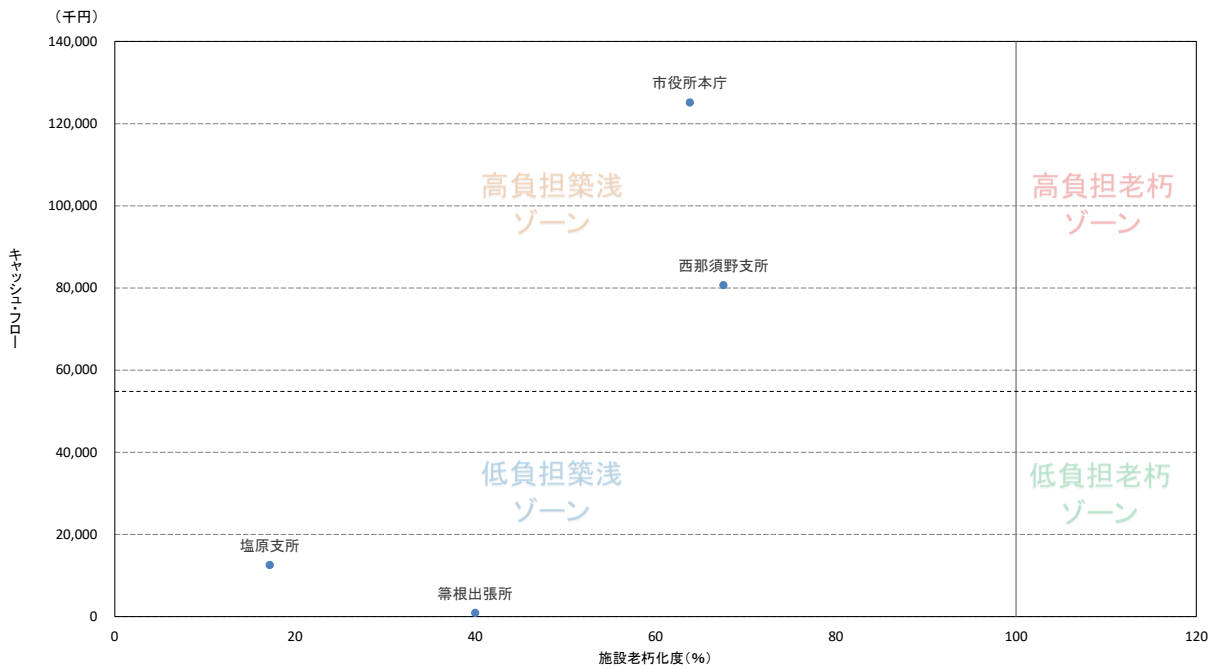


図 4-16-4 本庁・支所・出張所のキャッシュ・フローと老朽化度



庁舎等は庁舎と支所、出張所から構成されています。西那須野支所と市役所本庁は、老朽化度が60%を超えており、老朽化が進んでいます。

その他の支所については比較的新しい施設であることから、老朽化対策は喫緊の課題ではないと考えられますが、市役所本庁舎は減価償却費が年間で38,891千円、西那須野支所では同24,281千円計上されていることから分かるように、将来の建替更新にあたっては、本市の負担は大きなものとなることを見込まれます。

17 消防施設の状況

表 4-17-1 消防施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
消防詰所	黒磯	1	黒磯消防団第1分団第1部消防詰所	直営		70	57.89	平成 4年度	鉄骨造
	黒磯	2	黒磯消防団第1分団第2部消防詰所	直営		63	10.53	平成 22年度	鉄骨造
	黒磯	3	黒磯消防団第1分団第3部消防詰所	直営		65	84.21	昭和 57年度	鉄骨造
	黒磯	4	黒磯消防団第1分団第4部消防詰所	直営		63	36.84	平成 12年度	鉄骨造
	黒磯	5	黒磯消防団第1分団第5部消防詰所	直営		70	60.53	平成 3年度	鉄骨造
	黒磯	6	黒磯消防団第1分団第6部消防詰所	直営		70	57.89	平成 4年度	鉄骨造
	黒磯	7	黒磯消防団第1分団第7部消防詰所	直営		70	63.16	平成 2年度	鉄骨造
	黒磯	8	黒磯消防団第1分団第8部消防詰所	直営		63	34.21	平成 13年度	鉄骨造
	黒磯	9	黒磯消防団第1分団第9部消防詰所	直営		70	65.79	平成 1年度	鉄骨造
	黒磯	10	黒磯消防団第1分団第10部消防詰所	直営		71	44.74	平成 9年度	鉄骨造
	黒磯	11	黒磯消防団第1分団第11部消防詰所	直営		75	0.00	平成 26年度	鉄骨造
	黒磯	12	黒磯消防団第1分団第12部消防詰所	直営		63	39.47	平成 11年度	鉄骨造
	鍋掛	13	黒磯消防団第2分団第1部消防詰所	直営		63	31.58	平成 14年度	鉄骨造
	鍋掛	14	黒磯消防団第2分団第2部消防詰所	直営		70	52.63	平成 6年度	鉄骨造
	鍋掛	15	黒磯消防団第2分団第3部消防詰所	直営		64	68.42	昭和 63年度	鉄骨造
	鍋掛	16	黒磯消防団第2分団第4部消防詰所	直営		46	116.67	昭和 61年度	木造
	鍋掛	17	黒磯消防団第2分団第5部消防詰所	直営		70	50.00	平成 7年度	鉄骨造
	鍋掛	18	黒磯消防団第2分団第6部消防詰所	直営		63	31.58	平成 14年度	鉄骨造
	東那須野	19	黒磯消防団第3分団第1部消防詰所	直営		68	89.47	昭和 55年度	鉄骨造
	東那須野	20	黒磯消防団第3分団第2部消防詰所	直営		70	47.37	平成 8年度	鉄骨造
	東那須野	21	黒磯消防団第3分団第3部消防詰所	直営		64	71.05	昭和 62年度	鉄骨造
	東那須野	22	黒磯消防団第3分団第4部消防詰所	直営		75	2.63	平成 25年度	鉄骨造
	東那須野	23	黒磯消防団第3分団第5部消防詰所	直営		63	31.58	平成 14年度	鉄骨造
	東那須野	24	黒磯消防団第3分団第6部消防詰所	直営		63	31.58	平成 14年度	鉄骨造
	東那須野	25	黒磯消防団第3分団第7部消防詰所	直営		64	71.05	昭和 62年度	鉄骨造
	東那須野	26	黒磯消防団第3分団第8部消防詰所	直営		70	60.53	平成 3年度	鉄骨造
	東那須野	27	黒磯消防団第3分団第9部消防詰所	直営		63	42.11	平成 10年度	鉄骨造
	東那須野	28	黒磯消防団第3分団第10部消防詰所	直営		63	31.58	平成 14年度	鉄骨造
	東那須野	29	黒磯消防団第3分団第11部消防詰所	直営		63	42.11	平成 10年度	鉄骨造
	高林	30	黒磯消防団第4分団第1部消防詰所	直営		70	57.89	平成 4年度	鉄骨造
	高林	31	黒磯消防団第4分団第2部消防詰所	直営		63	10.53	平成 22年度	鉄骨造
	高林	32	黒磯消防団第4分団第3部消防詰所	直営		40	84.21	昭和 57年度	鉄骨造
	高林	33	黒磯消防団第4分団第4部消防詰所	直営		63	36.84	平成 12年度	鉄骨造
	高林	34	黒磯消防団第4分団第5部消防詰所	直営		64	63.16	平成 2年度	鉄骨造
	高林	35	黒磯消防団第4分団第6部消防詰所	直営		70	55.26	平成 5年度	鉄骨造
	高林	36	黒磯消防団第4分団第7部消防詰所	直営		64	65.79	平成 1年度	鉄骨造
	高林	37	黒磯消防団第4分団第8部消防詰所	直営		70	57.89	平成 4年度	鉄骨造
	高林	38	黒磯消防団第4分団第9部消防詰所	直営		70	60.53	平成 3年度	鉄骨造
	高林	39	黒磯消防団第4分団第10部消防詰所	直営		63	34.21	平成 13年度	鉄骨造
	高林	40	黒磯消防団第4分団第11部消防詰所	直営		63	39.47	平成 11年度	鉄骨造
	高林	41	黒磯消防団第4分団第12部消防詰所	直営		71	44.74	平成 9年度	鉄骨造
	高林	42	黒磯消防団第4分団第13部消防詰所	直営		70	47.37	平成 8年度	鉄骨造
	高林	43	黒磯消防団第4分団第14部消防詰所	直営		70	52.63	平成 6年度	鉄骨造
	西那須野	44	車庫兼詰所	直営		377	119.35	昭和 52年度	鉄骨造
	西那須野	45	西那須野消防団第1分団第1部消防詰所	直営		86	18.42	平成 19年度	鉄骨造

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造	
消防詰所	西那須野	46	西那須野消防団第1分団第2部消防詰所	直営		70	26.32	平成16年度	鉄骨造	
	西那須野	47	西那須野消防団第1分団第3部消防詰所	直営		70	47.37	平成8年度	鉄骨造	
	西那須野	48	西那須野消防団第2分団第1部消防詰所	直営		70	52.63	平成6年度	鉄骨造	
	西那須野	49	西那須野消防団第2分団第2部消防詰所	直営		70	42.11	平成10年度	鉄骨造	
	西那須野	50	西那須野消防団第2分団第3部消防詰所	直営		70	36.84	平成12年度	鉄骨造	
	西那須野	51	西那須野消防団第3分団第1部消防詰所	直営		70	39.47	平成11年度	鉄骨造	
	西那須野	52	西那須野消防団第3分団第2部消防詰所	直営		70	47.37	平成8年度	鉄骨造	
	西那須野	53	西那須野消防団第3分団第3部消防詰所	直営		70	36.84	平成12年度	鉄骨造	
	西那須野	54	西那須野消防団第4分団第1部消防詰所	直営		70	26.32	平成16年度	鉄骨造	
	西那須野	55	西那須野消防団第4分団第2部消防詰所	直営		70	44.74	平成9年度	鉄骨造	
	西那須野	56	西那須野消防団第4分団第3部消防詰所	直営		70	28.95	平成15年度	鉄骨造	
	西那須野	57	西那須野消防団第4分団第4部消防詰所	直営		70	31.58	平成14年度	鉄骨造	
	塩原	58	塩原消防団第1分団第1部消防詰所	直営		78	9.68	平成23年度	鉄骨造	
	塩原	59	塩原消防団第1分団第3部消防詰所	直営		82	28.95	平成15年度	鉄骨造	
	塩原	60	塩原消防団第2分団第1部消防詰所	直営		78	50.00	平成7年度	鉄骨造	
	塩原	61	塩原消防団第2分団第3部消防詰所	直営		78	21.05	平成18年度	鉄骨造	
	塩原	62	塩原消防団第2分団第4部消防詰所	直営		82	37.50	平成17年度	木造	
	箒根	63	塩原消防団第3分団第3部消防詰所	直営		82	26.32	平成16年度	鉄骨造	
	箒根	64	塩原消防団第3分団第4部消防詰所	直営		82	52.63	平成6年度	鉄骨造	
	箒根	65	塩原消防団第3分団第5部消防詰所	直営		78	15.79	平成20年度	鉄骨造	
	箒根	66	塩原消防団第4分団第1部消防詰所	直営		186	56.88	平成22年度	鉄骨造	
	箒根	67	塩原消防団第4分団第2部消防詰所	直営		78	18.42	平成19年度	鉄骨造	
	箒根	68	塩原消防団第4分団第3部消防詰所	直営		78	13.16	平成21年度	鉄骨造	
	箒根	69	塩原消防団第4分団第4部消防詰所	直営		78	12.90	平成22年度	鉄骨造	
	小計						5,193			
	合計						5,193			

消防詰所は、市内に69施設あり、延床面積は合計5,193㎡です。

表 4-17-2 消防施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当たり のコスト (円/人)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当たり のフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
消防詰所											
黒磯消防団第1分団第1部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	170	2,533	—	0	2,533	—
黒磯消防団第1分団第2部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	153	2,516	—	0	2,516	—
黒磯消防団第1分団第3部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	157	2,521	—	0	2,521	—
黒磯消防団第1分団第4部消防詰所	208	2,645	2,853	—	—	153	3,007	—	0	3,007	—
黒磯消防団第1分団第5部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	170	2,533	—	0	2,533	—
黒磯消防団第1分団第6部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	170	2,533	—	0	2,533	—
黒磯消防団第1分団第7部消防詰所	95	1,512	1,608	—	—	170	1,778	—	0	1,778	—
黒磯消防団第1分団第8部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	114	2,477	—	0	2,477	—
黒磯消防団第1分団第9部消防詰所	199	1,890	2,089	—	—	170	2,259	—	0	2,259	—
黒磯消防団 第1分団第10部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	171	2,534	—	0	2,534	—
黒磯消防団 第1分団第11部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	0	2,363	—	0	2,363	—
黒磯消防団 第1分団第12部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	153	2,517	—	0	2,517	—
黒磯消防団第2分団第1部消防詰所	132	2,015	2,148	—	—	114	2,262	—	0	2,262	—
黒磯消防団第2分団第2部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	170	2,533	—	0	2,533	—
黒磯消防団第2分団第3部消防詰所	208	2,015	2,224	—	—	155	2,380	—	0	2,380	—
黒磯消防団第2分団第4部消防詰所	253	2,015	2,269	—	—	0	2,269	—	0	2,269	—
黒磯消防団第2分団第5部消防詰所	152	2,015	2,168	—	—	170	2,338	—	0	2,338	—
黒磯消防団第2分団第6部消防詰所	95	2,015	2,111	—	—	153	2,265	—	0	2,265	—
黒磯消防団第3分団第1部消防詰所	95	2,267	2,363	—	—	164	2,527	—	0	2,527	—
黒磯消防団第3分団第2部消防詰所	190	1,890	2,080	—	—	170	2,251	—	0	2,251	—
黒磯消防団第3分団第3部消防詰所	133	1,638	1,771	—	—	155	1,927	—	0	1,927	—
黒磯消防団第3分団第4部消防詰所	225	1,638	1,864	—	—	182	2,046	—	0	2,046	—
黒磯消防団第3分団第5部消防詰所	154	1,764	1,919	—	—	153	2,072	—	0	2,072	—
黒磯消防団第3分団第6部消防詰所	95	1,890	1,985	—	—	153	2,139	—	0	2,139	—
黒磯消防団第3分団第7部消防詰所	142	1,890	2,032	—	—	155	2,188	—	0	2,188	—
黒磯消防団第3分団第8部消防詰所	95	1,890	1,985	—	—	170	2,156	—	0	2,156	—
黒磯消防団第3分団第9部消防詰所	95	1,764	1,859	—	—	153	2,013	—	0	2,013	—
黒磯消防団 第3分団第10部消防詰所	132	1,890	2,022	—	—	153	2,176	—	0	2,176	—
黒磯消防団 第3分団第11部消防詰所	95	2,141	2,237	—	—	153	2,391	—	0	2,391	—
黒磯消防団第4分団第1部消防詰所	131	2,267	2,399	—	—	170	2,569	—	0	2,569	—
黒磯消防団第4分団第2部消防詰所	142	1,764	1,906	—	—	153	2,060	—	0	2,060	—
黒磯消防団第4分団第3部消防詰所	95	1,764	1,859	—	—	97	1,957	—	0	1,957	—
黒磯消防団第4分団第4部消防詰所	119	1,764	1,883	—	—	153	2,037	—	0	2,037	—
黒磯消防団第4分団第5部消防詰所	124	1,386	1,510	—	—	155	1,666	—	0	1,666	—
黒磯消防団第4分団第6部消防詰所	95	1,512	1,608	—	—	170	1,778	—	0	1,778	—
黒磯消防団第4分団第7部消防詰所	95	1,638	1,734	—	—	155	1,890	—	0	1,890	—
黒磯消防団第4分団第8部消防詰所	95	1,764	1,859	—	—	170	2,030	—	0	2,030	—
黒磯消防団第4分団第9部消防詰所	124	1,386	1,510	—	—	170	1,681	—	0	1,681	—
黒磯消防団 第4分団第10部消防詰所	95	1,512	1,608	—	—	114	1,722	—	0	1,722	—
黒磯消防団 第4分団第11部消防詰所	127	1,890	2,017	—	—	153	2,171	—	0	2,171	—
黒磯消防団 第4分団第12部消防詰所	203	2,267	2,471	—	—	171	2,642	—	0	2,642	—
黒磯消防団 第4分団第13部消防詰所	95	1,638	1,734	—	—	170	1,904	—	0	1,904	—
黒磯消防団 第4分団第14部消防詰所	95	883	979	—	—	170	1,149	—	0	1,149	—
車庫兼詰所	50	0	50	0	0	0	50	0	0	50	—
西那須野消防団 第1分団第1部消防詰所	103	3,297	3,400	—	—	209	3,610	—	0	3,610	—
西那須野消防団 第1分団第2部消防詰所	120	2,897	3,018	—	—	170	3,189	—	0	3,189	—

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当たり のコスト (円/人)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当たり のフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
西那須野消防団 第1分団第3部消防詰所	108	1,998	2,107	—	—	170	2,277	—	0	2,277	—
西那須野消防団 第2分団第1部消防詰所	84	1,898	1,982	—	—	170	2,152	—	0	2,152	—
西那須野消防団 第2分団第2部消防詰所	95	2,498	2,593	—	—	170	2,763	—	0	2,763	—
西那須野消防団 第2分団第3部消防詰所	76	1,798	1,874	—	—	170	2,045	—	0	2,045	—
西那須野消防団 第3分団第1部消防詰所	82	1,998	2,081	—	—	170	2,251	—	0	2,251	—
西那須野消防団 第3分団第2部消防詰所	87	2,098	2,185	—	—	170	2,355	—	0	2,355	—
西那須野消防団 第3分団第3部消防詰所	89	2,098	2,188	—	—	170	2,358	—	0	2,358	—
西那須野消防団 第4分団第1部消防詰所	104	2,298	2,402	—	—	170	2,572	—	0	2,572	—
西那須野消防団 第4分団第2部消防詰所	86	2,598	2,685	—	—	170	2,855	—	0	2,855	—
西那須野消防団 第4分団第3部消防詰所	93	2,098	2,192	—	—	170	2,362	—	0	2,362	—
西那須野消防団 第4分団第4部消防詰所	95	2,098	2,193	—	—	170	2,363	—	0	2,363	—
塩原消防団 第1分団第1部消防詰所	123	2,617	2,740	—	—	230	2,971	—	0	2,971	—
塩原消防団 第1分団第3部消防詰所	48	2,713	2,762	—	—	199	2,961	—	0	2,961	—
塩原消防団 第2分団第1部消防詰所	42	3,295	3,337	—	—	190	3,528	—	0	3,528	—
塩原消防団 第2分団第3部消防詰所	69	2,713	2,783	—	—	188	2,972	—	0	2,972	—
塩原消防団 第2分団第4部消防詰所	66	2,423	2,489	—	—	327	2,816	—	0	2,816	—
塩原消防団 第3分団第3部消防詰所	93	2,617	2,710	—	—	199	2,909	—	0	2,909	—
塩原消防団 第3分団第4部消防詰所	79	3,004	3,084	—	—	199	3,283	—	0	3,283	—
塩原消防団 第3分団第5部消防詰所	175	2,326	2,502	—	—	188	2,691	—	0	2,691	—
塩原消防団 第4分団第1部消防詰所	154	4,070	4,224	—	—	484	4,709	—	0	4,709	—
塩原消防団 第4分団第2部消防詰所	78	2,617	2,695	—	—	188	2,884	—	0	2,884	—
塩原消防団 第4分団第3部消防詰所	81	2,423	2,504	—	—	188	2,693	—	0	2,693	—
塩原消防団 第4分団第4部消防詰所	84	2,520	2,604	—	—	230	2,835	—	0	2,835	—
小計	7,779	145,933	153,713	0	0	11,534	165,247	0	0	165,247	0
合計	7,779	145,933	153,713	0	0	11,534	165,247	0	0	165,247	0

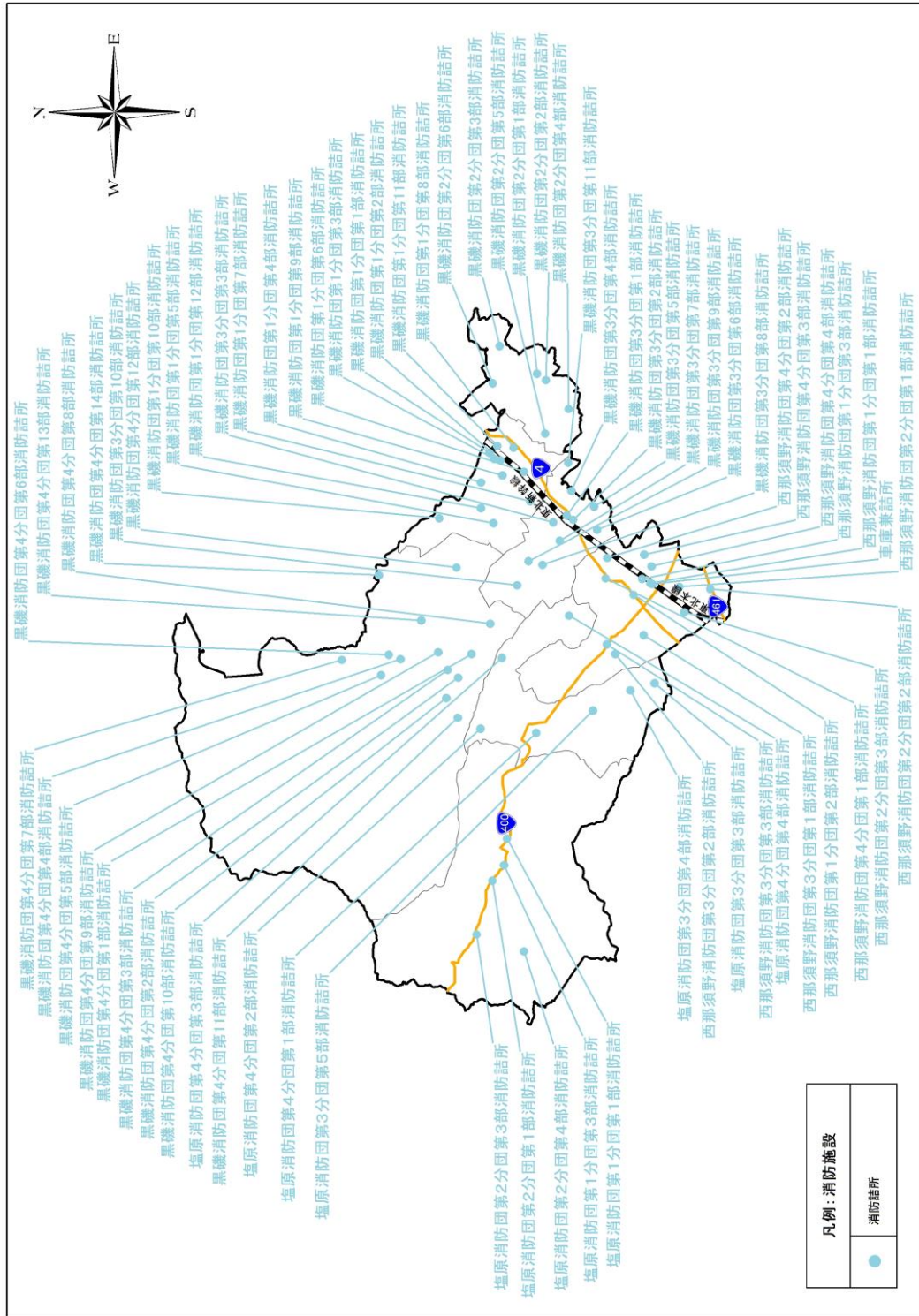
消防詰所にかかるフルコストは 165,247 千円です。

消防詰所は消防団の詰所で、各地に配置されています。

現在、那須塩原市には旧市町村を単位として『黒磯消防団』『西那須野消防団』『塩原消防団』の3つの消防団があり、それらが連合体を組織しながら、各管轄区域内を中心に那須塩原市民の安全と安心を守るため、約 1,300 名の団員が昼夜を問わず活躍しています。

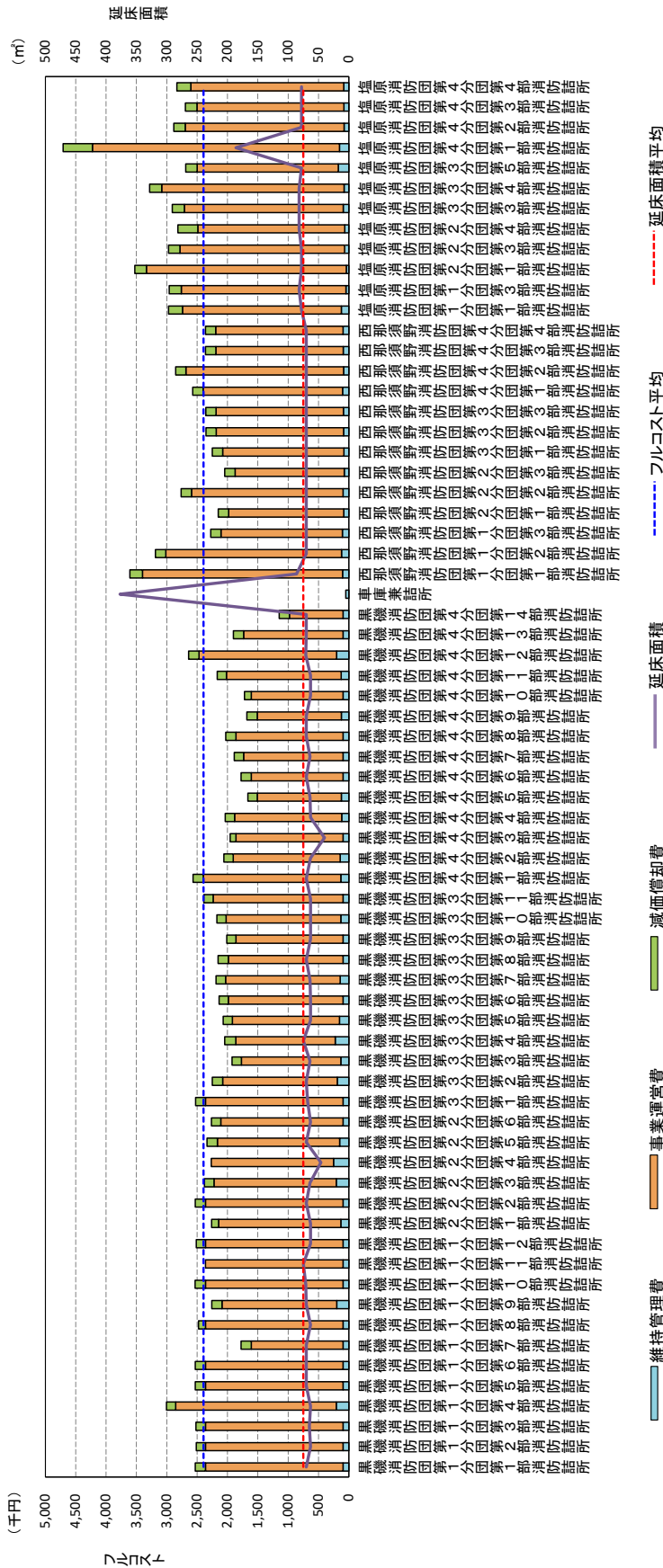
また、西那須野消防団には 8 名の女性消防団員もいて、独り暮らしのお年寄り宅への防火訪問など、予防防火のために活躍しています。

図 4-17-1 消防施設の配置状況



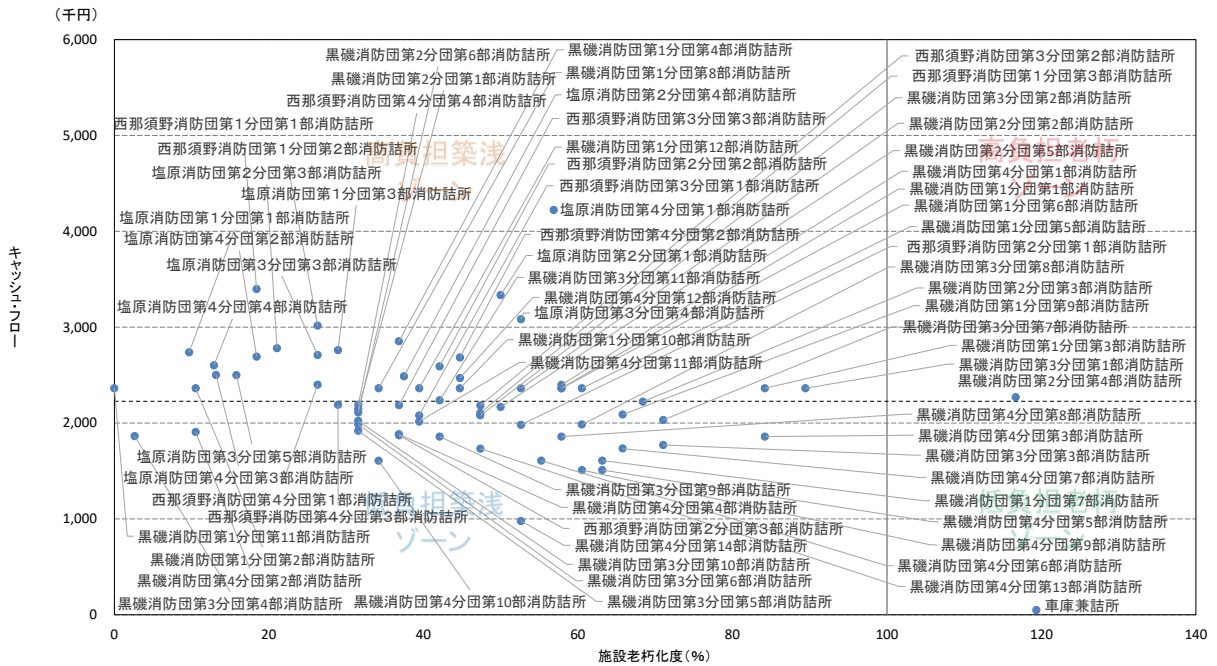
① 【消防施設】消防詰所の状況

図 4-17-2 消防詰所のフルコストと延床面積



消防詰所のうち、延床面積が最も広いのは、車庫兼詰所の377 m²であり、2番目は塩原消防団第4分団第1部消防詰所の186 m²です。また、フルコストが最も高いのは、塩原消防団第4分団第1部消防詰所の4709千円であり、2番目は西那須野消防団第1分団第1部消防詰所の3,610千円です。

図 4-17-3 消防詰所のキャッシュ・フローと老朽化度



消防詰所は、市内に69施設設置されております。比較的新しい施設が多くありますが、老朽化度が60%を超えている詰所も多くあります。

消防施設は市民の安全に不可欠な施設であるため、計画的に点検や改修等を行うとともに、消防能力を維持に努めることに加えて、今後の人口動態も踏まえた適正配置という視点からの検討も必要です。

18 その他行政系施設の状況

表 4-18-1 その他行政系施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
その他センター及び事務所	黒磯	1	勤労青少年ホーム	直営	●	661	80.44	昭和 51年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	2	消費生活センター	直営	●	60	42.55	平成 6年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	大気汚染観測室	直営		20	102.63	昭和 50年度	鉄骨造
	東那須野	4	除染センター	直営		217	73.33	平成 4年度	軽量鉄骨造
	東那須野	5	水防センター	直営		198	34.21	平成 13年度	鉄骨造
	東那須野	6	東小屋運動場管理棟	直営		24	89.47	昭和 55年度	鉄骨造
	箒根	7	堆肥センター	直営		14,743	32.40	平成 18年度	鉄骨造
	箒根	8	観光振興センター	直営		735	41.10	平成 6年度	鉄筋コンクリート
	箒根	9	関谷農村公園管理棟	直営		49	37.50	平成 17年度	木造
小計						16,706			
合計						16,706			

その他センター及び事務所は、市内に 9 施設あり、延床面積は合計 16,706 ㎡です。

表 4-18-2 その他行政系施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当たりのコスト (円/人)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当たりのフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
その他センター及び事務所											
勤労青少年ホーム	6,856	5,476	12,333	6,123	2,014	1,969	14,302	2,335	0	14,302	—
消費生活センター	461	7,471	7,933	—	—	177	8,110	—	0	8,110	—
大気汚染観測室	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	—
除染センター	1,292	7,280	8,572	—	—	664	9,237	—	0	9,237	—
水防センター	329	164	493	—	—	480	974	—	0	974	—
東小屋運動場管理棟	86	528	615	—	—	59	674	—	0	674	—
堆肥センター	21,008	19,058	40,066	5,846	6,853	42,236	82,303	14,078	22,579	59,723	—
観光振興センター	0	0	0	—	—	2,011	2,011	—	0	2,011	—
関谷農村公園管理棟	339	400	740	—	—	195	936	—	0	936	—
小計	30,374	40,381	70,755	11,969	5,911	47,794	118,550	9,904	22,579	95,971	0
合計	30,374	40,381	70,755	11,969	5,911	47,794	118,550	9,904	22,579	95,971	0

その他センター及び事務所の利用者数の合計は、11,969 人です。フルコストは 118,550 千円です。

その他センター及び事務所は、除染センター等特殊な機能を持つセンターや、事務所・管理棟などその他の行政系施設です。

勤労青少年ホームは、働く青少年が余暇を楽しく有意義に過ごすための施設で、各種講座やイベントを開催して、「仲間づくり」の場を提供している施設です。

大気汚染観測施設は、栃木県において、黒磯保健センターの敷地内に一般環境測定局を設置し、大気環境測定を行っています。

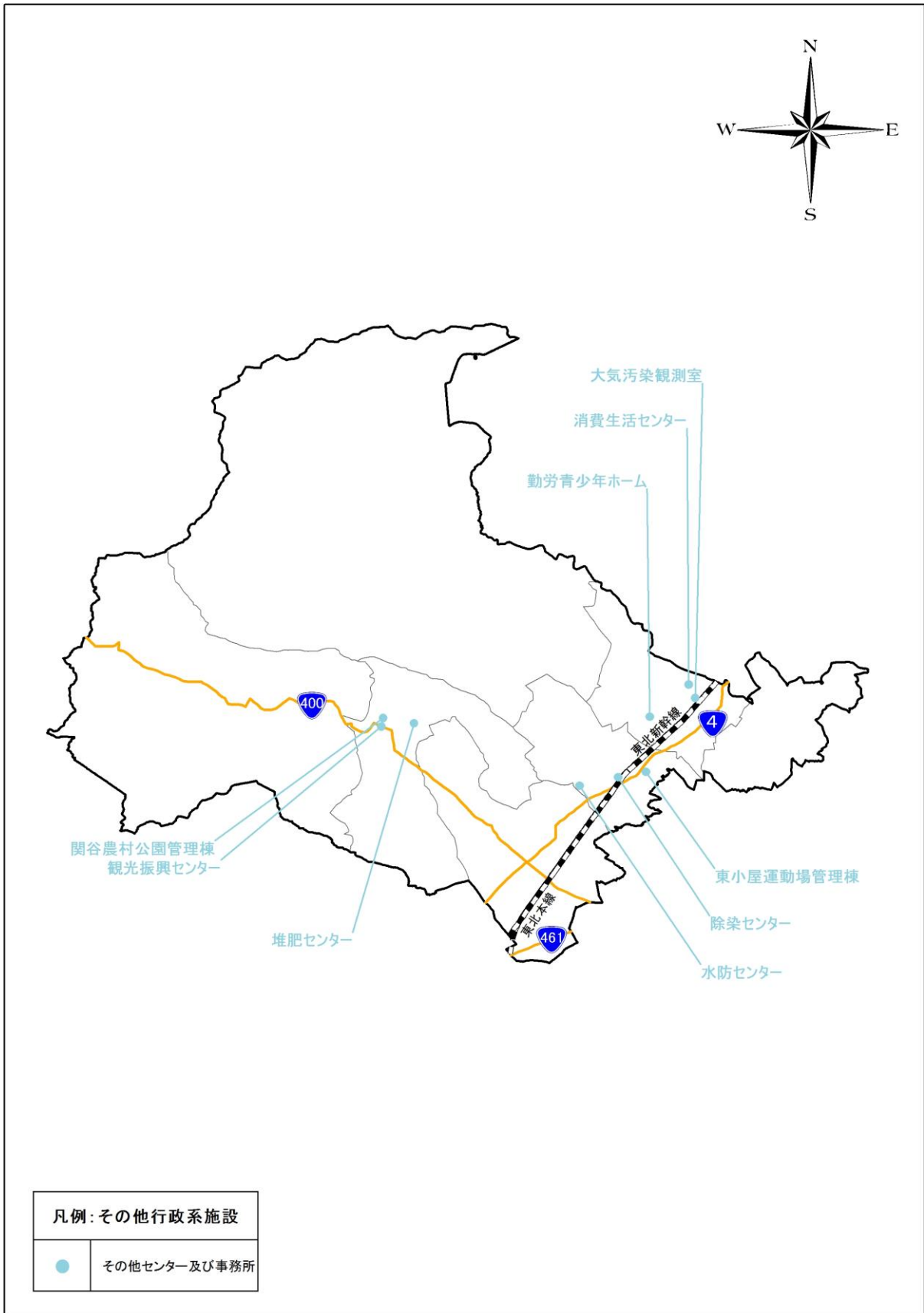
除染センターは、除染対策の効率的な実施にあたるため、平成 24 年 10 月、「那須塩原市除染センター」として、放射能対策部署を那須塩原市役所本庁内から、拠点を移しました。

水防センターは、1 級河川蛇尾川沿岸の河川防災ステーション内にあり、緊急時の活動拠点となるほか、水防倉庫を兼ねており、水防活動に必要な資材や設備の補填などを行います。

堆肥センターは、市内の未利用有機質資源である牛ふん尿および生ごみを堆肥化し、有機肥料として有効利用することにより、畜産環境保全をはじめ、土づくりを基本とした環境保全型農業および資源循環型社会の形成を目指しています。また製造堆肥の販売も行っています。

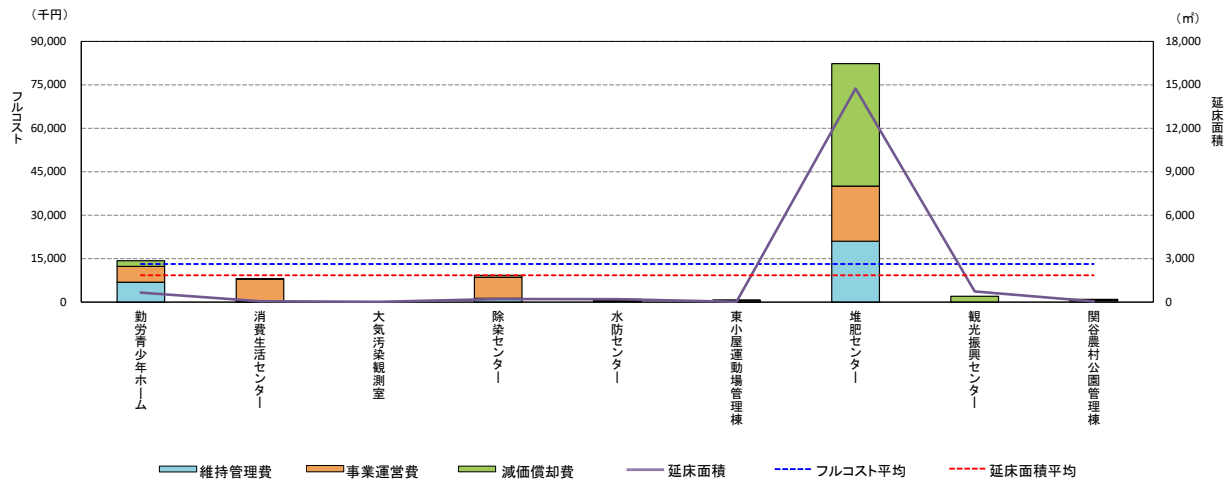
消費生活センターは、「いきいきふれあいセンター（愛称：いきふれ）」の中にある複合施設です。消費者と事業者との間における様々な消費生活のトラブル（サービスの利用、商品の購入、契約に関するトラブルなど）に関する相談を受けて、消費者が自主解決できるように助言、あっせんを行っています。

図 4-18-1 その他行政系施設の配置状況



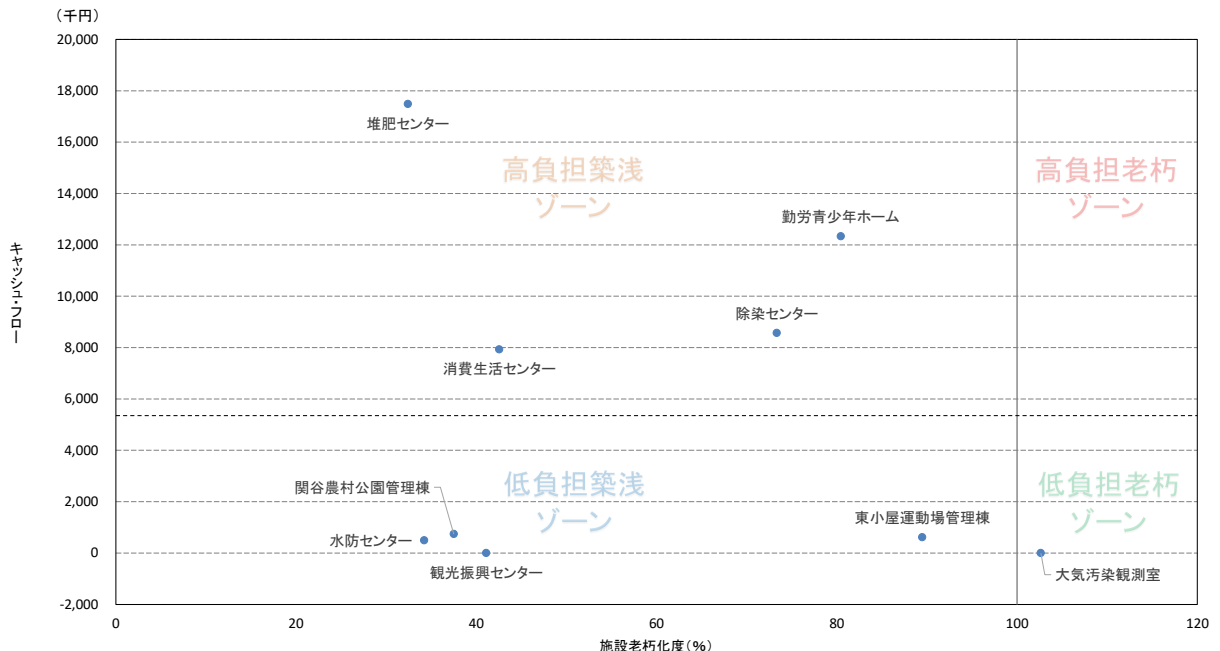
① 〔その他行政系施設〕 その他センター及び事務所の状況

図 4-18-2 その他センター及び事務所のフルコストと延床面積



その他センター及び事務所のうち、延床面積が最も広いのは、堆肥センターの 14,743 ㎡であり、2 番目は観光振興センターの 735 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、堆肥センターの 82,303 千円であり、2 番目は勤労青少年ホームの 14,302 千円です。

図 4-18-3 その他センター及び事務所のキャッシュ・フローと老朽化度



その他行政施設は、市内に 9 箇所あります。大気汚染観測室が老朽化度 100%を超えており、老朽化対策が急務の状況です。それ以外にも除染センター、勤労青少年ホーム、東小屋運動場管理等が老朽化度 70%を超えていることから老朽化が進んでいます。老朽化対策にあたっては、これら施設での今後の行政サービスのあり方を踏まえた検討が必要です。

19 公営住宅の状況

表 4-19-1 公営住宅の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営 主体	複合 施設	延床 面積 (㎡)	老朽 化度 (%)	主要建物 建築年度	主要 建物構造
公営住宅	黒磯	1	稲村団地	直営		16,331	50.36	平成 7年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	2	若松団地	直営		12,012	64.43	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	磯原団地	直営		1,287	65.96	昭和 58年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	4	錦団地	直営		4,071	69.75	昭和 56年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	5	下厚崎団地	直営		3,380	89.80	昭和 54年度	鉄筋コンクリート
	鍋掛	6	鍋掛団地	直営		1,353	82.10	昭和 49年度	プレキャストコンクリート
	東那須野	7	島方団地	直営		1,160	113.06	昭和 44年度	コンクリートブロック
	西那須野	8	烏が森住宅	直営		262	257.44	昭和 32年度	木造
	西那須野	9	南郷屋住宅	直営		486	240.91	昭和 36年度	木造
	西那須野	10	三島住宅	直営		700	93.62	昭和 45年度	プレキャストコンクリート
	西那須野	11	畑中住宅	直営		1,415	89.88	昭和 46年度	プレキャストコンクリート
	西那須野	12	二区住宅	直営		416	85.11	昭和 49年度	プレキャストコンクリート
	塩原	13	塩原中塩原住宅	直営		70	277.27	昭和 28年度	木造
	塩原	14	塩原古町団地	直営		496	78.72	昭和 52年度	鉄筋コンクリート
	塩原	15	塩原八汐団地	直営		958	85.69	昭和 48年度	鉄筋コンクリート
	塩原	16	塩原福渡共同住宅	直営		102	245.45	昭和 35年度	木造
	塩原	17	塩原福美団地	直営		1,362	77.86	昭和 55年度	鉄筋コンクリート
	塩原	18	塩原前山団地	直営		496	82.98	昭和 50年度	鉄筋コンクリート
	箒根	19	塩原親和団地	直営		992	78.73	昭和 51年度	鉄筋コンクリート
						小計	47,347		
						合計	47,347		

公営住宅は、市内に 19 施設あり、延床面積は合計 47,347 ㎡です。

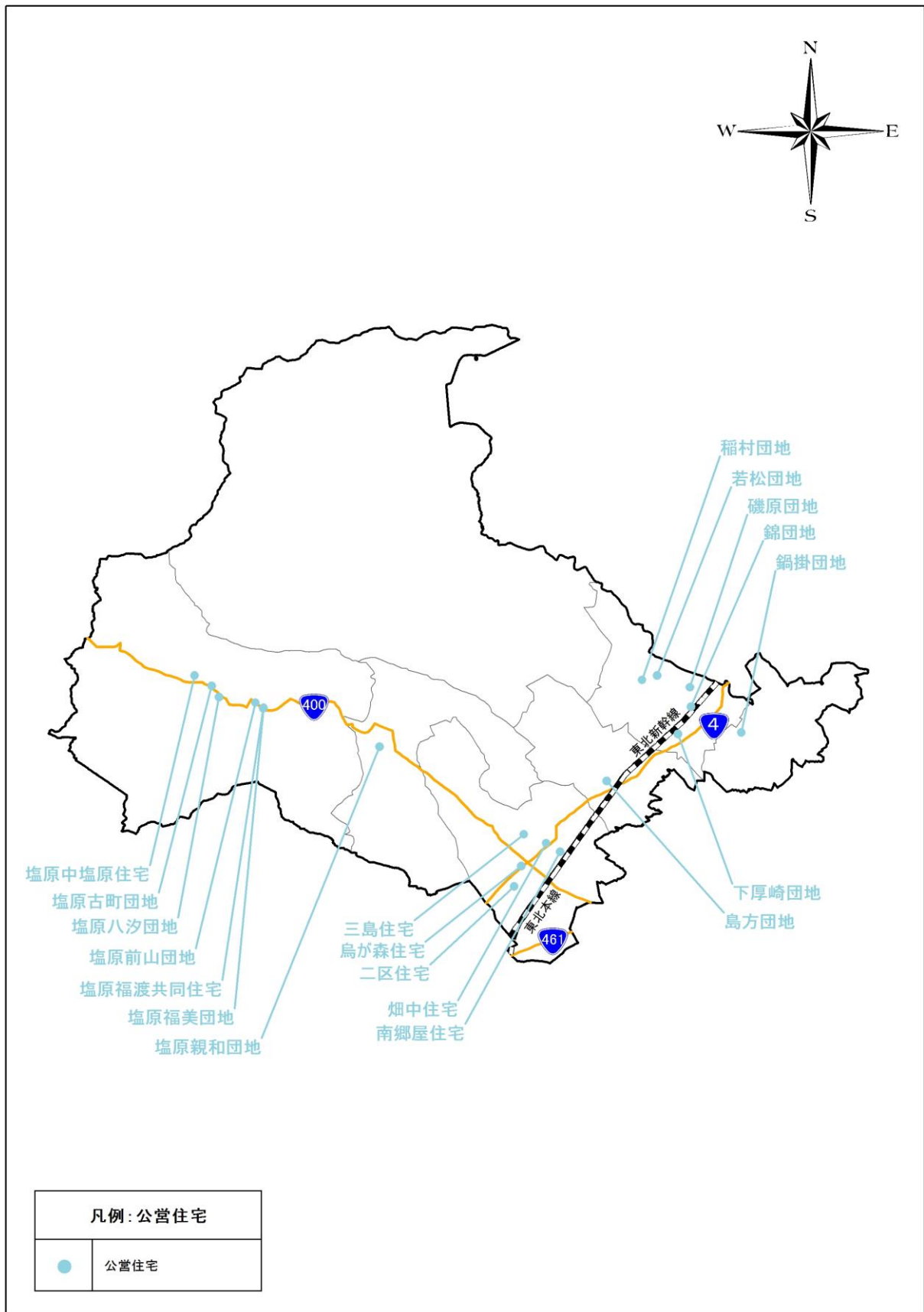
表 4-19-2 公営住宅の利用度とコストの一覧

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	入居戸数 (戸)	入居戸数 当たり のコスト (円/戸)	減価 償却費 (千円)	フル コスト (千円)	入居戸数 当たり のフルコスト (円/戸)	収入 (千円)	ネット コスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
公営住宅											
稲村団地	16,043	3,005	19,048	203	93,835	52,745	71,794	353,667	62,496	9,298	—
若松団地	5,251	2,669	7,920	146	54,248	39,175	47,095	322,573	41,763	5,332	—
磯原団地	3,668	2,165	5,833	17	557,058	4,389	10,222	1,373,568	4,538	5,684	—
錦団地	6,938	2,531	9,469	49	131,291	13,880	23,350	245,015	13,082	10,268	—
下厚崎団地	4,254	2,178	6,433	34	171,579	5,572	12,005	300,672	6,768	5,237	—
鍋掛団地	1,648	1,771	3,420	22	155,461	135	3,555	161,621	2,362	1,193	—
島方団地	5,017	1,757	6,774	17	398,503	0	6,774	398,503	1,178	5,595	—
烏が森住宅	692	2,901	3,593	7	533,181	0	3,593	1,222,702	220	3,372	—
南郷屋住宅	105	1,706	1,812	9	294,501	0	1,812	559,784	920	892	—
三島住宅	927	1,722	2,650	16	224,611	2,387	5,038	224,611	768	4,269	—
畑中住宅	1,956	1,776	3,732	38	47,697	4,826	8,558	47,697	2,490	6,068	—
二区住宅	1,132	1,865	2,997	10	299,797	1,417	4,415	441,550	920	3,495	—
塩原中塩原住宅	3	1,675	1,679	1	2,638,426	0	1,679	7,283,322	16	1,662	—
塩原古町団地	33	1,707	1,740	3	614,504	1,691	3,432	1,703,203	477	2,954	—
塩原八汐団地	101	1,741	1,843	8	217,613	3,266	5,109	429,050	1,187	3,921	—
塩原福渡共同住宅	5	1,678	1,683	3	690,077	0	1,683	1,253,886	57	1,625	—
塩原福美団地	866	1,772	2,638	19	88,609	4,644	7,283	88,609	3,046	4,236	—
塩原前山団地	362	1,707	2,070	10	167,941	1,691	3,761	167,941	1,049	2,711	—
塩原親和団地	553	1,744	2,297	18	127,645	3,382	5,680	315,589	2,798	2,882	—
小計	49,563	38,078	87,641	630	139,113	139,207	226,849	360,077	146,145	80,703	0
合計	49,563	38,078	87,641	630	139,113	139,207	226,849	360,077	146,145	80,703	0

公営住宅にかかるフルコストは 226,849 千円です。

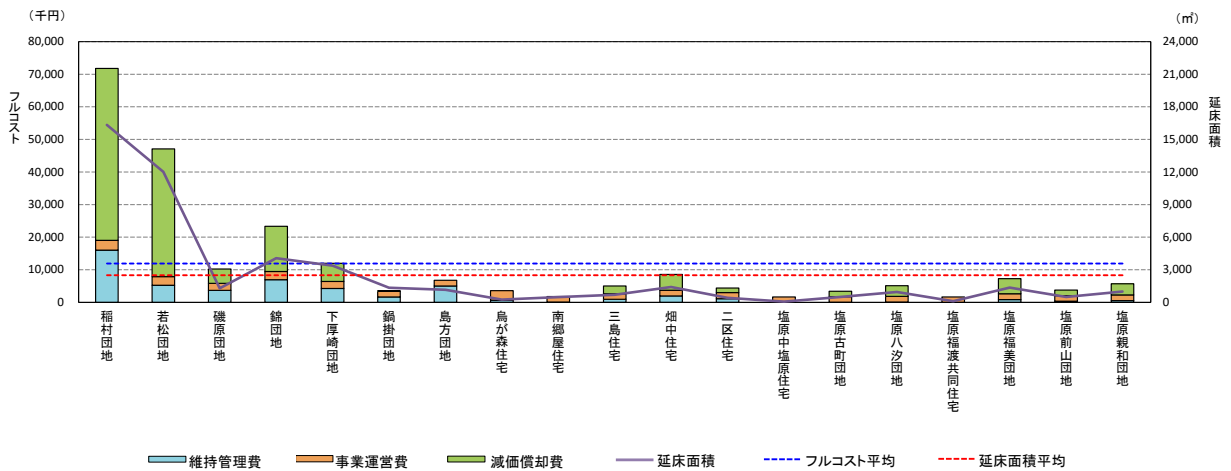
公営住宅は、公営住宅法（昭和 26 年法律第 193 号）に基づき、市が国からの補助金を受けて建設・運営する賃貸住宅です。平屋や 2 階建ての住宅があり、その中でも島方団地などは老朽化のため現在空家の入居募集を行う予定はありません。

図 4-19-1 公営住宅の配置状況



① 〔公営住宅〕 公営住宅の状況

図 4-19-2 公営住宅のフルコストと延床面積



公営住宅のうち、延床面積が最も広いのは、稲村団地の 16,331 ㎡であり、2 番目は若松団地の 12,012 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、稲村団地の 71,794 千円であり、2 番目は若松団地の 47,095 千円です。

図 4-19-3 公営住宅の延床面積と耐用年数到来年度

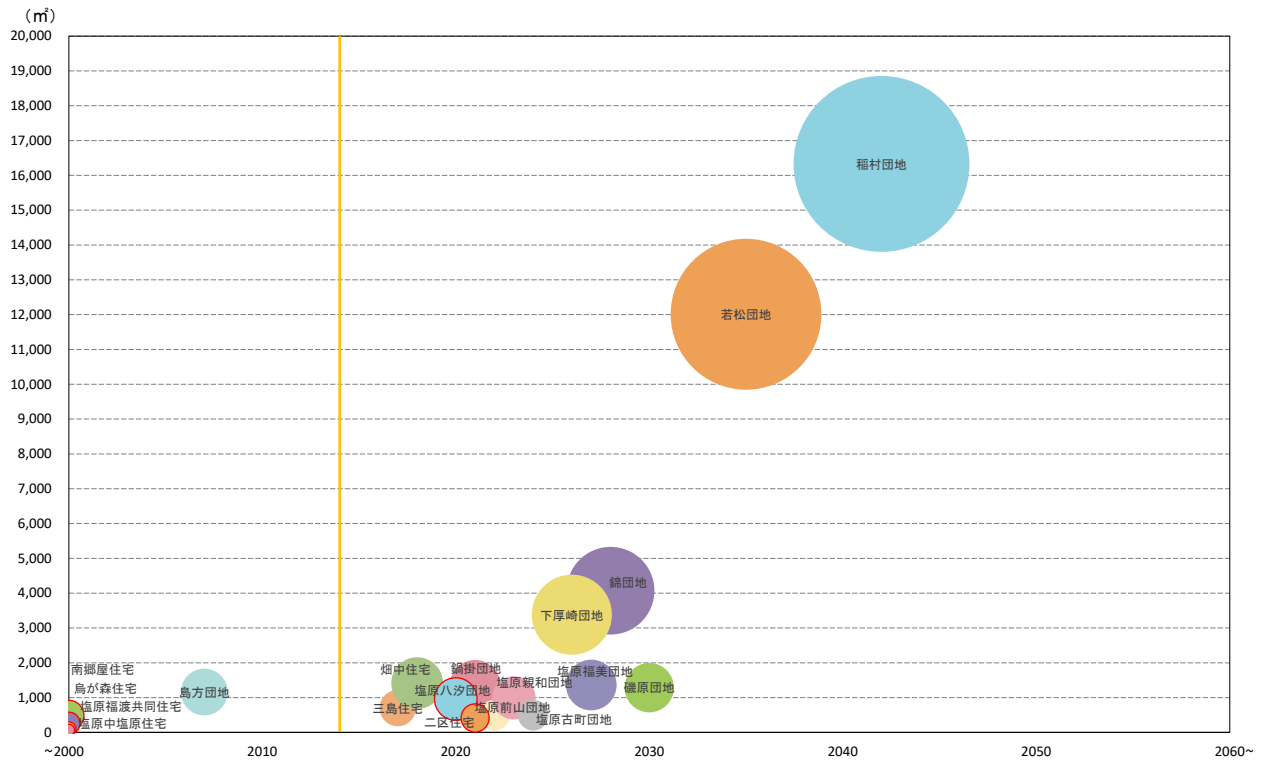
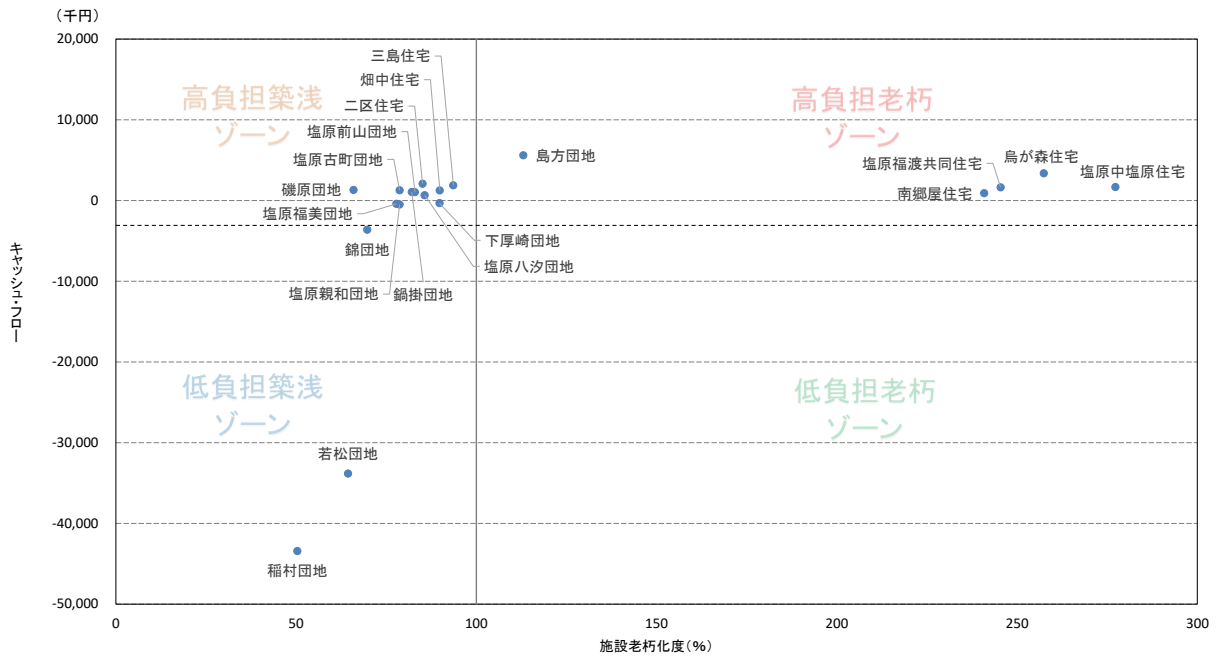


図 4-19-4 公営住宅のキャッシュ・フローと老朽化度



公営住宅は、市内に 19 箇所設置されており、その多くが昭和 40～50 年代に建築されたため、老朽化が進行している可能性があります。特に、塩原中塩原住宅、鳥が森住宅、塩原福渡共同住宅及び南郷屋住宅は老朽化度が 250%程度になっており老朽化対策が急務な状況です。

今後老朽化が進んでいくなか、建替え更新のための負担や将来の人口動態を踏まえ、公営住宅の総量や民間借上げ、家賃補助など他の手段への転換の検討などが求められます。

20 公園の状況

表 4-20-1 公園の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営 主体	複合 施設	延床 面積 (㎡)	老朽 化度 (%)	主要建物 建築年度	主要 建物構造
公園	黒磯	1	鳥野目河川公園	指定管理者		1,599	86.81	平成 9年度	木造
	黒磯	2	那珂川河畔公園	指定管理者		289	64.25	平成 3年度	鉄筋コンクリート
	黒磯	3	いなむらふれあい公園	指定管理者		160	62.32	平成 5年度	れんが造
	黒磯	4	黒磯公園	指定管理者		63	68.83	平成 6年度	鉄骨造
	黒磯	5	とよらコミュニティ公園	指定管理者		13	91.18	昭和 58年度	コンクリートブロック
	東那須野	6	東那須野公園	指定管理者		65	25.44	平成 22年度	鉄筋コンクリート
	高林	7	木の俣園地	直営		58	6.45	平成 24年度	鉄骨造
	高林	8	板室園地	直営		49	126.91	平成 6年度	木造
	高林	9	戸田水辺公園	指定管理者		45	52.63	平成 6年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	10	烏ヶ森公園	指定管理者		525	125.07	昭和 41年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	11	西那須野駅前公園	指定管理者		60	68.42	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	12	乃木公園	指定管理者		25	282.35	昭和 41年度	木造
	西那須野	13	疏水パーク	指定管理者		25	67.65	平成 3年度	コンクリートブロック
	西那須野	14	大山公園	指定管理者		22	39.47	平成 11年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	15	三小前緑地	指定管理者		16	68.42	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	16	那須開墾社第二農場歴史公園	指定管理者		13	122.70	昭和 61年度	木造
	西那須野	17	永田公園	直営		13	144.74	昭和 34年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	18	井口公園	指定管理者		6	153.33	平成 3年度	木造
	西那須野	19	一本杉緑地	指定管理者		6	76.47	昭和 63年度	コンクリートブロック
	西那須野	20	南町児童公園	指定管理者		4	110.53	昭和 47年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	21	乃木緑地	指定管理者		3	68.42	昭和 63年度	鉄筋コンクリート
	西那須野	22	遅沢農村公園	直営		5	84.21	昭和 57年度	鉄筋コンクリート
	塩原	23	天皇の間記念公園	指定管理者		250	58.82	平成 16年度	木造
	塩原	24	塩原運動公園	指定管理者		70	36.24	平成 14年度	軽量鉄骨造
	箒根	25	関谷南公園	指定管理者		2,314	35.78	平成 15年度	鉄骨造
小計						5,697			
合計						5,697			

建物が設置されている公園は、市内に 25 施設あり、延床面積は合計 5,697 ㎡です。

表 4-20-2 公園の利用度とコストの一覧

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)	利用者 1人当り のコスト (円/人)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者 1人当り のフルコスト (円/人)	収入 (千円)	ネットコスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
公園											
鳥野目河川公園	19,582	38,802	58,385	21,771	2,681	5,581	63,966	2,938	24,245	39,721	41,103
那珂川河畔公園	10,518	14,644	25,162	—	—	891	26,054	—	66	25,987	7,904
いなむらふれあい公園	209	1,215	1,424	—	—	595	2,020	—	0	2,020	930
黒磯公園	2,157	6,090	8,248	—	—	271	8,519	—	0	8,519	8,082
とよらコミュニティ公園	109	357	467	—	—	38	506	—	0	506	475
東那須野公園	0	0	0	—	—	252	252	—	0	252	11,422
木の俣園地	150	0	150	—	—	114	264	—	0	264	—
板室園地	597	71	668	—	—	0	668	—	0	668	—
戸田水辺公園	1,444	1,187	2,632	—	—	188	2,820	—	0	2,820	1,576
烏ヶ森公園	4,287	24,062	28,350	—	—	717	29,067	—	179	28,888	18,483
西那須野駅前公園	13	76	89	—	—	251	341	—	0	341	58
乃木公園	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	4,306
疏水パーク	0	0	0	—	—	75	75	—	0	75	209
大山公園	0	0	0	—	—	93	93	—	0	93	641
三小前緑地	0	0	0	—	—	66	66	—	0	66	112
那須開墾社第二農場歴史公園	0	0	0	—	—	25	25	—	0	25	1,248
永田公園	225	0	225	—	—	0	225	—	0	225	—
井口公園	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	1,546
一本杉緑地	0	0	0	—	—	18	18	—	0	18	49
南町児童公園	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	337
乃木緑地	0	0	0	—	—	12	12	—	0	12	55
遅沢農村公園	0	0	0	1,231	0	8	8	6	0	8	—
天皇の間記念公園	1,128	4,176	5,305	11,693	453	886	6,191	529	1,627	4,563	5,058
塩原運動公園	2,102	4,075	6,178	7,414	833	269	6,447	869	302	6,145	6,003
関谷南公園	2,102	4,075	6,178	24,140	255	6,200	12,378	512	771	11,607	6,003
小計	44,628	98,836	143,465	66,249	2,165	16,557	160,022	2,415	27,193	132,829	115,605
合計	44,628	98,836	143,465	66,249	2,165	16,557	160,022	2,415	27,193	132,829	115,605

建物が設置されている公園の市内の利用者数の合計は 66,249 人です。フルコストは 160,022 千円です。

公園に分類される建物は、公園内の東屋や公衆トイレなどの施設です。

鳥野目河川公園は、雄大な那須連山を背景に、清流那珂川と緑に囲まれた地域特性を生かし、オートキャンプ場として平成 6 年度に整備されました。その後、コテージなどを追加整備し、キャンプやバーベキューなどアウトドアライフを楽しむことのできる公園となっています。

那珂川河畔公園は、敷地の北東部を清流那珂川が流れ、南西部は田園地帯に囲まれた地形を生かし、平成 5 年に整備されました。大池を中心とした日本庭園、家族連れやグループで楽しめる子供広場、自由広場が配され、散歩や各種イベントに利用されています。

黒磯公園は、桜の名所として知られ、例年 4 月中旬から開催される黒磯さくら祭には市内外から多くの人々が訪れます。また、公園内にはカタクリの群生地があり、桜と同じ時期に見頃を迎えます。

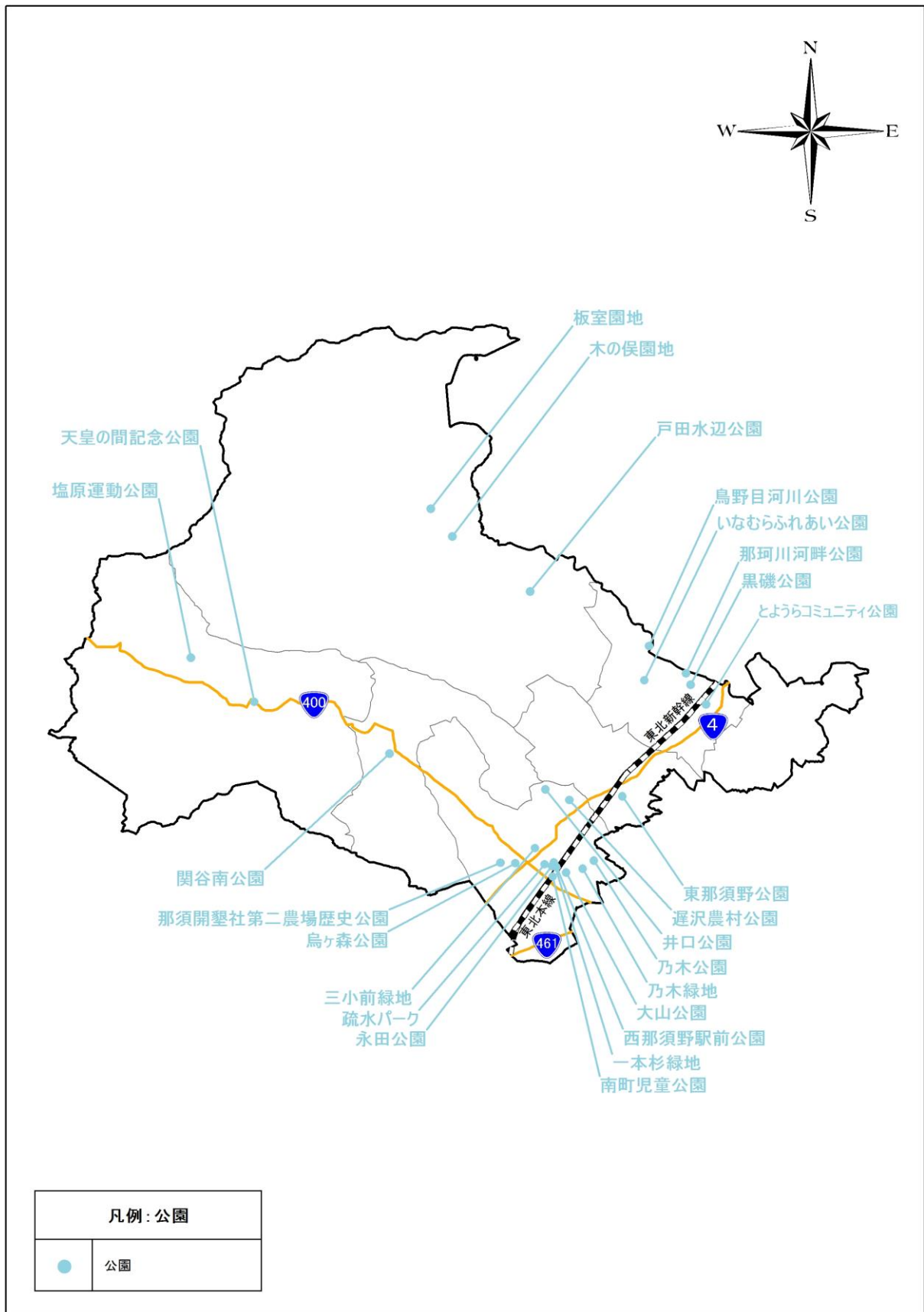
東那須野公園は、昭和 57 年より「稲荷山公園」として整備され、平成 5 年より「東那須野公園」として再整備されました。園内にはアジサイが約 20,000 本、スイセンが約 120,000 本、サクラが約 400 本植栽されており、それらの開花時期には多くの来園者で賑わいます（本数は平成 27 年 4 月現在）。また、公園の頂上からは那須連山を一望することができ、頂上部付近には「一等三角点」の標石が設置されています。

烏ヶ森公園は、東北本線西那須野駅より北西約2キロメートルの距離にあり、桜、つつじ、あじさいなどの花の名所として知られています。園内には日本庭園、フランス庭園、全国県木園などが整備されており、丘の上からは那須野ヶ原を一望することができます。

乃木公園は、東北本線西那須野駅の東約1.5キロメートルの距離にあります。中央には静沼があり、周囲には水が流れる静かな木立が広がっています。また、隣接して乃木神社、旧乃木別邸があり、多くの観光客が訪れています。

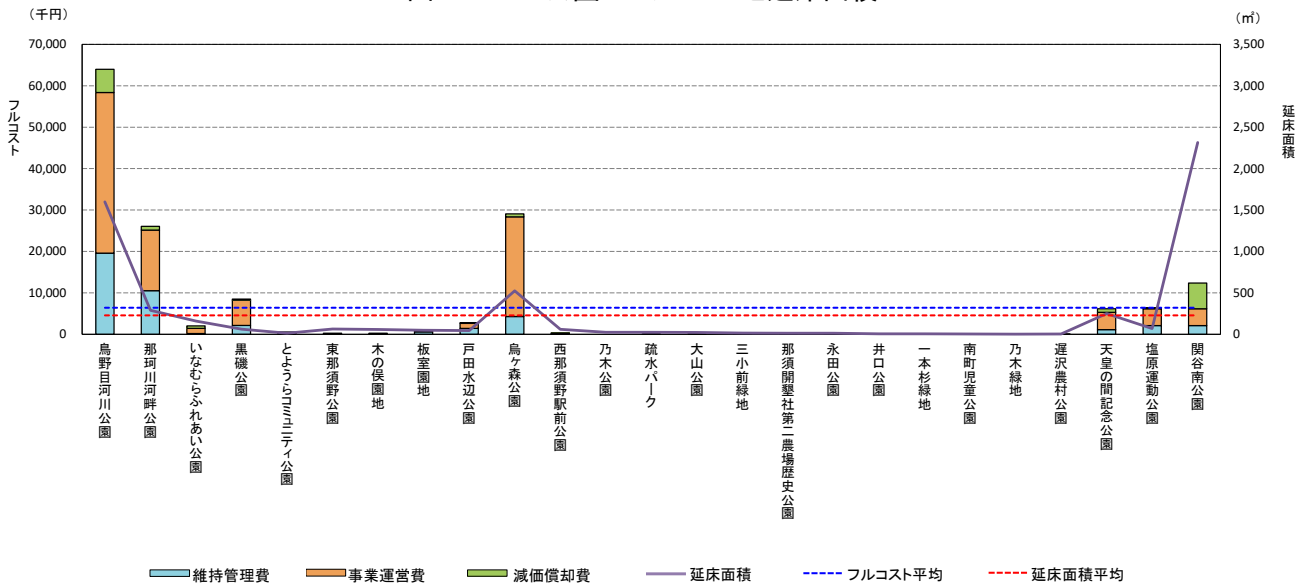
大山公園は、東北本線西那須野駅の東南約500メートルに位置し、東側には大山巖公爵の墓所、西側には戦没者の慰霊塔があります。東西に伸びる参道はモミジ並木となっており、紅葉の時期には真っ赤に染まります。

図 4-20-1 公園の配置状況



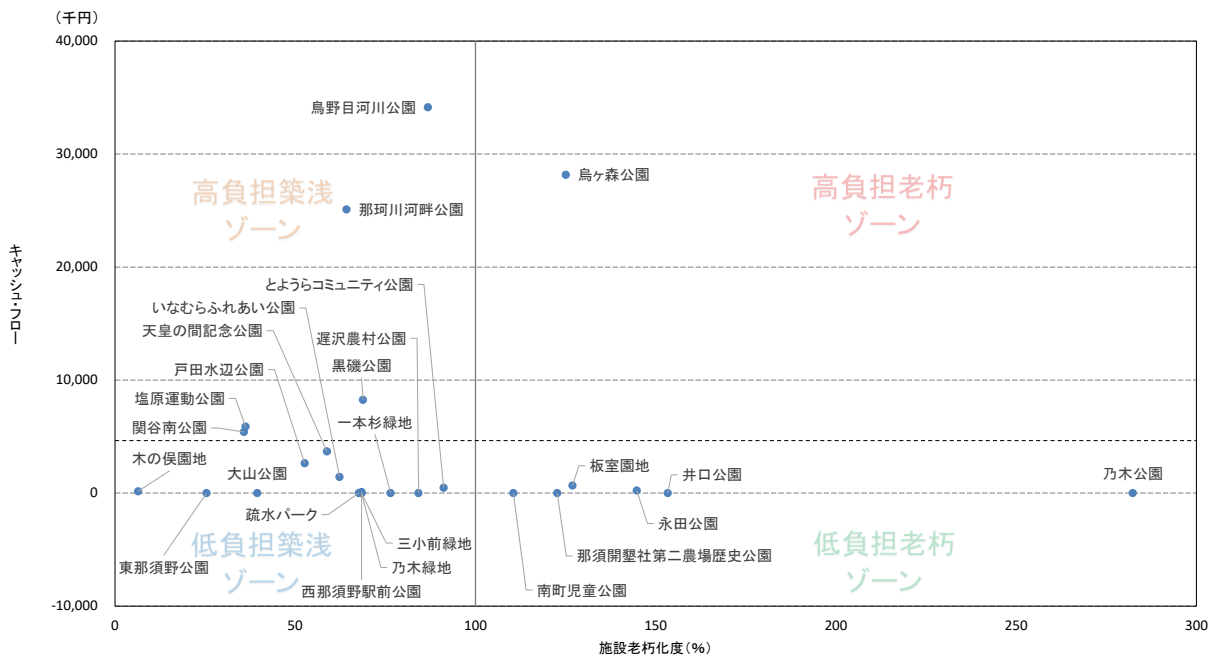
① 〔公園〕公園の状況

図 4-20-2 公園のフルコストと延床面積



建物が設置されている公園のうち、延床面積が最も広いのは、関谷南公園の2,314㎡であり、2番目は鳥野目河川公園の1,599㎡です。また、フルコストが最も高いのは、鳥野目河川公園の63,966千円であり、2番目は烏ヶ森公園の29,067千円です。

図 4-20-3 公園のキャッシュ・フローと老朽化度



建物が設置されている公園は、市内に25箇所設置されており、その内21施設は指定管理者の運営で行われております。老朽化度が100%を超えた老朽化対策が急務な公園施設も多くあります。市民の憩いの場であることから、安全面を重視し老朽化対策を検討していくことが必要です。

2.1 供給処理施設の状況

表 4-21-1 供給処理施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
処分場	高林	1	一般廃棄物最終処分場	直営		416	57.21	平成 6年度	鉄骨鉄筋コンクリート
小計						416			
清掃センター	箒根	1	那須塩原クリーンセンター	直営		12,177	13.95	平成 21年度	鉄骨鉄筋コンクリート
小計						12,177			
合計						12,593			

処分場は、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 416 ㎡です。

清掃センターは、市内に 1 施設あり、延床面積は合計 12,177 ㎡です。

表 4-21-2 供給処理施設の利用度とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用台数 (台)	利用台数当たりのコスト (円/台)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用台数当たりのフルコスト (円/台)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
処分場											
一般廃棄物最終処分場	5,693	24,268	29,962	1,585	18,903	2,205	32,168	20,295	0	32,168	—
小計	5,693	24,268	29,962	1,585	18,903	2,205	32,168	20,295	0	32,168	0
清掃センター											
那須塩原クリーンセンター	63,790	697,584	761,375	84,396	9,021	61,130	822,506	9,745	325,826	496,679	—
小計	63,790	697,584	761,375	84,396	9,021	61,130	822,506	9,745	325,826	496,679	0
合計	69,484	721,852	791,337	85,981	9,203	63,336	854,674	9,940	325,826	528,848	0

処分場の市内の利用台数の合計は 1,585 台です。フルコストは 32,168 千円です。

清掃センターの市内の利用台数の合計は 84,396 台です。フルコストは 822,506 千円です。

処分場は、廃棄物の最終処分を行う施設です。一般廃棄物最終処分場は、那須塩原クリーンセンターで処分したごみから出る、灰や不燃残渣等を埋め立てています。平成 26 年度の最終処分量は、5,276,800kg に上ります。

清掃センターは、市内で出されたごみを処理する施設です。那須塩原市クリーンセンターは、850℃～1,000℃の高温でごみを焼却処分して発生した灰を溶融炉で溶かし、資源として利用しており、ごみの焼却熱を蒸気に変えて、タービンを回して発電しています。作られた電気は施設で使われ、余った電気は電力会社に売却するなど環境に配慮したごみの処理を行っています。

図 4-21-1 供給処理施設の配置状況



① 〔供給処理施設〕 処分場の状況

一般廃棄物最終処分場の延床面積は 416 m²です。また、フルコストは 32,168 千円です。

一般廃棄物最終処分場は、平成6年度に建築され比較的新しい施設ですが、老朽化が進行している可能性があります。フルコストは 32,168 千円と高いため、コスト面での運営方法等の見直しが必要な可能性があります。

② 〔供給処理施設〕 清掃センターの状況

那須塩原クリーンセンターの延床面積は 12,177 m²です。また、フルコストは 822,506 千円です。

那須塩原クリーンセンターは、平成21年度に建築されており、比較的新しい施設となっております。フルコストは 822,506 千円と高い数値となっており、減価償却費が主な要因ですが、建替え更新に要する費用がそれだけ多額であることを示しています。

老朽化対策が急務という状況ではありませんが、各施設の長寿命化を図るための予防保全的な維持修繕といった取組みも必要です。

2.2 その他施設の状況

表 4-22-1 その他施設の一覧

小分類	地域	No	施設名称	運営 主体	複合 施設	延床 面積 (㎡)	老朽 化度 (%)	主要建物 建築年度	主要 建物構造
駐車場	黒磯	1	市営黒磯駐車場トイレ	指定管理者		9	111.76	昭和 51年度	コンクリートブロック
	西那須野	2	西那須野駅東口自転車駐車場	指定管理者		1,054	77.42	平成 2年度	鉄骨造
	西那須野	3	西那須野駅西口自転車駐車場	指定管理者		955	16.13	平成 21年度	鉄骨造
小計						2,018			
車庫	塩原	1	塩釜山車庫	直営		53	125.81	昭和 50年度	鉄骨造
	箒根	2	地域バス車庫(関谷)	直営		120	51.61	平成 10年度	鉄骨造
小計						173			
倉庫	黒磯	1	旧黒磯清掃センター	直営		6,452	88.40	昭和 53年度	鉄筋コンクリート
	東那須野	2	旧東那須野共同調理場	直営		431	104.81	昭和 56年度	鉄骨造
	東那須野	3	防災備蓄品保管庫	直営		189	112.59	平成 4年度	木造
	東那須野	4	農務畜産課倉庫	直営		72	146.67	平成 4年度	木造
	西那須野	5	三島第2公会堂	直営		165	234.27	昭和 31年度	木造
	西那須野	6	太夫塚倉庫	直営		330	26.67	平成 22年度	木造
	西那須野	7	旧シルバー人材センター 西那須野事業所	直営		309	237.50	昭和 32年度	木造
	西那須野	8	旧郷土資料館	直営		167	43.33	平成 13年度	軽量鉄骨造
	西那須野	9	那須野が原博物館 (建設部道路課管理係)	直営		116	31.58	平成 14年度	鉄筋コンクリート
	塩原	10	旧塩原文化会館	直営		3,000	76.00	昭和 51年度	鉄筋コンクリート
	塩原	11	旧塩原公民館	直営		956	76.00	昭和 51年度	鉄筋コンクリート
	塩原	12	古町水防倉庫	直営		20	182.35	昭和 27年度	コンクリートブロック
	箒根	13	関谷水防倉庫	直営		20	120.00	平成 8年度	木造
小計						12,227			
墓地	西那須野	1	赤田霊園1号墓地トイレ	直営		2	51.61	平成 10年度	軽量鉄骨造
	塩原	2	塩原温泉さくら公園墓地トイレ・東屋	直営		33	34.51	平成 12年度	鉄筋コンクリート
小計						35			
公衆トイレ	黒磯	1	上黒磯公衆トイレ	直営		6	50.00	平成 9年度	コンクリートブロック
	高林	2	市営板室駐車場公衆トイレ	直営		39	133.33	平成 6年度	木造
	高林	3	沼ツ原園地公衆トイレ	直営		34	146.67	平成 4年度	木造
	高林	4	木の俣橋園地公衆トイレ	直営		32	153.33	平成 3年度	木造
	高林	5	上の原園地公衆トイレ	直営		27	71.05	昭和 62年度	鉄筋コンクリート
	高林	6	深山ダム公衆トイレ	直営		17	52.63	平成 6年度	鉄筋コンクリート
	高林	7	乙女の滝園地公衆トイレ	直営		13	160.00	平成 2年度	木造
	高林	8	木の俣地蔵園地公衆トイレ	直営		13	94.12	昭和 57年度	コンクリートブロック
	高林	9	油井公衆トイレ	直営		6	100.00	平成 11年度	木造
	西那須野	10	あたご駐車場公衆トイレ	直営		20	76.47	昭和 63年度	コンクリートブロック
	塩原	11	もみじ谷大吊橋園地公衆トイレ	指定管理者		70	106.67	平成 10年度	木造
	塩原	12	古町5丁目公衆トイレ	直営		58	140.00	平成 5年度	木造
	塩原	13	夕の原公衆トイレ	直営		32	18.42	平成 19年度	鉄筋コンクリート
	塩原	14	門前交流広場公衆トイレ	直営		34	15.79	平成 20年度	鉄筋コンクリート
	塩原	15	塩の湯公衆トイレ	直営		33	80.00	平成 14年度	木造
	塩原	16	七ツ岩園地公衆トイレ	直営		28	86.67	平成 13年度	木造
	塩原	17	前山園地公衆トイレ (天皇の間記念公園脇)	直営		21	91.18	昭和 58年度	コンクリートブロック
	塩原	18	福渡駐車場公衆トイレ	直営		20	166.67	平成 1年度	木造
	塩原	19	墓石園地公衆トイレ	直営		18	146.67	平成 4年度	木造

小分類	地域	No	施設名称	運営主体	複合施設	延床面積 (㎡)	老朽化度 (%)	主要建物建築年度	主要建物構造
公衆トイレ	塩原	20	福渡公衆トイレ(県営駐車場)	直営		16	65.79	平成1年度	鉄筋コンクリート
	塩原	21	逆杉駐車場公衆トイレ	直営		14	120.00	平成8年度	木造
	塩原	22	古町1丁目公衆トイレ	直営		8	146.67	平成4年度	木造
	塩原	23	塩釜公衆トイレ	直営		7	153.33	平成3年度	木造
	塩原	24	須巻園地公衆トイレ	直営		4	38.71	平成14年度	鉄骨造
小計						569			
普通財産	黒磯	1	旧大田原営林署	直営		75	245.83	昭和30年度	木造
	鍋掛	2	旧寺子小学校 ※	直営		3,197	53.94	平成3年度	鉄筋コンクリート
	高林	3	旧穴沢小学校	直営		2,142	95.10	昭和45年度	鉄筋コンクリート
	高林	4	旧戸田小学校	直営		1,530	201.58	昭和53年度	鉄骨造
	高林	5	旧穴沢僻地保育所	直営		541	262.63	昭和30年度	木造
	高林	6	旧高林南連絡所	直営		262	121.05	昭和43年度	鉄骨造
	塩原	7	旧塩原クリーンセンター	直営		1,623	54.98	平成5年度	鉄筋コンクリート
	箒根	8	旧塩原消防団第4分団第2部消防詰所	直営		25	97.06	昭和56年度	れんが造
小計						9,395			
合計						24,416			

※平成28年4月1日現在では閉校しているため、便宜上普通財産に掲載。

駐車場は、市内に3施設あり、延床面積は合計2,018㎡です。

車庫は、市内に2施設あり、延床面積は合計173㎡です。

倉庫は、市内に13施設あり、延床面積は合計12,227㎡です。

墓地は、市内に2施設あり、延床面積は合計35㎡です。

公衆トイレは、市内に24施設あり、延床面積は合計569㎡です。

普通財産は、市内に8施設あり、延床面積は合計9,395㎡です。

表4-22-2 その他施設の利用率とコストの一覧

施設名称	維持管理費 (千円)	事業運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)/利用台数 (台)	利用者等当たりのコスト (円/人) (円/台)	減価償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者等当たりのフルコスト (円/人) (円/台)	収入 (千円)	ネットコスト収支差額 (千円)	指定管理料 (千円)
駐車場											
市営黒磯駐車場トイレ	0	0	0	10,974	0	0	0	0	1,292	-1,292	932
西那須野駅東口自転車駐車場	0	0	0	14,051	0	2,086	2,086	148	7,760	-5,673	6,698
西那須野駅西口自転車駐車場	0	0	0	11,815	0	1,891	1,891	160	4,440	-2,549	6,620
小計	0	0	0	36,840	0	3,978	3,978	107	13,494	-9,515	14,250
車庫											
塩釜山車庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
地域バス車庫(関谷)	0	0	0	0	0	356	356	0	0	356	—
小計	0	0	0	0	0	356	356	0	0	356	0
倉庫											
旧黒磯清掃センター	177	283	461	—	—	22,162	22,623	—	0	22,623	—
旧東那須野共同調理場	42	0	42	—	—	108	150	—	0	150	—
防災備蓄品保管庫	0	0	0	—	—	295	295	—	0	295	—
農務畜産課倉庫	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	—
三島第2公会堂	0	0	0	—	—	0	0	—	0	0	—
太夫塚倉庫	45	0	45	—	—	1,328	1,373	—	0	1,373	—
旧シルバー人材センター 西那須野事業所	50	0	50	—	—	0	50	—	0	50	—
旧郷土資料館	0	0	0	—	—	340	340	—	0	340	—
那須野が原博物館 (建設部道路課管理係)	2,483	83	2,567	—	—	485	3,052	—	0	3,052	—
旧塩原文化会館	0	0	0	—	—	10,801	10,801	—	0	10,801	—
旧塩原公民館	0	0	0	—	—	3,439	3,439	—	0	3,439	—

施設名称	維持 管理費 (千円)	事業 運営費 (千円)	コスト (千円)	利用者数 (人)/ 利用台数 (台)	利用者等 当たりの コスト (円/人) (円/台)	減価 償却費 (千円)	フルコスト (千円)	利用者等 当たりの フルコスト (円/人) (円/台)	収入 (千円)	ネットコスト 収支差額 (千円)	指定 管理料 (千円)
古町水防倉庫	3	92	95	—	—	0	95	—	0	95	—
関谷水防倉庫	3	92	96	—	—	0	96	—	0	96	—
小計	2,804	552	3,357	0	0	38,962	42,320	0	0	42,320	0
墓地											
赤田霊園1号墓地トイレ	53	18	71	2,000	35	4	75	37	41	34	—
塩原温泉さくら公園墓地トイレ・東屋	107	20	128	275	467	118	246	897	29	217	—
小計	160	39	200	2,275	87	122	322	141	70	252	0
公衆トイレ											
上黒磯公衆トイレ	451	0	451	—	—	18	469	—	0	469	—
市営板室駐車場公衆トイレ	765	71	836	—	—	0	836	—	0	836	—
沼ツ原園地公衆トイレ	810	71	882	—	—	0	882	—	0	882	—
木の俣橋園地公衆トイレ	791	71	862	—	—	0	862	—	0	862	—
上の原園地公衆トイレ	747	71	818	—	—	110	929	—	0	929	—
深山ダム公衆トイレ	829	71	900	—	—	69	970	—	0	970	—
乙女の滝園地公衆トイレ	760	71	831	—	—	0	831	—	0	831	—
木の俣地蔵園地公衆トイレ	747	71	818	—	—	39	857	—	0	857	—
油井公衆トイレ	399	0	399	—	—	38	437	—	0	437	—
あたご駐車場公衆トイレ	40	397	437	—	—	60	497	—	0	497	—
もみじ谷大吊橋園地公衆トイレ	1,235	2,788	4,023	—	—	0	4,023	—	0	4,023	4,004
古町5丁目公衆トイレ	748	0	748	—	—	0	748	—	0	748	—
タの原公衆トイレ	735	0	735	—	—	135	870	—	0	870	—
門前交流広場公衆トイレ	748	0	748	—	—	140	888	—	0	888	—
塩の湯公衆トイレ	735	0	735	—	—	210	945	—	0	945	—
セツ岩園地公衆トイレ	778	0	778	—	—	178	956	—	0	956	—
前山園地公衆トイレ (天皇の間記念公園脇)	748	0	748	—	—	63	811	—	0	811	—
福渡駐車場公衆トイレ	735	0	735	—	—	0	735	—	0	735	—
墓石園地公衆トイレ	781	0	781	—	—	0	781	—	0	781	—
福渡公衆トイレ(県営駐車場)	752	0	752	—	—	67	819	—	0	819	—
逆杉駐車場公衆トイレ	751	0	751	—	—	0	751	—	0	751	—
古町1丁目公衆トイレ	738	0	738	—	—	0	738	—	0	738	—
塩釜公衆トイレ	751	0	751	—	—	0	751	—	0	751	—
須巻園地公衆トイレ	725	0	725	—	—	9	734	—	0	734	—
小計	17,303	3,684	20,987	0	0	1,140	22,128	0	0	22,128	4,004
普通財産											
旧大田原営林署	1	0	1	—	—	0	1	—	0	1	—
旧寺子小学校 ※	4,019	25,348	29,368	—	—	11,510	40,879	—	0	40,879	—
旧穴沢小学校	3,908	286	4,195	—	—	6,579	10,774	—	0	10,774	—
旧戸田小学校	148	1,140	1,288	—	—	0	1,288	—	0	1,288	—
旧穴沢僻地保育所	10	0	10	—	—	0	10	—	0	10	—
旧高林南連絡所	426	0	426	—	—	0	426	—	7	418	—
旧塩原クリーンセンター	0	0	0	—	—	6,308	6,308	—	0	6,308	—
旧塩原消防団 第4分団第2部消防詰所	0	0	0	—	—	137	137	—	0	137	—
小計	8,514	26,776	35,290	0	0	24,536	59,827	0	7	59,819	0
合計	28,783	31,052	59,835	39,115	1,529	69,097	128,933	3,296	13,571	115,361	18,254

※平成 28 年 4 月 1 日現在では閉校しているため、便宜上普通財産に掲載。

駐車場の利用台数の合計は 36,840 台です。フルコストは 3,978 千円です。
 車庫にかかるフルコストは 356 千円です。
 倉庫にかかるフルコストは 42,320 千円です。
 墓地の利用者数の合計は 2,275 人です。フルコストは 322 千円です。
 公衆トイレにかかるフルコストは 22,128 千円です。
 普通財産にかかるフルコストは 59,827 千円です。

駐車場は、自転車駐車場などの施設です。

黒磯駐車場は、JR 宇都宮線黒磯駅から約 300 メートル、駅前通りと県道黒磯高久線の交差点に面した位置に設置されている駐車場です。

西那須野駅東口自転車駐車場は、西那須野駅東口から黒磯方面に歩いて約 1 分のところにあります。2 階建ての屋内駐輪場です。

西那須野駅西口自転車駐車場は、西那須野駅西口広場隣接のところにあります。2 階建の屋内駐輪場です。

車庫は、山車やバスなどの車庫です。

塩釜山車車庫は、9 月中旬に行われる「塩原温泉まつり」に使用される山車の車庫です。

塩原温泉まつりは、大正天皇の即位の大礼が行われた大正 4 年 11 月、人々が人形を載せた花屋台（山車）を仕立てて御用邸にお祝いにかけてつけたのが起源です。現在は 6 地区から山車が繰り出して、お囃子をにぎやかに奏でながら細長い温泉街を練り歩き、塩原温泉に秋の訪れを告げる祭りとして地域の人々がもっとも楽しみにしている祭となっています。

倉庫は、備品倉庫や保管庫などです。

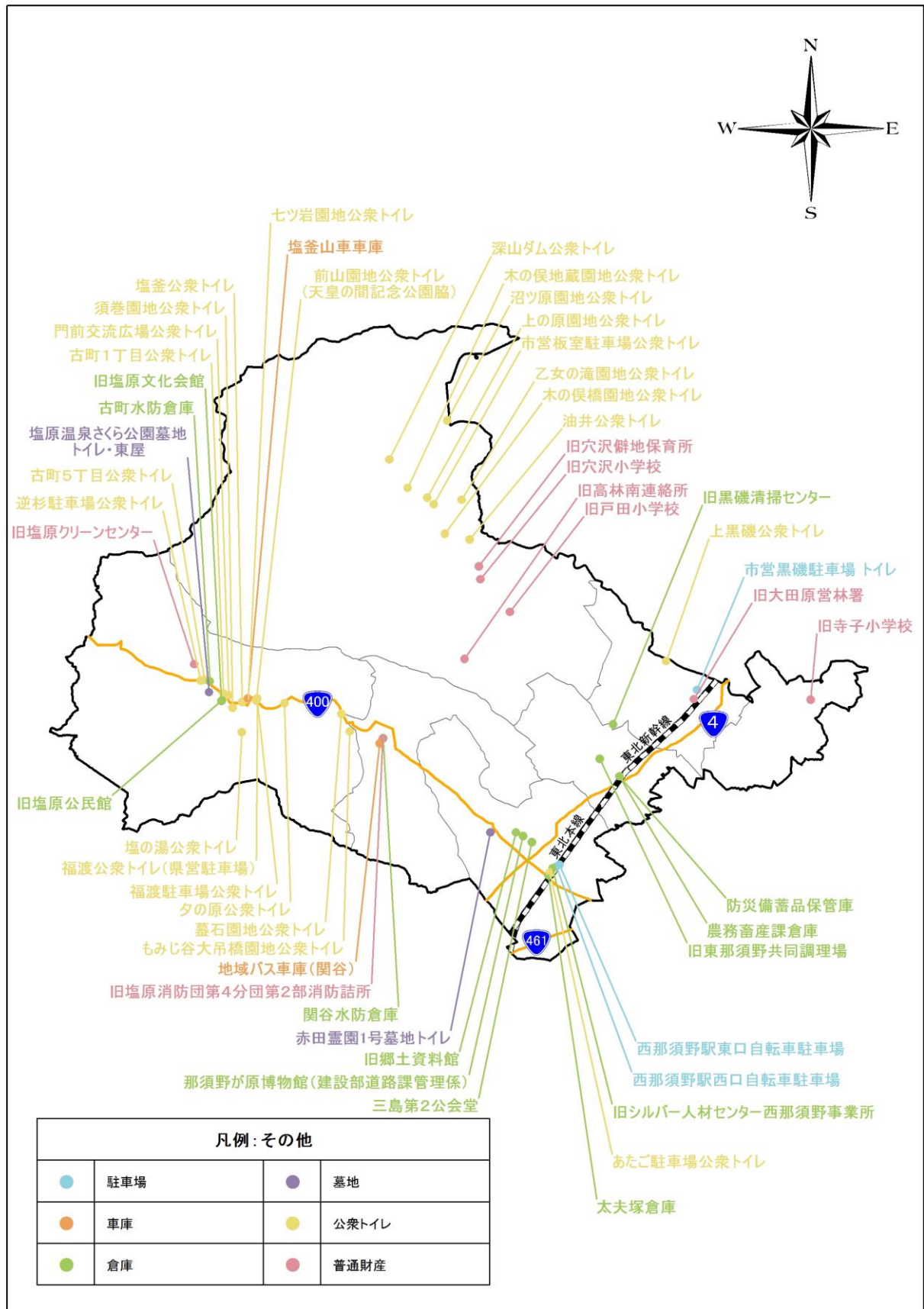
赤田霊園 1 号墓地では、全区画とも貸与が完了しているため、現在利用申込受付を行っていません。

塩原温泉さくら公園墓地には、シンボルの「エドヒガンザクラ」があり、休憩所が備え付けられています。

公衆トイレは、公衆用のトイレや、駐車場などに備え付けてあるトイレなどです。

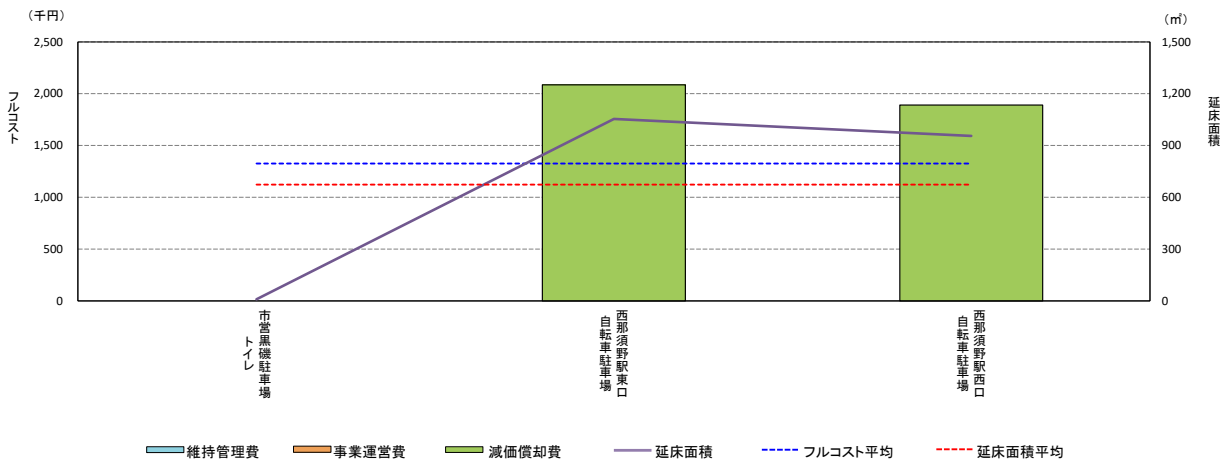
普通財産は、行政財産以外の公有財産のことです。学校として使われなくなった校舎などがこれにあたります。普通財産の内、旧寺子小学校・旧穴沢小学校・旧戸田小学校は「那須塩原市小中学校適正配置基本計画」により、廃校となった小学校です。

図 4-22-1 その他施設の配置状況



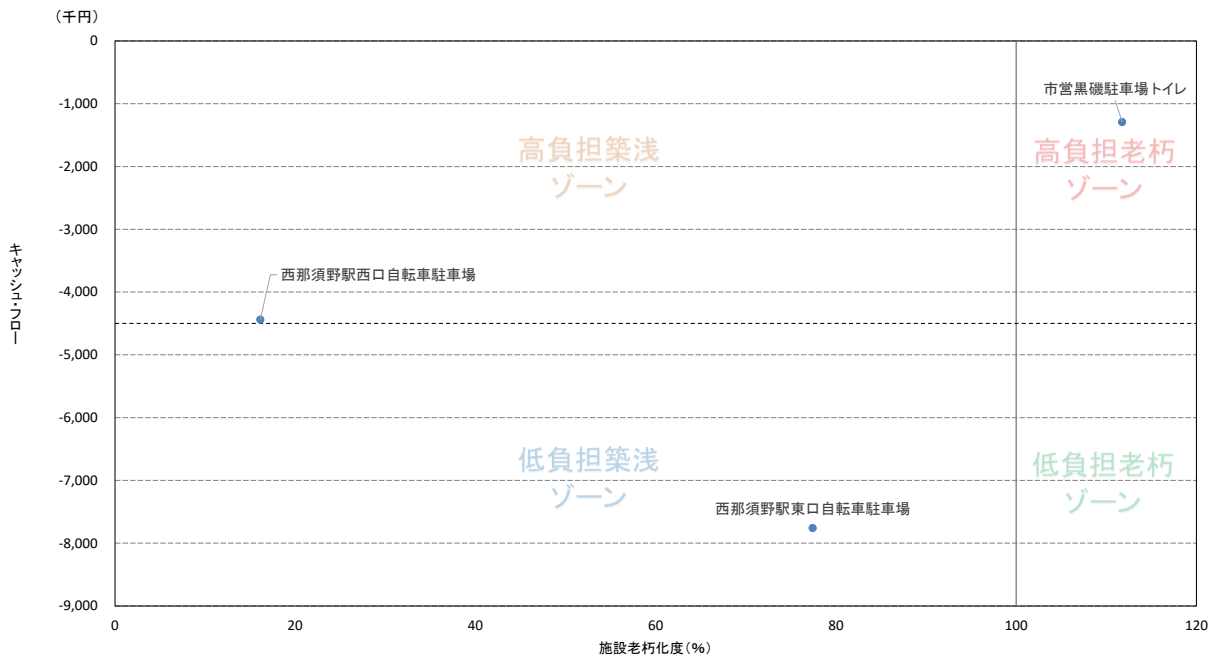
① 〔その他施設〕 駐車場の状況

図 4-22-2 駐車場のフルコストと延床面積



駐車場のうち、延床面積が最も広いのは、西那須野駅東口自転車駐車場の 1,054 m²であり、2 番目は西那須野駅西口自転車駐車場の 955 m²です。また、フルコストが最も高いのは、西那須野駅東口自転車駐車場の 2,086 千円であり、2 番目は西那須野駅西口自転車駐車場の 1,891 千円です。

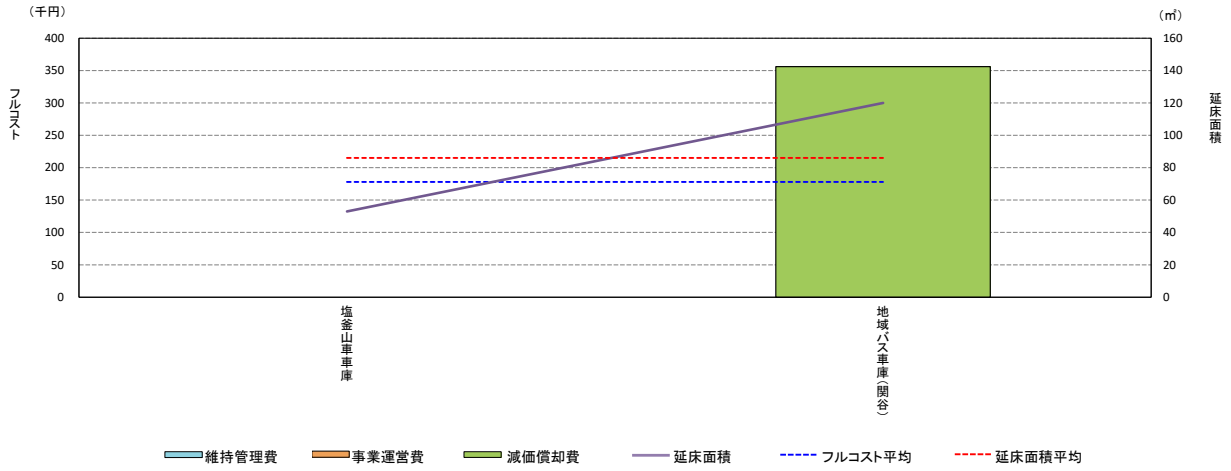
図 4-22-3 駐車場のキャッシュ・フローと老朽化度



駐車場は、市内の3箇所に設置されており、全て指定管理者による運営が行われております。昭和51年度に建築された市営黒磯駐車場トイレは老朽化が進行しており、早急な対応の検討が必要です。

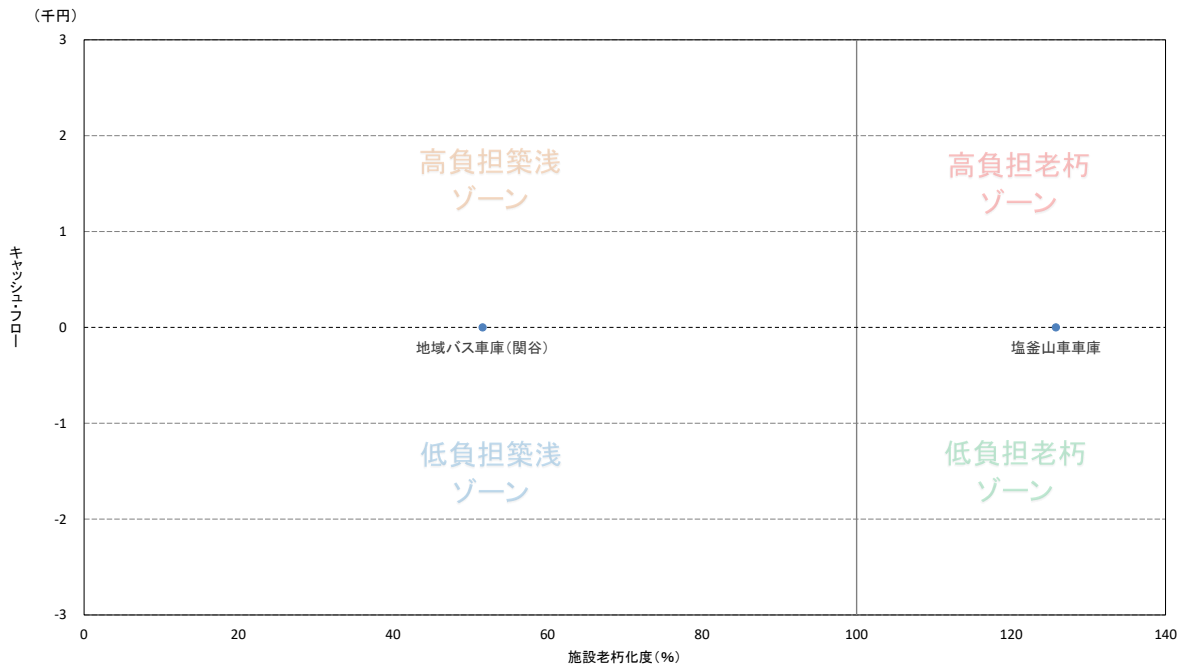
② 〔その他施設〕車庫の状況

図 4-22-4 車庫のフルコストと延床面積



車庫の延床面積は、塩釜山車庫が 53 ㎡で、地域バス車庫（関谷）が 120 ㎡です。また、フルコストは、地域バス車庫（関谷）が 356 千円です。

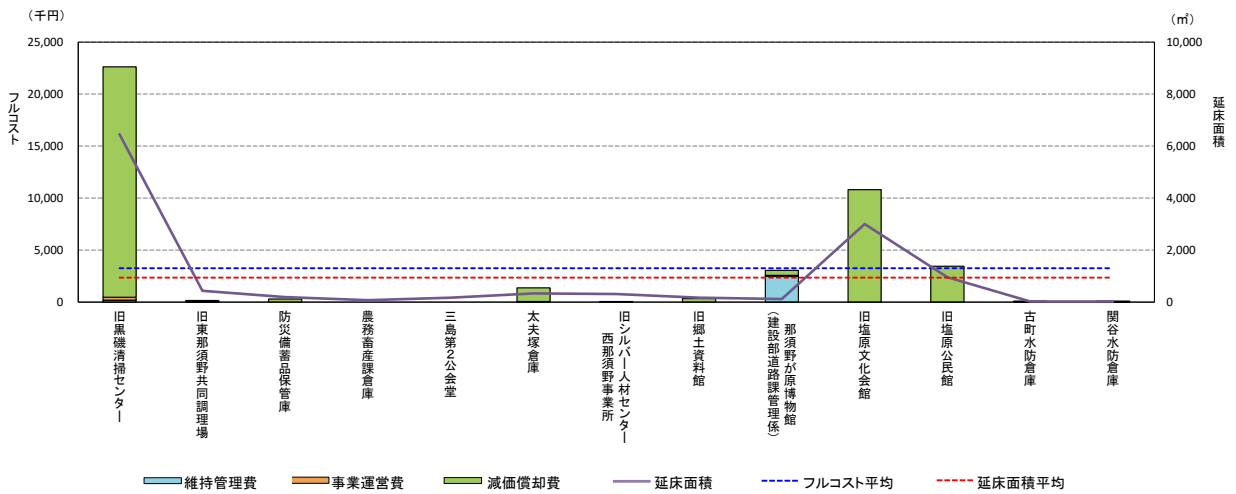
図 4-22-5 車庫のキャッシュ・フローと老朽化度



車庫は、市内の2箇所に設置されており、全て直営にて行われております。塩釜山庫倉庫は老朽化度が100%を超えており、早急な対応が必要となっております。

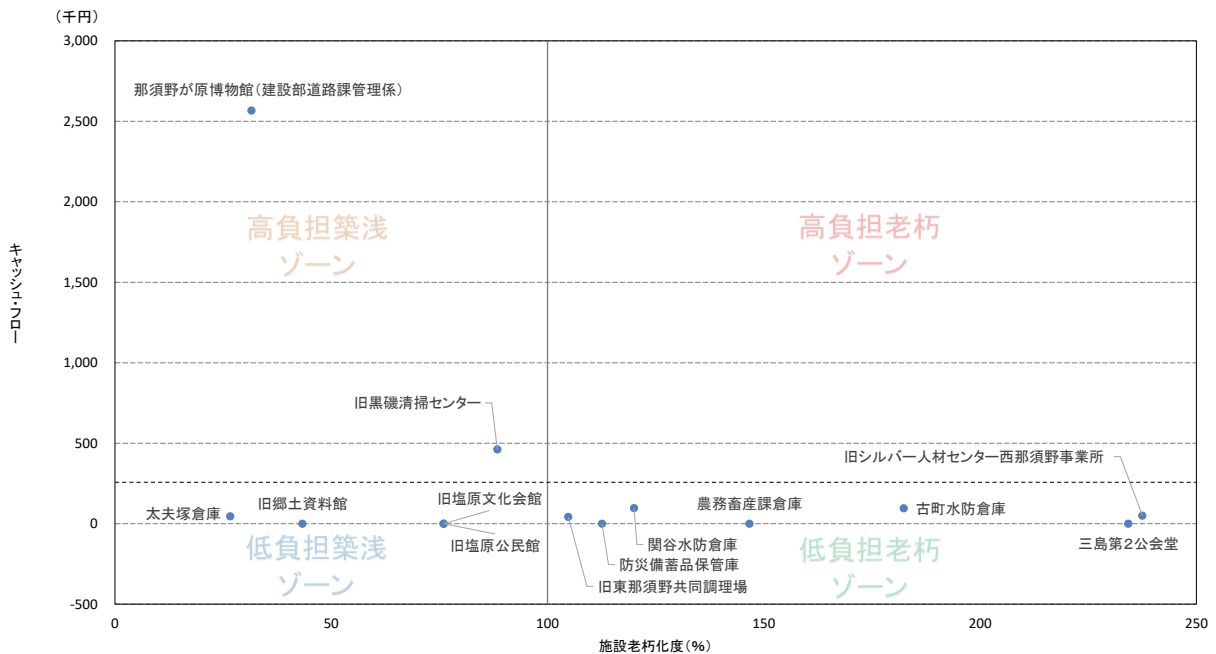
③ 〔その他施設〕倉庫の状況

図 4-22-6 倉庫のフルコストと延床面積



倉庫のうち、延床面積が最も広いのは、旧黒磯清掃センターの6,452㎡であり、2番目は旧塩原文化会館の3,000㎡です。また、フルコストが最も高いのは、旧黒磯清掃センターの22,623千円であり、2番目は旧塩原文化会館の10,801千円です。

図 4-22-7 倉庫のキャッシュ・フローと老朽化度

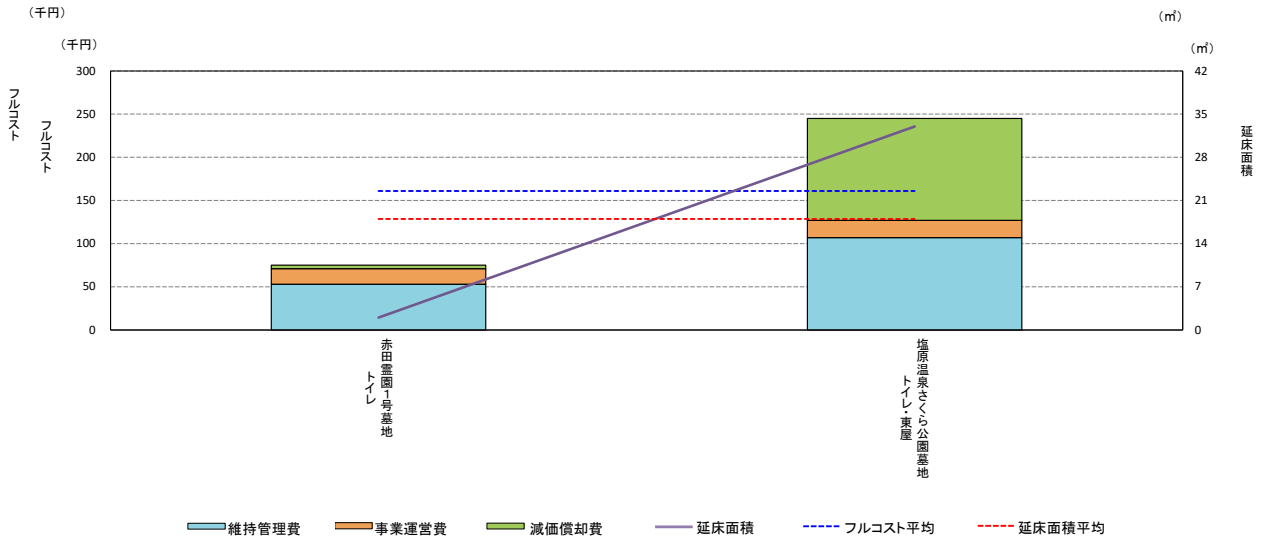


倉庫は、市内の13箇所に設置されており、全て直営にて行われております。老朽化度が100%を超えている施設が多くあり、老朽化対策が急務です。

今後の維持運営にあたっては、各施設の利用状況、維持管理費用と今後の人口動向を踏まえて運営していくことが重要です。

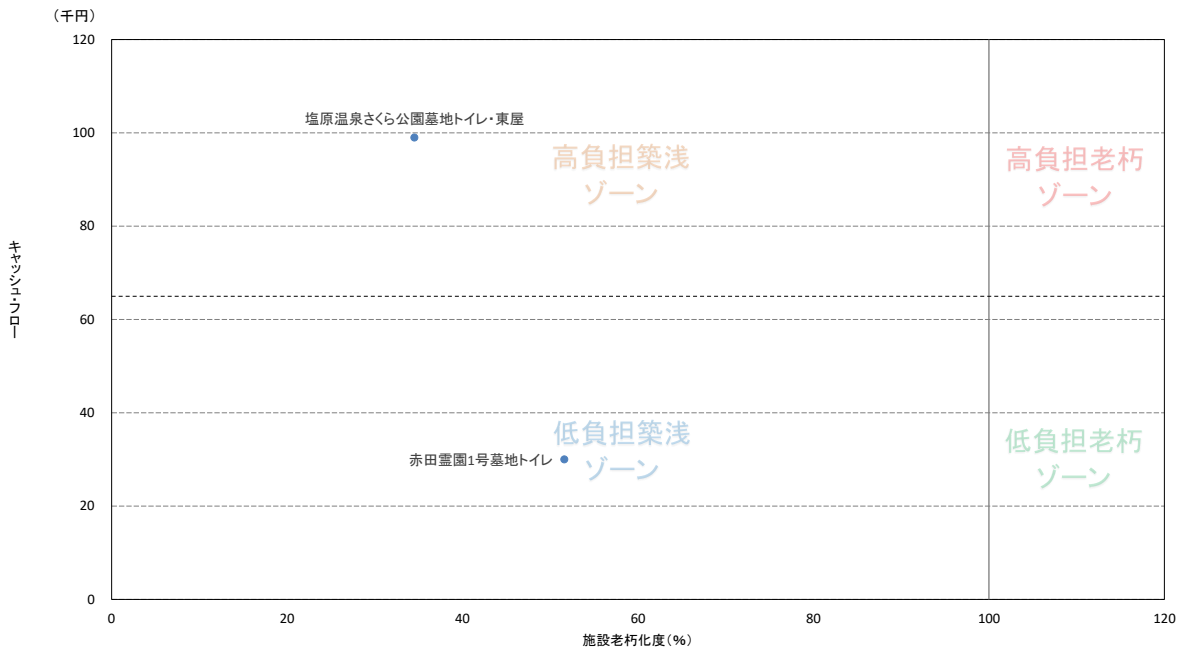
④ 〔その他施設〕 墓地の状況

図 4-22-8 墓地のフルコストと延床面積



墓地の延床面積は、赤田霊園 1 号墓地トイレが 2 ㎡で、塩原温泉さくら公園墓地トイレ・東屋が 33 ㎡です。また、フルコストは、赤田霊園 1 号墓地トイレが 75 千円であり、塩原温泉さくら公園墓地トイレ・東屋が 246 千円です。

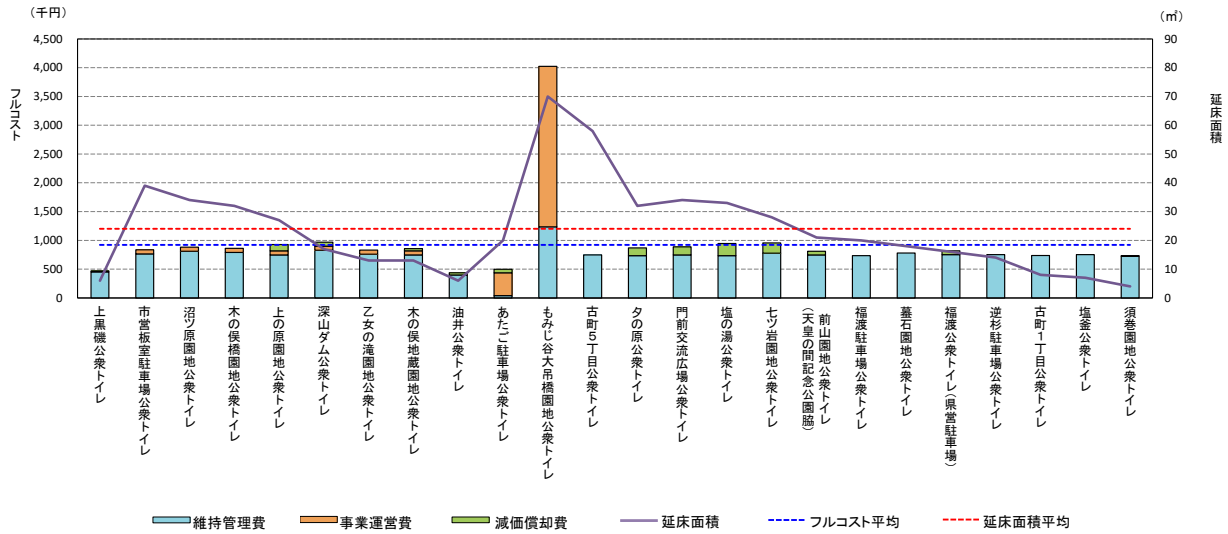
図 4-22-9 墓地のキャッシュ・フローと老朽化度



墓地は、市内に 2 施設あり、平成 10 年代に建築された比較的新しい施設となっております。現時点では老朽化が問題となるような状況ではありませんが、予防保全を進め、長寿命化を図っていきます。

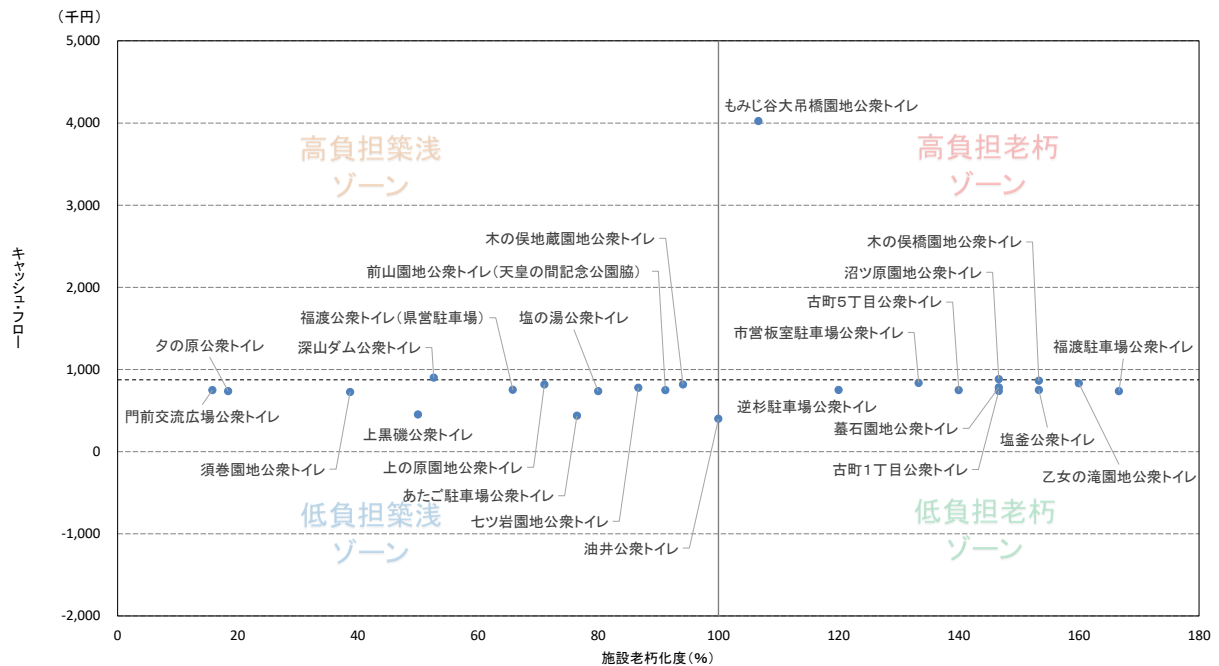
⑤ 〔その他施設〕 公衆トイレの状況

図 4-22-10 公衆トイレのフルコストと延床面積



公衆トイレのうち、延床面積が最も広いのは、もみじ谷大吊橋園地公衆トイレの 70 ㎡であり、2 番目は古町5丁目公衆トイレの 58 ㎡です。また、フルコストが最も高いのは、もみじ谷大吊橋園地公衆トイレの 4,023 千円であり、2 番目は深山ダム公衆トイレの 970 千円です。

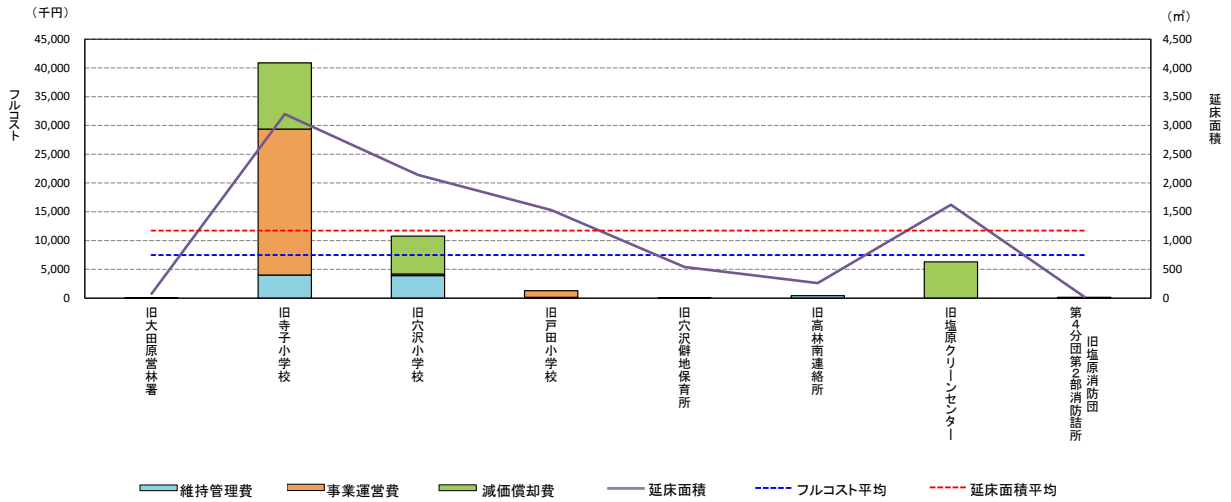
図 4-22-11 公衆トイレのキャッシュ・フローと老朽化度



公衆トイレは市内に 24 施設あり、もみじ谷大吊橋園地公衆トイレを除き、本市の直営にて運営されています。昭和 50 年代に建築された施設、木造やコンクリートブロックの施設は老朽化が進行しています。

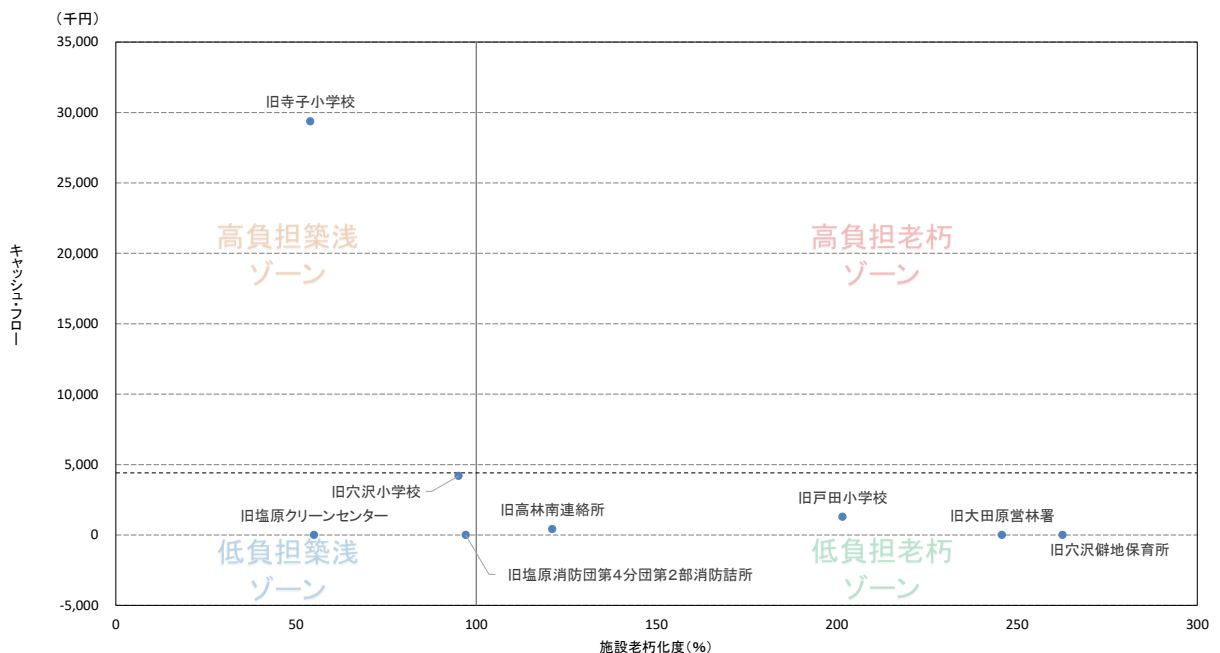
⑥ 〔その他施設〕 普通財産の状況

図 4-22-12 普通財産のフルコストと延床面積



普通財産のうち、延床面積が最も広いのは、旧寺子小学校の3,197㎡であり、2番目は旧穴沢小学校の2,142㎡です。また、フルコストが最も高いのは、寺子小学校の40,879千円であり、2番目は旧穴沢小学校の10,774千円です。

図 4-22-13 普通財産のキャッシュ・フローと老朽化度



普通財産のうち、延床面積が最も広いのは、旧寺子小学校の3,197㎡です。普通財産、特に学校跡地については、その利活用について検討を進めます。